

第六十九回帝國議會
衆議院

米穀自治管理法案外二件委員會會議錄(速記)第四回

付託議案

米穀自治管理法案(政府提出)
米穀統制法中改正法律案(政府提出)
米穀共同貯藏助成法案(政府提出)

會議

昭和十一年五月十四日(木曜日)午後一時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 東 武君

理事松村 謙三君 理事川崎末五郎君

理事佐藤謙之輔君 理事角 源泉君

理事石坂 養平君 理事三善 信房君

高橋 守平君 內藤 正剛君

澤田 利吉君 中村 梅吉君

池本甚四郎君 長井 源君

岡田喜久治君 服部 崎市君

山森 利一君 渡邊 鎮藏君

木村 淺七君 眞鍋 儀十君

胎中楠右衛門君 中田 儀直君

國光 五郎君 牧野 良三君

田村 實君 小笠原八十美君

沖 藏君 上田 孝吉君

平野 力三君 北 勝太郎君

森 肇君 永山 忠則君

三宅 正一君 野中 徹也君

同日委員喜多壯一部君辭任ニ付其ノ補闕トシテ眞鍋儀十君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

內務大臣 潮 惠之輔君

農林大臣 島田 俊雄君

出席政府委員左ノ如シ

內務省警保局長 萱場 軍藏君

農林參與官 小林 絹治君

農林省米穀局長 荷見 安君

農林省經濟更生部長 小平 權一君

農工商省商務局長 村瀬 直養君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

米穀自治管理法案(政府提出)

米穀統制法中改正法律案(政府提出)

米穀共同貯藏助成法案(政府提出)

○佐藤委員長代理 委員長ガ御差支ガアリマスサウデアリマスカラ、オ出デニナルマ

デ暫ク私ガ此席ヲ汚シマス、米穀自治管理法外二件ノ委員會ヲ開會致シマス、通告

順ニ依リマシテ平野力三サンニ發言ヲ許シマス

○平野委員 本案ニ付キマシテハ、農林當局ノ御説明ニ對シマシテモ殆ド大半ハ言ヒ

盡シテ居ルヤウニモ考ヘマスシ、又質問者ニ於キマシテモ、十二分ノ質問モアリマス

ノデ、本來カラ申シマスルナラバ、先ヲ急

グ關係ニ於テ、非常ニ簡單ニ質問致シタイ

ト思ッテ居ル次第アリマスガ、本日一番吾

吾ノ反對派ノ渡邊サンガオ見エニナラナイ

ノデ、私ハ本案ガ比較的圓滿ニ通過スルト

云フ意味ノ上ニ於テ、反産側ノ人達ニ對ス

ル吾々ノ見解ノ相違ヲ、本委員會ニ於テ相

當ニ明瞭ニシタイト云フ腹案ヲ持ッテ參リ

マシタ、併シ只今直グオ見エニナルト云フ

コトデアリマスカラ、其方面ノ質問ヲ後ニ

譲リマシテ、殘サレテ居ル問題デ農林當局

ニ承リタイコトヲ先ニ致シマス、米穀局長

ニ最初聞キタイノデスガ、政府所有米穀特

別處理法ト云フモノハ、大體ドウ云フ内容

ヲ持ッテ居ルノデスカ、一寸御示シ願ヒタイ

○荷見政府委員 政府所有米穀特別處理法

ハ、大體新規用途ノ開拓並ニ新規利用ニ關

スル試驗研究ノ用ニ供シマスル爲ニ、政府

所有米ヲ特別ニ處分スルコトガ出來ルト云

フコトヲ規定致シマシタ極ク簡單ナ法律デ

ゴザイマシテ、其目的トシマス所ハ最近數

年間ノ狀況カラ、我國ニ於キマスル米穀ノ

供給ト云フモノガ過剩ノ趨勢ニアリマスノ

デ、之ヲ從來通りニ放任致シマセヌデ、政

府米モ澤山アルノデアラカラ、ソレヲ以テ

新規利用ノ研究ヲヤル、ソレカラ又新規用

途ノ開拓ノ必要アル場合ニハ、ソレモ十分

出來ルヤウニ途ヲ開キマシテ、詰リ米ノ從

來處分サレマシタ以外ニ非常ニ餘分ニ消費

スル方面ノ研究ヲ致サウト云フコトガ目的

トナッテ居リマス趣旨デゴザイマス

○平野委員 是ハ新聞ニ依ッテ吾々ガ今マ

デ知ッタコトデアリマスカラ、明確ニハ申

上ゲラレマセヌガ、昨年アタリ政府所有米

祕密裡ニ投資リト云フヤウナ記事ガ出テ、

非常ニ安イ値段デ以テ外國ノ方ヘ賣ッテ居

ラレル、是ハ一體政府所有米特別處理法ト

云フ法律ニ依ッテサウ云フコトヲ爲サッテ居

ルノカ、或ハドウ云フコトニ依ッテ爲サッテ

居ルノカ承リタイト思ヒマス

○荷見政府委員 ソレハ政府所有米特別處

理法デハゴザイマセヌデ、米穀統制法ノ規

定ニ依リマシテ、整理賣却スル米ノ幾分ヲ

極ク少量ノモノデアリマスガ、外國ニ賣却

致シマシタモノガゴザイマスガ、其點ガ何

カ誤リ傳ヘラレテ居ルノダト思ヒマス

○平野委員 是ハ少量ト言ッテ居ラレマスガ、ソレノ大體數量及價格ニ付テ比較的明瞭ニ——是ハ決シテ言質ヲ取ッテドウ斯ウシヨウト云フ意味ノモノデハゴザイマセヌデ、實ハ參考ニ致シタイノデ、願クハ若干詳細ニ御説明ヲ御願ヒ致シマス

○荷見政府委員 ソレハ大體昭和九年度ニ於キマシテ、昭和九米穀年度デアリマスカラ一昨年デアリマスガ、其時ハ三十八萬石バカリ出テ居リマス、ソレカラ昭和十年度ハ十五萬石バカリ外國ニ出テ居ル譯デアリマス、ソレデ昭和九年度ハ、詰リ昭和八年度米ノ非常ナル大豐作ヲ受ケタ後デアリマシタノデ、可ナリ骨ヲ折ッテ海外ノ方ニモ賣却ヲ致シタノデアリマスガ、昭和十年度ハ唯從來ノ販路ヲ維持スルヤウナ程度ニ止メテアッタ譯デアリマス、ソレカラ御尋ノ價格ノ問題デアリマスガ、是ハ大體ニハ一番良イ値頃ノ方ガ二十五圓バカリデゴザイマシテ、ソレカラ中心値ガ大體二十圓位ノ程度ニナッテ居リマス

○平野委員 其點ハ分リマシタ、私ハ本問題ニ對シテ吾々ガ贊否ヲ決定スル殆下分岐點ト云フモノハ、最早再三論議盡サレテ居ルヤウデアリマスガ、本案ト云フモノガ一般農民ノ中ニ於ケル中小——詰リ下層農民

ニ對スル所ノ恩典ガ甚ダ薄イト云フ點ニ限ラレルト思フノデアリマス、之ニ反對スル論者ノ中ニ於キマシテ、色々理由ヲ澤山附シテ居リマスルケレドモ、ヤハリ三宅正一君ガ否定致シマシタヤウニ、本案ガ通過致シマシタ後ニ於テ、之ニ對スル小農ニ何等ノ恩典ガナイト云フコトヲ、農林當局ニ於テモ相當御認メデアルト云フコトデアリマスルナラバ、ヤハリ吾々ガ本案ニ贊成スル一ツノ理由ト致シマシテ、次ニ農林當局ガ之ニ對スル所ノ考ヘ方如何ト云フコトニ相當重點ガ繫ルノデアリマス、此點ニ於テ吾ガ想起シマスノハ、要スルニ昭和九年ニ於キマシテ、只今米穀局長ノ説明ノヤウニ、外國ニ向ッテ三十八萬石ト云フ米ヲ廉價デ以テ賣ラレタ、斯ウ云フヤウナ事實ガ一方ニアル半面ニ於キマシテ、國內ニ於キマシテハ非常ニ大ナル所ノ農民階級ノ飯米要求ノ運動ガアッタ、此時ニ於ケル飯米要求運動ト云フモノハ、今日一般ノ都會ノ人達ガ想像ダニスル能ハザル「ウナ深刻且激烈ナル情勢ニ於テ農村ノ各地ニ於テ展開シタノデアリマス、就中養蠶地方ニ於ケル所ノ農民ト致シマシテハ、全ク飯米飢饉ニ依ッテ時ニハ農民ノ間ニ相當ナ騷ギスラ演ゼラレルカモ知レナイト云フコトモアッテ、内務當局

ニ於テ相當心配ヲ致シタコトガアリマス、併ナガラ當時ニ於キマシテ、吾々モ米穀局長ヲ訪ネ、或ハ農林大臣、農林次官等ヲ訪ネテ、諸般ノ運動ヲ致シマシタケレドモ、遂ニ米穀統制法ノ範圍内ニ於キマシテハ、是等ノ飯米ノ食ベラレナイ人間ニ對スル所ノ満足ナル方策ガ講ゼラレナカッタト云フコトモ事實デアリマス、今日此米穀統制法ニ對スル所ノ若干ノ缺陷ヲ補フ所ノ自治管理法案ガ出來ル、是ガ出來タカラト云ッテ是等ノ下層農民ニ對スル所ノ飯米要求ニ對スル何等ノ恩典ナシト云フコトデアリマスルナラバ、此案ニ對スル所謂農林大臣ノ根本方針トセラル、農業政策カラ言フナラバ、甚ダ不徹底ナ感ヲ免レナイト云フコトヲ斷言セザルヲ得ナイノデアリマス、此點ニ於キマシテ、比較的近い將來ニ於テ、又或ハ具體的ニ申シマスルナラバ次ノ議會ニ於キマシテ、是等ノ飯米貸下、或ハ飯米交付ト云フヤウナ問題ニ付テノ或ル程度ノ具體案ト云フモノガ茲ニ考ヘラレツ、アルカト云フコトヲ更ニモウ一應承ッテ置キタイノデアリマス

○島田國務大臣 飯米ノ缺乏ニ對シ政府ノ所有米ノ問題ニ付テ申シマス、政府ガ米ヲ所有シテ居ル場合ノ問題ト致シマシテハ

昭和九年當時ニ於キマシテハ、御承知ノ通りニ特別ナ所謂臨時立法ガアリマシテ、凶作地ニ對スル政府所有米ヲ臨時ニ交付スル意味ノ法律ガアリマシテ、此法律ノ運用ニ依リマシテ、昭和九年度產米ノ收穫ノ少カッタ地方ニ對シテ、特別ナ事情ニアルモノニ對シマシテハ、相當額ノ米ヲ府縣ニ對シ、又府縣ヲ通シテ市町村ニ交付若クハ貸下スルト云フ規定ガアルノデス、所ガ是ハ臨時立法デ、昭和七年ノ當時ニ於テハ其規定ニ依ッテ實行致シタノデアリマスガ、最近ニ雪害等ノ關係カラ又飯米ノ問題ガ起ッテ來テ、現ニ農林當局トシマシテ私が就任後ニ於テ其問題ニ付テ關係ノ方面カラ陳情ヲ受ケテ居リマス、之ニ對シマシテハ、前法律ノ趣意モアリマスノデ、特別ノ處置ヲ爲シ得ルノ途ヲ講ジタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、ソレカラ只今提案ニナッテ居リマス此統制法ノ改正ノ點ニ付キマシテハ、先日確ニ三宅君ノ質問ニ對シテ御答ヲ申シマシタヤウニ、統制法ノ規定ニ於テ左様ナ場合ニ適應スル根據トナルベキ改正ノ規定ヲ設ケル積リデ、現ニ提案ヲ致シテ居ルヤウナコトモアリマシテ、其事ニ付テハ慎重ニ考ヘテ、又左様ナコトノナイヤウニ致シタイト思ウテ居ルノデアリマス、唯、只今政府

委員カラ御答致シマシタ政府ノ所有米ヲ他ノ用途ニ供シ、若クハ販路擴張ノ意味ヲ以テヤルト云フ事柄ハ是ハ臨時立法デハアリマセヌノデ、サウ云フ政府ノ所有米ヲ特別ニ處置スル目的ノ爲ニ出來タ法律デ、單行法デアリマシテ、目的ガ違フデ居ル譯デアリマスカラ、此事柄ニ付テハ政府米ノ販路擴張其他ノ關係カラシテ、或ハ試驗ノ用途ニ供スルト云フヤウナ意味デ、別途ナ意味カラ處置シテ居ルノデアリマス、ソレヲ處置シテ居ルコトヲ以テ飯米飢饉等ニ對スル處置ヲ怠ッテ居ルト云フ風ニハ考ヘテ居ラスノデス、其方ニ對シテハ其處置ヲ執ル積リデアリ、又執ラネバナラスト、斯ウ考ヘテ居ル譯デアリマス、現ニ凶作地ニ對スル所有米ノ臨時交付ニ關スル法律ト云フモノハ、一度行ハレテ、九年産米ノ場合ニ於テハ實行シテ居ルノデアリマス、之ヲ其後ノ狀況ニ對應スベク又適當ナ處置ヲ執ルコトニ付テハ、考究ヲ致シテ、成ベクサウ云フコトノナカラシムルヤウニシタイト考ヘテ居リマス

○三宅委員 委員長一寸關聯シテ居ルコトデ……サウシマスト此點ハヤハリ實際問題トシテ非常ニ重要デスカラシテ、尙ホ一ツ詳シク御聞キシタイノデスガ、大臣ノ御意

向ハ、其昭和九年ノ交付米ニ關スル法律ハモウ期限ガ切レルノデスガ、此法律ヲ何トカ活カシテ、一ツ其點ニ付テ考慮セラレヨウト云フ意味カ、若クハ今度統制法ノ改正ノ中ニ出シテ居ラレマスル府縣ニ貸下ガ出來ルト云フ其法案ヲ活カシテ、其方デ此問題ニ付テノ考究ヲシヨウト云フ意味デ居ラレルカ、其點ヲモウ少シ明確ニシテ戴キタイト思フノデアリマス、ソレトモウ一ツ、昨日御答辯ガナカッタノデ、大臣カラナリ若クハ政府委員カラナリ御答辯ヲ得タイト思ヒマスル點ハ、小作農一町自作農五反、其外ニ希望ガアレバ之ヲ組合ニ加入サセルト云フコトニナリマスガ、ソレ等ノ諸君ガ昭和十年度産米ノ統計ニ依ッテモ、一反ニ付キ一石八斗ト云フ僅カナ平均收穫ヲ持ッテ居リマスルモノヲ保管セシムル、然ルニ二、三箇月シテ米ガ足ラヌヤウニナッテ買ハナケレバナラヌヤウニナッタ、併ナガラ米ノ値段ハ一割以上最低價格ヨリ上ッテ居ラヌノデ、法規ニ依レバ解除出來ナイ、ソレデ委託シタ米ハ使ヘナクテ別ニ又買ハナケレバナラスト云フヤウナ事例ガ必ズ起ルト思フノデアリマスガ、其點ニ付テノ處置ヲ今ノ中ニ考ヘテ置カスト、委託シテ居ル人ガ別ノ所カラ買ハナケレバナラスト云フコトガ

アッテハ甚ダ困ルノデアリマス、其點ハ運用上ドウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルカ、前ノ點ト後ノ點ト兩方ニ付キ御答辯ヲ願ヒタイ

○島田國務大臣 御答致シマス、大體昨年モ五千七百萬石ト云フ極メテ凶作ノ年デゴザイマシテ、隨テ反當收量モ相當減少致シテ居ルト思ヒマス、此自治管理案ヲ施行致シマス時ハ相當平作以上デアリマスカラ、反當收量等モ増加スルコトハ豫想致サレマスガ、ソレニ致シマシテモ只今御話ノアリマシタヤウナ自作農ニ於テ大體五反ト云フモノヲ標準ニ致シマスト云フト、澤山ノ米ハナイ、併ナガラ私共之ヲ考ヘマシタ理由ハ、五反步アリマスト大體普通ノ年ニ普通ノ田地デアリマシテ一反步カラ二石採レマスト云フト詰リ十石採レル、農家一戸デ一年ニ消費スル米ハ五人カソコノ家族デ、大體其半分位ト致シマスルト、販賣米モ半分々々ト云フ譯ニハ行キマスマイガ、マア半分ト云フ程度アルノデハナイカ、ソレニ準ジマシテ小作ノ場合デアリマスト、小作料ヲ大體其半分取ラレルモノト見マスレバ、倍ノ水稻ヲ作付致シマスレバ出來ルノデハナイカ、サウスルト其販賣米ト云フモノハ約收穫米ノ半分位アル農家デゴザイマス、併シソレニ割當テラレル米ト

云フモノハ是ハ又ソレヨリ極メテ少イモノニナルト思フノデアリマス、販賣米ガ大體内地ニ於キマシテ普通ノ年ニ三千四百萬石位ゴザイマスガ、此自治管理案デ例ヘバ五百萬石過剩ガアッテ、内地ガ三十五ト云フモノヲ貯藏スルト致シマス、約百七十五萬石バカリニナリマス、其中一部ハ貯藏其他ノ關係デ買上グルモノガアルトスレバ、大體ニ於テ概ニシテ三萬石位ト云フモノガ内地デ貯藏サレルコトニナル、ソレヲ農家ニ割當テマスレバ、販賣米ノアル人ニ割當テ、モ極ク少イ程度ニナルノデハナカラウカ、斯ウ考ヘマスカラ、此貯藏ヲ致シマスコトニ依ッテ農家ガ非常ナ困難ヲ感ズルト云フコトハ先ヅナカラウト思ヒマス、ソレニシテモ小農ハドウシテモ出來秋ニハ賣ラネバナラヌヤウナ地位ニ置カレタ者ガ大多數デアリマスカラ、ソコデ出來ル限り資金ノ融通其他ノ施設ヲシヨウ、斯ウ云フ考デアリマシテ、ソコハ摩擦ガ少ク行クノデハナカラウカト考ヘテ居リマス

○三宅委員 前ノ質問ニ付テノ大臣ノ御答辯ハ後ニ御願スルコトニシテ、今ノ事ヲ片付ケタイト思ヒマスガ、私ハサウ思ハナイノデス、サウ云フ點ガヤハリ本省ニ居ラレ

ル事務當局ノ机上論ト、實際問題トノ違ヒ
デハナイカト思ヒマス、日本全體ト致シマ
スト、一人平均ノ米ノ消費量ト云フモノ
ハ、年ニ依ッテ違フガ、大體一石ト見テ宜シ
イデセウ、農民ハ一人平均二石食ヒマス、
是ハ農村出身ノ方ハ御承知デセウガ、餘リ
他ノ榮養物ヲ食ヒマセヌカラ、大飯ヲ食ッ
テ大概胃擴張ニナッテ居リマスガ(笑聲)二
石食ハナイト足ラナイ、ソレデ一段歩二石
ト云フ收穫ガ平年作ニ於テアルト云フコト
ハ認メマスガ、假ニ五段ノ小作デ二石トシ
テ十石、五人ノ家族トシマスレバ十石要リ
マスヨ、五段百姓ハ賣ル分ハナイ、ナイケ
レドモ換金處分ヲスル爲ニ、出來秋ニハ一
應賣ッテ又買フト云フコトニナル、デスカ
ラ其點ニ付テ必ズ一俵ニ依寄託シテ置キマ
シテモ、ソレヲ又買ハナケレバナラヌ時期
ガ、解除ニナラヌ内ニ必ズアル、アルカラ
シテ、施行令ナリ何ナリノ申ニ於テ、サウ
云フ小農ガ買ハナケレバナラヌト云フ場合
ニ於テハ、或ハ政府米ノ古イ米ヲ安ク拂下
ゲテヤルトカ、何カノ規定ヲ御考ニナッテ
置イテ、若クハ解除シテヤルコトガ出來ル
ト云フ規定ヲ御考ニナッテヤラナイト、是ハ
必ズ私ハ摩擦ヲ起スト思ヒマス、其點ニ付
テノ御用意ハドウデスカ、法律ヲ御改正ニ

ナルコトガムヅカシイトスレバ、命令事項
カ何カニ於テ其點ニ付テノ途ヲ——幸ニシ
テサウ云フ必要ガナケレバ結構デスカ、必
ズ私ハ相當ナ部分ニアルト思ヒマスカラ、
御考ニナル必要ガアリハシナイカ、サウ云
フ所ガ僅カノ點デ法律ニ對スル不信ニナル
ノデアリマスカラ、御考ヲ願ヒタイト思ヒ
マス

ドモ精神ハ生キテ居ル譯デスカラ、此統制
法ノ改正ガ法律トシテ茲ニ成立致シマスレ
バ、是ト併セテ善處スル、此兩法案ガ不成
立ニナルヤウナ場合デモ、飯米飢饉ニ對シ
テハ、何時カアナクノ御話ノアリマシタ時
ニ申上ゲタヤウニ、是ハ何カ處置ヲシナケ
レバナラス、斯ウ云フ風ナ別途ノ考モアリ
マスガ、幸ニシテ今回此法律ガ成立致シマ
スレバ、兩者併セテ機宜ノ處置ニ出タイト
考ヘテ居リマス

イ、其内ニ大阪方面デ大水害ガアッテ、政
府ノ倉庫ヘ水ガ入ッテ濡米ガ出來タ、サア濡
米ガ出來タ、仕様がナイカラ一ツ君等ノ方
デ之ヲ何トカ處分シナイカト云フヤウナコ
トデ隨分ヤラレタ、是ハ實際法律ヲ扱ッテ
居ラレル人々カラ見タラ尤モダラウト思ッ
テ、肯カレル點ガアルケレドモ、隨分農民カ
ラ見レバ癪ニ觸ルコトナンデス、是デハ所
謂米穀政策ト云フモノガ、高米價政策デア
ルトカ、低米價政策デアルトカ云フ議論ハ
拔キニ致シマシテ、苟モ米ヲ作ッタ人間ガ
米ガ食ヘナイデヤナイカト云フ、一ツノ社
會問題トシテ私ハ頗ル重大ダト思フノデア
リマス、ソコデ農林大臣ニ此席上ニ於テ更
ニ承ッテ置キタイト思ヒマス所ノ要諦ハ、今
後此儘ノ法律ガ通過シテ行ッタ場合ニ於テ、
飯米問題ガ起ッタ時ニ、斯ウ云フコトハド
ウデゴザイマセウカ、詰リ農民ニ米ヲ貸セ
バソレハ返セナクナルカモ知レナイカラ貸
セナイト云フ議論ガ隨分多イ、是ガ今マデ
何時デモ農林當局ノ御見解デアリ、地方ノ
縣知事或ハ知事ヲ中心トスル縣參事會——
所謂縣會議員ナドノ意見ハ皆斯ウデアル、
農民ニ米ヲ貸セバ皆食ッテ返セナイ
デヤナイカ、ソレデハ貸セラレナイデヤナ
イカト云フ議論ガ絶エナイ爲ニ、遂ニ米ガ

ノ標準ダケ申上ゲマシタノデ、販賣米ノナ
イヤウナ農家デゴザイマスレバ、貯藏數量
ハ別ニ割當ヲサセナイ積リデゴザイマス、
ソレカラ災害云々、左モナクテモ季節的ニ
飯米ニ困却スルト云フヤウナ分ニ對シマシ
テハ、只今デハ災害地方ニ對シテハ米穀統
制法ノ運用デ、出來ル限り多數ノ米ヲ總量
ニ致シマスト放出シテ居ル譯デゴザイマス
ガ、ソレ等ノ點ハ十分考究致シタイト考ヘ
マス

○荷見政府委員 私只今申上ゲタノハ大體
ノ標準ダケ申上ゲマシタノデ、販賣米ノナ
イヤウナ農家デゴザイマスレバ、貯藏數量
ハ別ニ割當ヲサセナイ積リデゴザイマス、
ソレカラ災害云々、左モナクテモ季節的ニ
飯米ニ困却スルト云フヤウナ分ニ對シマシ
テハ、只今デハ災害地方ニ對シテハ米穀統
制法ノ運用デ、出來ル限り多數ノ米ヲ總量
ニ致シマスト放出シテ居ル譯デゴザイマス
ガ、ソレ等ノ點ハ十分考究致シタイト考ヘ
マス

○平野委員 私ハ本案ハ、殆下大體ノ事ハ
言ヒ盡サレテ居ルガ、小農ト飯米問題ト云
フコトニ盡キルト思フ、詰リ小農ガ、是ガ
出來タ場合ニ、飯米問題ニ幾ラカ恩典ガア
ルカナイカト云フコトガ、最大多數ノ小農
階級ノ米穀自治管理法案ニ對スル一ツノ要
點デアルト思ヒマスカラ、大變失禮デアリ
マスケレドモ、此點ダケ更ニ一ツ細カク承
リタイト思ヒマスカラ、御説明ヲ願ヒタイ
ト思ヒマス、舊イ話ヲ先程來申上ゲテ居リ
マスガ、ヤハリ昭和九年ノ後ヲ承ケテ十年
デアリマスガ、飯米窮乏ガ起ッタ、政府ノ
ヤリ方ヲ見テ居リマス、盛ニ農民ガ米ヲ
借りタイノト言フ時ニハ、容易ニ——法
律ガ斯ウナッテ居ッテ斯ウナルト云フ説明ダ
ケハサレルケレドモ、遂ニ米ハ廻ッテ來ナ

○島田國務大臣 只今ノ第一ノ點デアリマ
スガ、是ハ此統制法中ノ改正案ガ成立ヲ致
シマシタ上デハ、併セ考ヘマシテ——前キ
ノ法律ハ第一條ニ明文ガアリマシテ、昭和
九年產米ノ收穫「云々」トナッテ居リマス、是
ハモウ其後ノモノニハ、法律ハ生キテ居リ
マスケレドモ適用ハナイノデス、ナイケレ

○島田國務大臣 只今ノ第一ノ點デアリマ
スガ、是ハ此統制法中ノ改正案ガ成立ヲ致
シマシタ上デハ、併セ考ヘマシテ——前キ
ノ法律ハ第一條ニ明文ガアリマシテ、昭和
九年產米ノ收穫「云々」トナッテ居リマス、是
ハモウ其後ノモノニハ、法律ハ生キテ居リ
マスケレドモ適用ハナイノデス、ナイケレ

○島田國務大臣 只今ノ第一ノ點デアリマ
スガ、是ハ此統制法中ノ改正案ガ成立ヲ致
シマシタ上デハ、併セ考ヘマシテ——前キ
ノ法律ハ第一條ニ明文ガアリマシテ、昭和
九年產米ノ收穫「云々」トナッテ居リマス、是
ハモウ其後ノモノニハ、法律ハ生キテ居リ
マスケレドモ適用ハナイノデス、ナイケレ

○島田國務大臣 只今ノ第一ノ點デアリマ
スガ、是ハ此統制法中ノ改正案ガ成立ヲ致
シマシタ上デハ、併セ考ヘマシテ——前キ
ノ法律ハ第一條ニ明文ガアリマシテ、昭和
九年產米ノ收穫「云々」トナッテ居リマス、是
ハモウ其後ノモノニハ、法律ハ生キテ居リ
マスケレドモ適用ハナイノデス、ナイケレ

○島田國務大臣 只今ノ第一ノ點デアリマ
スガ、是ハ此統制法中ノ改正案ガ成立ヲ致
シマシタ上デハ、併セ考ヘマシテ——前キ
ノ法律ハ第一條ニ明文ガアリマシテ、昭和
九年產米ノ收穫「云々」トナッテ居リマス、是
ハモウ其後ノモノニハ、法律ハ生キテ居リ
マスケレドモ適用ハナイノデス、ナイケレ

來ナイ、其間ニ次ノ米ガ穫レテ問題ガ解決スル、問題ガ解決シタト云フノハ、段々抛ッテ置ク間ニ次ノ米ガ穫レテ問題ガ解決シタノデア、決シテ政府ノ施設ガ良イ爲ニ解決シタノデハナイ、サウ云フ問題ヲ考ヘル時ニ、將來農林大臣ハ、實際ニ於テ地方ニ飯米飢饉ト云フモノガ起ツタ場合ハ、法律ノ條文ハ多少右デアラウト左デアラウト、

ソコハ大キナ米穀政策ノ大局ニ立ッテ、農民ニ對シテ相當大膽ニ米ヲ貸スト云フダケノ政治的ノ一ツノ考ヘ方ヲ持ッテ貫ヘルカドウカト云フコトヲ一ツ聽イテ置キタイ、是ハ必ズ將來農林大臣ニ吾々ガ陳情ニ行ッタリシテ又議論ヲシナケレバナラヌコトニ決ッテ居ルト思ヒマスノデ、今此席ヲ拜借致シマシテ聽イテ置ク次第デアリマス、御答ヲ願ヒマス

○島田國務大臣 簡略ニ答辯スル意味ニ於テ、左様ナ場合ニハ機宜ノ處置ヲ執ルコトヲ努メマス、是ダケ申上ゲテ置キマス

○平野委員 ソレカラサウ云フ場合一ツ常ニ起ル問題ハ、大藏省トノ關係デアリマスガ、是ハ私ガ不幸ニシテマダ研究ガ足ラナイノデアリマスレバ御教ヲ受ケタイと思ヒマスガ、農林省ノ有ッテ居ル米ヲ左右スル場合ニ於テ、大藏省カラ承諾ヲ得ナケレバ

ナラナイ範圍ト云フモノハドノ點デゴザイマスカ、一ツ伺ヒタイ

○荷見政府委員 ソレハ米穀法ノ運用デアリマセヌデ、政府米ヲ代金後拂ヒデ拂下ラスルト云フ場合デアリマスガ、是ハ會計法ノ規則デ、大藏大臣ガ承認致シマセヌケレバ、代金ヲ取ラズニ米ヲ貸スト云フコトハ出來ナイコトニナッテ居リマス、其點ダケガ關係シマス

○平野委員 サウシマス其次ニ本案ニ對シテドウシテモ疑問ノ起ル問題ハ、是ハ農林大臣ノ先刻來カラノ御答辯ニ依ルト別ニ豫言スル譯デハナイガ、豐凶ト云フモノハ交、來ル、米ハ出來タリ出來ナカッタリスルト云フヤウニ仰シヤッテ居リマスガ、或ハサウデアラウト信ジマス、併シ米穀統制法ト云フモノハ、僅カ一年ノ大豐作ノ爲ニ遂ニ破綻ヲ來スト云フコトモ事實デアリマス、自治管理法ガ出來テモ、連年ノ豐作——連年ト云フコトニハ程度ガアリマスガ、恐ラク二年位ダケデモ大豐作ニナルト、非常ニ破綻ヲ來スノデハナイカ、斯ウ云フ考ヲ持ツノデアリマスガ、此點ニ付テハドウ云フ御見解ヲ持ッテ居ラレマセウカ

○島田國務大臣 先ノコトニ付テ假定ヲ置イテノコトハドウモ御答ガシニクイノデア

リマスガ、是ハ言葉ノ使ヒ方ニ於テ適當デナイカモ知ラヌノデスガ、豐年ガ左様ニ續イテ、サウシテ自治管理法案ニ更ニ訂正ナリ修正ナリヲ加ヘルヤウナコトガ起ルトスレバ、ソレハ全體ノ國家ノ上カラ言フト、必シモ悲シムベキコトデヤナイ、ソレニ對スル處置ト云フコトデアレバ、又是ハ甚ダ處置ノシ易イコトガアルノデアリマス、ソ

コデ結局先般來度々申上ゲマサウニ、此法案ハ米穀統制法ト共ニ米ノ問題ヲ根本的ニ解決スル案デハナイ、ソコデ此法案ノ通過成立ヲ致シマシタ場合ニハ、此次ノ問題ニ付テ慎重ナ態度ヲ以テ進行セシメナケレバナラヌ、斯ウ私ガ申上ゲテ居ル所以デアリマス、ソレヲ二年續クトスレバ破綻ヲスルカラ、直グ案ヲ出スカ出サヌカト云フ風ニ突キ詰メラレマスルト、將來ノコトダカラ何トモ申上ゲラレナイ、ソレト同様ニ不作ガ續イタト云フコトニナルト、又ソレモ先ノコトデアッテ、ソレハ何人モ豫言出來ヌコトデアリマスガ、大體ニ於テヤハリ傳説的ニ豐年ト饑饉ト云フモノハ、サウ何年モ豐年ガ續キ、サウ何年モ不作ガ續クト云フコトニハ行ッテ居ラヌ所カラ考ヘマシテ、先ヅ此法案ガ相當期間繼續シテ居ルモノトシテ、其間ニ根本ノ案ヲ立テ得レバ國家ノ爲ニ幸

ダ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○平野委員 是モ理窟ヲ言フヤウデ大變何デスガ、此米ノ問題ニ付テノ生産制限ト云フコトデス、此生産制限ト云フコトニ付テ、從來政府ハ少シ出來過ギルト盛ニ動搖シテ直グ減反デアルトカ、或ハ色々醜態ヲ暴露サレテ、甚ダ農民ニハ好イ影響ヲ及ボシテ居ナイノデスガ、併シ畢竟スルニ私ハ現在ノ日本農民全體ノ食フ米ト、生産量ト云フモノニ於テハ、決シテ過剩デハナイト信ジマスルケレドモ、ヤハリ將來ニ於ケル所ノ米穀政策ト云フモノニ付テハ、政府ガ或ル程度マデ生産制限ト云フコトニ付テノ考ガアルノカナイノカ、是ハ植民地及ビ内地ヲ通ジテデアリマス、生産制限ヲスルトスレバ、一體内地ニ付テ之ヲ考ヘルカ外地ニ付テ之ヲ考ヘルカ、若シモ外地ニ付テ考ヘルトスレバ、外地ニ付テ若干ノ具體案アリヤ、此點ニ付テ拓務大臣ニ朝鮮及ビ臺灣ノ土地ノ一部ヲ國有ニスル意思ハナイカト伺ヒマシタガ、サウ云フ意思ハナイト云フ御答デアリマシタ、併シ之ヲ相當專門ニ研究シテ居ル人ニ依ルト、ドウモ朝鮮方面ニ於キマシテハ、一部ノ土地ノ國營デモ行ッテ、之ニ對スニル朝鮮方面ニ於ケル農民ノ反感モ買ハナ

イヤウニ、或ル程度マデ生産制限ヲシタイ
ト云フ意見モアルノデアリマスガ、此生産
制限論ト云フモノニ付テ、農林大臣ハ何カ
之ニ對スル御研究ナリ御考ガアルカト云フ
コトノ御説明ヲ承ルト、今後ノ研究ニ非常
ニ役立ツト思ヒマスノデ御願ヲ致シタイト
思ヒマス

○島田國務大臣 生産制限ト云フコトニ付
テハ、過日大體自分ノ意見トスル所ヲ申上
ガタ積リデアリマスガ、是モ深い研究ヲ遂
ガタ譯デハアリマセヌケレドモ、大體論ト
シテ食糧問題ト云フ大キナ見地カラ致シマ
スト、生産制限ト云フコトヲサウ簡單ニ考
フベキコトデヤナイト思フノデス、ソレカ
ラ内地ノ事情ニ付テ見マスト、現在ノ儘放
テ置クト、生産制限ト云フコトヨリモ耕地
ガ段々潰レル、是ハ道路デアルトカ鐵道デ
アルトカ、或ハ治水其他ノ關係カラ既墾ノ
田地若クハ畑、斯ウ云フモノガ段々潰レ地
トナッテ居ルト云フコトハ御承知ノ通りデ
アリマス

〔佐藤委員長代理退席、委員長著席〕
其潰レ地ノ程度ノモノヲ補充シテ行クト
云フコトハ、少ク共是ハ爲スベキコトデア
ラウ、ソレガ増産計畫デアル、斯ウ云フコ
トニハ直グ議論ガ出來ナイノデアッテ、其潰

レタダケノモノヲ補ッテ餘リノアルヤウニ
スルト云フコトガ、下ノ程度カト云フト、
詰リ程度問題ニ歸著スルノデアリマス、ソ
レデ生産制限トカ、増産計畫トカ、サウ云
フ風ニハッキリソコニ或ル方針ヲ以テ、相當
ノ期間進行スルヤウナ形ニ於テ之ヲ立テマ
スルト云フト、ドッチニシテモ突キ當リガ出
來ルノデハナイカ、拓務大臣ガ現ニ答ヘテ
居リマスル通りニ、臺灣デモ朝鮮デモヤハ
リ米ガ出來過ギテ困ルト云フヤウナ場合ニ
ハ、總督トシテ拓務大臣ノ監督ノ下ニ多少
ノ手加減ヲシテ居ルノデアリマス、其程度
ノコトハ是ハ已ムヲ得ヌ、平生ヤッテ居ルコ
トデアル、ケレドモ直チニ生産制限ヲシテ
居ル、其政策ヲ執ッテ居ルト云フ風ニ論ズル
ト、又ソコニ突當リガ出來ルノデハナカラ
ウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ、制限及ビ増産
計畫ト云フ點ニ付テハ、非常ニ因果ト言ヒ
マスカ、微妙ナ繋リガソコニアルモノダト
斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス
○平野委員 ソレデハ大體結論的ニモウ一
ツ承ッテ當局ニ對スル私ノ質問ヲ止メマス
ガ、大體本案ガ農村ニ於ケル米ヲ商品化シ
得ル能力ノアル中農以上ノ者ニ利益ガアッ
テ、然ラザル者ニハ利益ガ薄イト云フコト
ハ、昨日三宅君ノ指摘致シマシタヤウニ、是

ハ爭ヘナイ事實ダラウト思ヒマス、ソコデ私
共ハ忌憚ナク申シマスナラバ、中農以下ニ
對スル所ノ政策ガヤハリ依然トシテ今日有
ユル方面ニ缺如シテ居ル、少ク共農村問題
ノ核心ト云フモノハ、耕作スル農民ニ重點
ガアラネバナライノニ、農民ヲ見ル場合
ニ於テ、耕作セザル所ノ農民ヲ中心トシテ
農村ヲ見タト云フコトガ、是ハモウ言フ迄
モナク農業政策ノ一大缺點デアリマス、米
ノ問題ダケヲ考ヘテ見マスナラバ、ヤハリ依
然トシテ耕作農民ヲ中心トシテノ米穀政策
デハナイト云フ、遺憾ノ意ヲ表スルコトニ
付テハ、是ハ最早議論ガ盡キテ居ルト思ヒ
マス、併シ私ハ本案ニ對シテハ、今回ノ議
會ニ於テ是ガ通過スルコトニ付テハ賛成ノ
一人デアリマス、假ニ之ヲ一票ヲドチラニ
投ズルカト云フ問題ニナリマスレバ、私ハ
是ガ通過スル方ニ賛成ノ一票ヲ投ズル一人
デアリマスガ、ソレト同時ニ私ハ本會議ニ
於キマシテモ農林大臣ニ承ッタノデアリ
マスガ、將來是ダケノ地主或ハ中農以上ノ
擁護ノ案ヲ此議會ニ通過サレマシタ以上
ハ、比較的近イ將來ニ於テ眞ニ耕作農民ヲ
擁護スベキ或ハ小作立法或ハ土地ノ國有、
或ハ公正小作料ト云フ問題ニ對シテハ、敢
ヘテ是ノ交換條件ト云フ譯デハナイケレド

モ、相當ニ農林大臣ニ於カレマシテ十二分
ノ考慮ヲスルト云フ一ツノ御言明ヲ願フコ
トニ依ッテ、私ハ此案ニ賛成シタイ、斯ウ思
フノデアリマシテ、大變交換條件ノヤウナ
質問ヲシテ悪イヤウデゴザイマスケレド
モ、最後ニ一ツソレダケヲ御答願ヲ置キ
タイト思ヒマス

○島田國務大臣 只今ノ平野君ノ御意見ハ
私ハ交換條件トハ聽キマセヌ、私ハ大體サ
ウ云フ風ナ點ハ御尤モト考ヘテ居リマス

○胎中委員 一寸關聯シテ御尋ネシタイノ
デアリマスガ、是ハ何時モ其實問ガ出マス
シ、今回ノ此委員會デモ屢、繰返サレテ居
リマス、ソコデ私ハ事務當局カラ伺ッテ宜シ
イノデアリマスルガ、土地ノ所有者、ソレ
ガ大キクトモ又大キクナクテモ、相當ナ土
地ノ所有者、サウ云フ者ガ小作ヲ取ルトカ、
賃貸料ヲ取ルトカ云フヤウナコトニ依ッテ
上リマスルモノハ、ドレダケノモノニナッテ
居ルカ、色々話ヲ聞イテ居リマスルト、地
主ト云フモノハ非常ニ利益ガ多クテ、サウ
シテ小農、小作ハ非常ニ苦シンデ居ル、私
ハ土地ハ少シモ持ッテ居リマセヌカラ、是ハ
地主ヲ代表シテ言ッテ居ル譯デハナイガ(笑
聲)サウ云フコトハ斯ウ云フ機會ニハッキリ
シテ置クコトガ宜カラウト思フ、ドウモ斯

ウ云フ點ニ付テハ、小農、小作ト云フコトハ繰返シ／＼論議サレテ居リマスルガ、然ラバ一體土地ヲ持ッテ居ル者ハドウ云フコトニナッテ居ルノデセウカ、斯ウ云フコトモ農林省ニ於テハ御調ベニナッテ居ルガラウト思ヒマスガ、若シ御調ベニナッテ居ルナラバ、其コトニ付テ此際伺ッテ置キタイト思フ、若シ未ダサウ云フコトガ出來テ居ナイノナラバ、必シモ此機會ニト云フ譯デハアリマセヌガ、極ク近イ内ニ、何カノ形式ニ於テ是ハハッキリサレタ方ガ宜カラウト思フ、ト云フノハ、ソレガハッキリ致シマセヌト、常ニ色々ナ論議ガソコニ現レテ來ル、ソレガ廳テ何ト言ヒマスカ、色々ナ意味ニ言ハレマシテ、階級鬭爭ト云フヤウナ譯デ、今丁度トナッテ來ル、サウ云フヤウナ譯デ、今丁度平野サンノ質問ニ關聯致シマシテ、出來レバサウ云フコトモ調ベラレテ發表サレル方ガ妥當デハアルマイカト考ヘテ居ル

○島田國務大臣 土地ヲ所有シ、耕作地ヲ持ッテ居ル關係カラ、其土地ノ所有者ガドレダケノ收益、收支關係ニナッテ居ルカト云フコトニ付テハ、政府委員カラ調ベガアレバ御答ヲ致サセタイト思ヒマスガ、土地ノ所有權、詰リ帝國憲法ニ依テ所有權ト云フモノガ保障サレテ、サウシテ其法律ノ範圍内ニ於テ所有ヲスルコトガ出來ルト云フ意味ニ依ッテ土地ノ所有權ト云フモノガ認メラレテ居ル、其土地ノ中ニハ田畑アリ耕作地ガアルト云フ意味カラ、其土地ノ所有者ガ、或者ハ其土地ヲ自作シ、若クハ耕作セシメルト云フヤウナ關係ニ於テ、單ニ小作ト云フ者ノ立場ノミカラ考ヘテ、土地ヲ所有シテ實際耕作ヲ爲サル所ノ地主ガ不當ナ利得ヲスルト云フコトノ意味ハ、是ハ經濟ノ他ノ論點カラ論ズル場合ニハ、色々ナ議論ガアラウト思ヒマスケレドモ、現行ノ我國ノ制度ト致シマシテハ、サウ云フ風ニ單純ニ見去ル譯ニハ行カヌコトガラウト思ヒマス、地主ハヤハリ地主ト云フ者ノ地位ト云フコトヲ考ヘナケレバナラヌト云フコトハ、我國ノ現在ノ組織ノ上カラシテ、當然出テ來ル事柄デアラウト考ヘテ居ルノデアリマシテ、ソコデ小作ノ問題、或ハ小農ノ問題、斯ウ云フコトニ重點ヲ置イテ論ゼラレル方々ノ論法ガ、動モスレバ土地所有者、耕作ヲセザル土地ノ所有者ト云フ者ハ、不當ナ利得ヲシテ居ルト云フヤウニ、マアサウ云フ斷言ヲセラレテ居ル人モ、セラレナイ人モアリマスケレドモ、サウ言ッタイウナ筆法ニ向フ場合ニ於テ、政府トシテハ農村問題ヲ考ヘ、其他ノ問題ヲ考ヘル時ニ、地

主モ、小作人モ、自作農モ、小作農モ、サウ云フモノヲ總テ併セテ農村問題ヲ考ヘル時ニ、大多數ヲ占メテ居ル小サイ地主、或ハ小サイ耕作者、小作人、サウ云フ此大多數ヲ占メテ居ル者ノ「ベース」ヲ高メテ行クコトニ依ッテ、ソコニ農村ノ問題ノ大キナ解決點ガアルノダ、斯ウ云フ風ナ考ヘ方ヲシテ行クノ外ハナイ、斯ウ云フ風ニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、土地ノ所有者ガ其土地ノ關係ニ於テ、ドレダケノ收支計算ニナッテ居ルカト云フコトハ、計算ヲシテ見レバ、ソレガ非常ナ利益ガアルト云フ計算ハ現時ニ於テハ無論出ナイデアラウト思フ、計算ヲシテ見レバ、却テ租稅其他ノ負擔ニ於テ、非常ニ困ッテ居ルト云フ事情ニアルト云フコトガ證明サレルトシマスレバ、ヤハリ其地主ノ立場、地主モ國民デアル、斯ウ云フ所カラ其利害休戚ニ付テモ政府トシテハ考ヘザルヲ得ナイト云フ結論ニ到達スルノデアル、サウスルト、地主ノミヲ見テ居ル、斯ウ云フ風ナ議論ニナリマスガ、地主ノミニ付テ論ズル時ハ、地主ヲ見ルケレドモ、ソレヲ論ズルカト云ッテ、小作人、小農ヲ無視スルト云フ譯デハナイ、數ノ上カラ言ヘバヤハリ小作農、小農ト云フヤウナ中小以下ノ人々ガ數ニ於テ多イカラ、其全

體ノ「ベース」ヲ上ゲルト云フコトハ、是ハ肝要ナ問題ダト、斯様ニ思ッテ居リマス、其事ダケヲ簡單ニ申上ゲテ置キマス——只今ノ計算シタ數字ハ、此處ニ持ッテ居ラヌサウデアリマスカラ、是ハ調ベテ後ニ御答致シマス

○東委員長 胎中君ハモウ宜イデスカ——ソレデハ三宅君

○三宅委員 其點ニ付キマシテハ私モ大臣ノ御持論ニ付テハ大體論トシテハ賛成デアリマスガ、結局斯ウナッテ居ルト思フノデアリマス、今日ノ地主ノ立場ト云フモノハ、例ヘバ地方財政ノ關係ニ於キマシテ、地方ニ財源ガアリマセヌ爲ニ、戶數割ナント云フモノハ非常ニ多イ、サウシテ都市ノ資本家ト云フモノト比較シテ見マスレバ、地方ノ地主ノ負擔ト云フモノハ非常ニ多イ、ソレカラ色々ナ事情ニ於キマシテ、農工銀行、勸業銀行、其他ニ對シテ擔保ニ入ッテ居ル借金ノ金利ト云フモノモ亦實ニ多イノデアリマス、ソコデ其犧牲ガ今日ニ於テハ小作人ノ方ヘ轉嫁サレテ、サウシテ其爲ニ、私ハ昨日モ申シマシタヤウニ、小作料ト云フモノハ世界ニ比シテ無イ程度ニ高イ、世界第一ニ高イ、是ハ經濟學上ノ分配原理カラ言ッテ見テモ、殆下成立シナイ程度ノ無茶苦茶

ナ小作料ニナッテ居ルト云フ點ガ、今日ノ農村ノ最モ痛ダと思フ、ソコデ私ハ小作料ヲ下ゲロト云フ意味ハ、單ニソレデ地主ヲ潰シテ宜イト云フ意味デハナイノデアッテ、サウ云フ風ニ、地主ノ困ッテ居ルト云フ事情ハ認メルガ、其認メテ居ル事情ノ爲ニ、小作人ガ犧牲ヲ拂ッテ、小作人カラ高イ小作料ヲ取ッテ宜イト云フ理窟ハ、是ハ小作人ノ立場カラ言ヘバ何處マデモナイノデアリマス、其點ニ對シテ、ソレハ地主ニ付テ考慮サレテ然ルベキデ、地主ガ他カラ壓迫サレルト云フコトデ、ソレヲ小作人ニ對シテ轉嫁スルト云フコトガイカス、庶政一新ヲスルト云フ此機會ニ、本當ニ農村ノ病根ヲ斷ツコトガ必要デアル、斯ウ云フ見地カラ私共ハ主張シテ居ルノデアリマスカラ、ソレニ對シテ「ピン」トヲ外サレヌヤウニ願ヒタイト思フ、今日迄デモ小作人ニ付テモ考ヘテ居ルト云ッテ居ラレケレドモ、今マデノ政府ノ政策ト云フモノハ、實際ニ於テ其點ニ付テハ否定スベカラザル關係ガアッテ、結局一番下ニ犧牲ヲ轉嫁シテ居ルト云フコトガ、農民ヲ斯ノ如キ疲弊困憊ニ陥レタ大原因ナノデアリマスカラ、其點ヲ一ツ十分御考慮ヒタイ、斯ウ思フノデアリマス

○島田國務大臣 只今ノ三宅君ノ御話ハ度

度承ッテ居リマスガ、是ハ決シテ私共ノ意見ト三宅君ノ仰シタル御趣意ト背馳シテ居ルトハ思ヒマセヌ、併シ此委員會ノ席上ニ於テ、ソレ等ノ點ニ付テ、此以上意見ヲ交換致シマスコトハ、是ハ却テドウカト思ヒマスカラシテ、他ノ機會ニ於テ、又アナタト能ク御話ヲシテ教ヲ乞フヤウニシタイと思ヒマスカラ、サウ云フ風ニ御諒承ヲ願ヒタイと思ヒマス(三宅委員「巧イモンダネ」ト呼ビ、笑聲起ル)

○平野委員 只今農村問題ニ付テ大先輩デアル胎中サンカラ相當地主小作ノ問題ニ付テノ御話ガアリ、又三宅君、農林大臣ノ意見ノ交換ガアッテ、農林大臣ハ他ノ機會ニ言ハレルト云フコトデアルカラ、或ハ此際以上言ハナイ方ガ宜イカモ知レマセヌガ、私ノ米ノ問題ニ付テノ質問ノ要點ハ、要スルニ小農ヲ中心ニシタ以上一言胎中サンノ御質問ニ關シテ述べサシテ戴ク機會ヲ得タイト思フ、固ヨリ地主ガ今日農村ニ於テ儲ケテ居ルトハ思ハナイガ、例ヘバ地主ト小作人ノ契約ノ中ニ、豐凶ニ拘ラズ小作米ヲ納メルト云フコトガ書イテアリマスガ、其點農林大臣ガ言ハレルヤウニ豐作ト凶作トハ時折ヤッテ來ルト云フコトヲ前提トシテ、勿論是ハ未來ヲ言フノデハナイ、過去デア

リマスガ、過去ニ於テ豐作凶作ガ連年續イテ來マシタガ、其凶作ノ場合ニ於テ、日本全國ノ地主ノ中ニ於テ、凶作ナルガ故ニ小作米ヲ負ケルト云ッテヤウナ地主ガ果シテ何人アリマスカ、地主ガ今日經濟上困ッテ居ルト云フ根本論ハ、是ハヤハリ現代資本主義經濟制度ノ下ニ於ケル農村壓迫ト云フコトニ歸スルノデアリマスカラ、是ハ地主モ小作人モ同様ノ立前デアル、併シ地主ト小作人ト云フ者ダケニ付テ考ヘテ見ルト、米ガ穫レヨウガ穫レマイガ所定ノ一石ナラ一石ノ小作米ハ必ズ納メロト云フコトハ、小作人ガ一年ハ愚カ十年、二十年、三十年、四十年、五十年ト如何ニ隱忍シテ來タカト云フコトヲ示スモノデアッテ、農村ニ於ケル地主ト小作人トノ間ニ於テ、如何ニ小作人ガ可哀相ナ境遇ニアッタカト云フコトハ、胎中サント雖モ御考ヲ願ヘルコト、思フ、ソレカラ所有權ト耕作權ノ問題ニ於テモ、小作人ガ何カノ都合ニ依ッテ小作料ガ納メラレナイト、直ニ祖先傳來ノ小作地ニ付テ地主トノ間ニ爭ガ生ジテ、之ガ遂ニ裁判沙汰ニナルト、一年カ一年半デ負けテシマフ、ソレガ不當デアルト云フノデ、地主側ニ取上ゲラレマイトスル、之ガ今日農村ニ於テ纏綿トシテ起ッテ居ルアノ騷擾、所謂耕作禁

止ノ立札ヲ農民ガ拔ク、若シ之ヲ拔カザレバ來年ハ米ガ作レナイト云フコトニナッテ餓死スルノミデアル、之ガ今日ノ深刻ナル農村問題ノ斷面デアリマス、此點ヲ見ルナラバ、日本ノ民法ガ出來マシテ以來、今日マデ都會ニ於テハ借家借地權ノ擁護ヲ致シマシタコトハ隨分アルノデアリマスケレドモ、先程私ハ肥料問題ノ委員會ニ於テモ申上ゲマシタガ、政友會ハ由來農民黨デアル、胎中サンハ政友會ノ中デモ農村通デアル、又東委員長モ政友會ノ重鎮デアリマスガ、政友會ハ農民黨デアルト主張シテ今日マデ數十年ノ歴史ヲ持ッテ居リマスガ、此農民ニ對スル所謂小作人階級ニ對スル所ノ耕作權ト云フモノニ付テ、アナタ方ハ一體ドレダケ此議會ニ於テ鬭爭ヲシタ所ノ經驗ガアリマスカ、斯ウ考ヘル時ニ於テ私ハ胎中サンニ對シマシテモ、ドウカ此地主ト小作人ト云フ問題ニ付テハ、小作人ガ如何ニ現在不合理ナ社會情勢ニ沈淪シテ居ルカ、此米穀統制法ヤ米穀自治管理法案ナドデハ到底農民ハ満足シ能ハザルモノデアルト云フコトダケハ、ドウカ肝ニ銘ジテ御考ヲ願ヒタイト云フコトヲ一言申上ゲマシテ、僭越デアリマスガ、私ノ意見ヲ發表致ス次第デアリマス、是ハ御答辯ヲ願フ必要

ハアリマセヌ

ソレカラ其次ニハ丁度渡邊サンガ御見エニナリマシタノデ、私ハ本日本論ニ入ル一番ノ前提トシテ承ラウト思フノデアリマス（討論デハナイ）ト呼ヒ其他發言スル者アリ）私ハ隨分長ク待ッテ居リマシタノデ、委員長カラ發言ノ停止ガアレバ何デスガ、私ノハ固ヨリ質問デアリマス、其實問ト云フコトニ付テモ斯ウ云フヤウニ御解釋ヲ願ヒタイ、今迄質問ヲ爲サツタ方モ理論的ニ言ヘバ隨分脱線シテ居ル、ソレハ後ロニ米屋ノ人達ガ居ルカラト云フノデ、隨分ソレヲ取入レテ、默ッテ聞イテ居レバ隨分勝手ナコトヲ言ハレル、私ハ御世辭ヲ言フ譯デハナイケレドモ、東委員長ガ幸ニシテ相當ニ酸イモ甘イモ嚙分ケテ居ラル、ガ故ニ、默ッテ聞イテ居ラレタノデアラウト思フ、吾々ハ公平ニ見テ所謂本日ノ委員會ト云フモノニ付テ、理論的ニ言ヘバ委員會ノヤリ方ガ間違ッテ居ル、ケレドモ是ハ一ツノ米ノ問題ニ付テモ、重大ナ農村問題デアリ、社會問題デアルト云フ見地カラ、此委員會ニ於テ御互ガ十分ニ言ヒタイコトハ言合ッテ、其所論ガ盡キタ時ニ委員長ガ採決ヲナサルノデアラウト思フカラ、私ノ言ヒタイコトモ言ハシテ貰ハネバ困ル、此點ニ付テ渡邊サン

ニ云々ト云フコトハ、之ヲ要約スレバ斯ウ云フコトデス、渡邊サンハ此案ガ通ッテシマツタ場合ニ於テハ、益、反產運動ガ起ル、斯ウ言ハレタ、是ハ重大問題デアル、此案ノ是非善惡ダケノ議論カラハ、既ニ越ヘテ居ルト思フ、本案ハ本案ダケノ審議デ既ニ重大ナ所マデ行ッテ居ルトスレバ、私共ガ之ニ對スル所論ヲスルコトハドウシテモ許シテ戴キタイ、渡邊サンハ是ガ通ッテシマツタ場合ニ於テハ、產業組合ハ非常ニ發展助長サレルガ故ニ、之ニ對シテ相當反產運動ヲヤラナケレバナラスト云フ、私ハドウシテモ之ニ付テ自分達ノ立前カラモ一言申上ゲテ置キタイト思フガ故ニ發言シテ居ルノデアリマス、私ハ是ハ渡邊サンニ御聽キヲシテ見タイト思フ、本案ニ對シテ反產側ノ代表的意見ヲ持ッテ居ラレル所ノ渡邊氏ハ、本案反對意見ノ最タルモノハ、要スルニ米屋ガ困ルト云フコトヲ重點ニシテ居ラレルノカ、或ハ是ハ農村政策上小農階級擁護デハナイカラ反對ダト云フノカ、其點ガ不明瞭デアル、是ハ委員長カラ一ツ聞イテ戴ク譯ニ行キマセヌカ

○東委員長 適當ノ機會ニ御聞キ致シマス
○平野委員 ソレデハ私ハ此席上ニ於テ聞ケナケレバ幸ニシテ斯ウ解釋致シマス、反

產側ノ論者ノ意見ト云フモノハ、米ノ値段ノ高低ト云フモノガ少クナルト云フコトガ本案ニ對スル反對ノ要點ダラウト確信スル（ノー）所ガ議論ヲ聞イテ見マスト小サイ米屋ガ困ルトカ、或ハ時ニ依ッテハ小農擁護デハナイ、或ハ植民地ニ於テハ反對スルトカシナイカ、尾ニ緒ヲ付ケテ議論ヲスル、是ハ甚ダ遺憾デアル、此點ニ於テ私モ昨日三宅君ガ指摘セラレタヤウニ大分研究シテ見マシタ、所ガ米屋カラ私共ノ所ニ電報ガ來テ居リマス、又私ノ知ッテ居ル米屋ガ一日東京ニヤッテ來テ、米穀聯合會ノ話ニ依ルト、自治管理法案ガ通ルト米屋ガ上ツタリニナルト云フカラ、ソレデハ困ルト思ッテ兎ニ角旅費ヲ使ッテ來タノダガ、反對シテ呉レヌカト言フカラ、私ハソナコトハナイ、是ハシカ、斯ウ云フ譯デサウ云ウコトニハナラスト言ッタラ、ソレデハ大變違フト言ッテ歸ッテ行ッタ、是ハ嘘デハナイ事實デアリマス、アナタ方ガ之ニ對シテ私ノ言フコトガドウスウ言フナラバ御話シ願ヒタイ、昨日モ五人來テ居リマス、私ハ斯ウ解釋シテ居ル、要スルニ斯ウ云フ問題ニ對シテ私ノ言ハントスル所ヲ言フナラバ、斯ウデアリマス、一體反產運動ノ陣營ニ立ッテ居ル方ハ社會上立派ナ方デアリマス、又相當

見識ヲ持ッテ居ラレル方デアリマス、米ノ値幅ガ少シ位安定スルカラト云ッテ、小サイ米屋ガ困ルコトハナイト云フ位ナコトハ分リ切ッテ居ル、ソレヲ惡ク言ヘバ斯ウ云フ方面ヲ煽動シテ盛シニ電報ヲ打ち、或ハ反對シテドントヤラレル態度ト云フモノハ、少クトモ吾々ハ賛成出來ナイト云フコトヲ此際申上ゲテ置ク、反產側ノ人々ガ本會議ニ於テ演說セラレル時内務大臣ニ質問ヲ發セラレテ居ル、本委員會ニ於テモドナタカ知レヌガ此席上ニ更ニ内務大臣ヲ呼ンデ意見ヲ闢ハスト言フ、マダ内務大臣ニ對スル質問ハ私ハ聞イテ居リマセヌカラ、或ハ私ノ邪推デアルカモ知レマセヌ、併シ内務大臣ヲ呼ンデ米穀自治管理法案ノ質問ヲサレルト云フノハ、恐ラクヤ反產側ノ人達ノ意見ト云フモノハ、此米穀自治管理法案ニ對スル反對運動ヲ壓迫シテ居ルト云フコトデハナイノカ（ノー）ト呼フ者アリ）若シサウ云フコトダト致シマスレバ、私ハ今日はダケ全國カラノ代表者タル吾々ガ長時間ニ互ッテ甲論乙駁ヲスル時ニ、昨年ノヤウニ米屋ヲ一萬人集メラレナイカラ立憲政治デナイトカ、米屋ガ集ッテ多勢デ議會ノ傍聴ガ出來ナイカラ、非立憲デアルト云フコトハ、苟モ私ハ渡邊サンナドノ口カラ言ッテ貰ヒ

タクナイ、眞ニ……(「メーデー」禁止ハド
ウダ「ト呼フ者アリ」私ハ「メーデー」禁止ナ
ンカ何ニモ言ヒマセヌ(「言ッテ居ッタデヤナ
イカ」アレハドウダ「其他發言スル者多シ」
私ハ……)

○東委員長 私語ヲ禁ジマス

○平野委員 ソレカラサウ云フコトヲ言ハ
スト云フ御話デアリマスルガ、本會議ニ於
キマシテ工藤鐵男サンガ言ッテ居ラレマス
(「質問ヲシロ」ト呼フ者アリ)言ッテ居ナイ
ト云フ理由ハナイノデアリマス、ソレハ……
……(「質問ヲシロ」餘計ナコトバカリ言ッテ
居ルナ「ト呼フ者アリ」イヤ、意見ガアレバ
ヤハリ答ヘマス、隨テ私ハ此問題ニ付テハ
ドウシテモ斯ウ云フヤウニ御考ヲ願ヒタイ
ノデアリマス、吾々ガ先程來申上ゲテ居リ
マスルヤウニ、本案ガ日本ノ大多數ノ小農
階級ノ爲メソレ程有利デハナイト信ズルト
雖モ、本案ニ賛成スル所以ト云フモノハ、
現在ノ政府、農林當局ガ將來ニ於ケル所ノ
根本米價政策、根本的農業政策ト云フモノ
ニ對シテ、十分ナル所ノ考ガアリ、其前提
トシテ之ヲ提出スルト云フ誠意ガアルト云
フコトヲ見ルナラバ、如何ニ反産運動ニ
係ッテ居ラレル人々デアリマシテモ、此問
題ダケハ此點ニ於テ當然賛成サルベキモノ

デアルト云フ所見ヲ申上グルニ他ナラヌノ
デアリマス、是ハ大變新米デアリ、若造デ
アリマス所ノ私ガサウ云フコトヲ申上ゲマ
シテ、僭越デアルト言ハレルカモ知レマセ
ヌケレドモ、併シソレハ此問題ガ通ッた後
ニ於テモ、尙且ツ反産運動ヲヤルノダト云
フヤウナ御議論ガアルト致シマスナラバ、
吾々ハ若シ斯ウ云フ問題ニ對シテ多數ノ人
間ガ議會ヲ圍ンデ、多數ノ力ニ依ッテヤリ
合フト云フノナラバ、米屋ガ百萬人集マレ
バ農民ハ千萬人集リマス、サウ云フコトヲ
以テ此問題ヲ所論サレルコトハ、吾々トシ
テ遺憾デアリマス、吾々ハ從來大衆運動デ
アルトカ、大衆行動ト云フコトヲヤッテ、永
久間隨分農村ノ中デ彈壓ニ抗シテヤッテ來
タノデアリマスガ、今回議會ニ此問題ガ提
案サレル時ニ、今マデハサウ云フコトニ對
シテ比較的反對デアッタ渡邊サントカ野中
サン邊リガ、此米ノ問題ニ限ッテ米屋ヲ東
京ニ集メテ、其威力ニ依ッテ通過サセナイ
ヤウニスルト云フコトハ、甚ダ遺憾デア
ルト云フコトヲ考ヘマスノデ、此事ヲ最後ニ
申上ゲマス、此事ハ農林當局其他ニ對シテ
答辯ヲ要求スル譯デアリマセヌデ、私ハ本
案ニ對シテ幸ヒニシテ發言ノ機會ヲ與ヘラ
レマシタノデ、ソレダケヲ申上ゲマス、是

ガ質問デナイト云フコトデ御叱リヲ受ケマ
シタガ、何等カ裨益スル所ガアレバ幸ヒト
スル所デアリマス、以上デアリマス

○上田委員 漸ク私ノ質問ノ順番ガ廻ッテ
來タノデアリマスルガ、私ハ既ニ六十七議
會ニモ此米ノ委員會ノ委員ヲ致シテ居リマ
スルノデ、此時間ノ切迫シタル折ニ、敢テ
其當時ニ相當多ク質問ヲ致シマシタコト
ヲ、再ビ繰返サウトハ思ウテ居リマセヌ、
大體ニ於テ六十七議會ノ米ノ問題ニ對スル
本會議竝ニ委員會ニ於ケル速記録ヲ、參考
ノ爲ニ御讀ミ下サルコトヲ御願シテ極ク簡
單ニ二三ノ質問ヲ致シテ置キタイト思フノ
デアリマス

今申シタ通り此問題ハ六十七議會ニ於テ
相當論議ノ中心トナリマシテ、其結果衆議
院ニ於キマシテハ、米穀自治管理法案ニ對シ
テ、第一ヨリ第六ニ至リマスル迄ノ附帶決
議ガアルノデアリマス、是ハ既ニ島田農林
大臣モ當時ノ衆議院議員ノ一員トシテ、又
我が政友會ノ幹部トシテ御賛成ニナッテ、衆
議院ハ滿場一致通過致シマシタモノデア
リマス、併シ此米穀自治管理法ナルモノハ、
六十七議會ニハ不幸ニシテ貴族院デ審議未
了ニハナリマシタケレドモ、次デ來ルベキ
議會ニ更ニ此自治管理法ヲ御提案ニナルト

スルナラバ、此附帶決議ニ關シマシテ、政
府トシテハ十分ナル考慮ヲ拂ヒ、考慮ヲ拂
タダケデハイケンナイ、必ズ其實施ヲスベク
努力ヲシ、成案ヲ得、或ハ成文化シ得ラ
ルモノハ之ヲ法律トシテ成文化スル所マ
デ、總テノ方面ニ於テ附帶決議ノ趣旨ニ
依ッテ御盡力アッテ然ルベキモノデアリ、又
サウスベキモノデアルト考ヘルノデアリマ
ス、此一カラ六マデノ附帶決議ノ中ニハ、
米穀自治管理法ガ通過致シマシタ後ニ初メ
テ實施スベキ、或ハ注意ヲ拂フベキ問題モ
アリマスルケレドモ、大體ニ於テ、例ヘバ
其「一」ノ「米穀ノ生産統制方策ヲ樹立シ且米
穀ノ新規用途開拓利用増進ニ關シ適切ナル
方途ヲ講ズベシ」或ハ二「速ニ米穀ノ國
營檢査ヲ斷行スベシ」三「産業組合ノ違法
及脫法行為ノ取締ヲ嚴ニシ官僚化ト營利化
トヲ排除シ産業組合本來ノ使命ニ於テ其ノ
健全ナル發達ヲ計ルベシ」第四「商業組合
及工業組合ノ助長ト普及發達トニ努メ中小
商工業ノ經營改善ヲ計ルト共ニ商工組合中
央金庫竝庶民金融機關ヲ創設シ中小商工業
者ノ爲金融ノ利便ヲ計ルベシ」斯ウ云フヤ
ウナモノハ既ニ昨年ノ六十七議會ニ此問題
ガ衆議院ヲ滿場一致通過シマシタ時カラ、
政府トシテハ具體化スルヤウニ御盡力ナサ

レルノガ當然デアリマス、是ガ今年マデ一年ノ間ニ於テ、果シテ今申上ゲタ附帶決議ニ付テ政府ハドレダケ之ヲ具體化シ、ドレダケ其實現ヲ御圖リニナツタコト云フコトヲ御聞キシタイ、尤モ商工中央金庫ノ問題ニ付テハ此議會ニ法案ガ出テ居リマス、是ハ後ニ商工大臣ニ御聞キヲスルコトニ致シマスルガ、此中央金庫ノ問題以外ノコトニ付テ、果シテドノ程度マデ具體化サレルヤウニ御盡力ニナツタカ、是ハ岡田内閣時代ノコトデアリマシテ、現政府トシテ勿論政治的ノ責任ヲ御持チニナツテ居ラヌカモ知レマセスケレドモ、事務當局トシテハ殆ド餘リオ迭リニナツテ居ラナイノデアリマス、又是ハ何レニ致シマシテモ、ドノ政府ニ於テモ是非共其實施ヲ圖リ具體化サレナケレバナラナイ問題デアリマス、又現内閣ガ出來マシテ、島田農林大臣ト、只今オ見エニナツテ居リマセヌガ、小川商工大臣ト云フヤウナ方々ガ御就任ニナリマシタガ、マダ日尙ホ淺イト云フダケノ意味合ヲ以テ、之ヲ唯一片ノ逃ゴ口上トシテ終ルト云フ譯ニハ私ハ斷ジテ行カナイト思フ、此方々ハ先程申シタ通り、既ニ衆議院ニ於テ共ニ其議員トシテオキデニナツタ方デアル、サウシテ此内閣ガ出來マシテカラモ、假令短イト

ハ言ヘ、三月カラ今日マデ日ガ經ッテ居ルノデアリマスカラ、本案ヲ岡田内閣ノ時所謂解散ニナル前ノ六十八議會ノ時ニ、既ニ御出シニナラウトシタ時ニ、此米穀自治管理案ト伴ヒマシテ、此附帶決議ノ具體化シタルモノヲ、共ニ議會ニ出スベキモノデアッタラウト思フノデアリマス、ソレガ十分ニ形ニ於テ吾々ハ見ルコトガ出來マセヌ、隨テ現内閣ト致シマシテハ、ヤハリ先程申シタ通り同ジ責任ヲ感ゼシメナケレバナラヌノデアリマスカラ、是等ノ附帶決議ニ對シマシテ、ドレダケ具體化スル、或ハ成文化スルト云フコトニ付テノ計ラヒガ進ンデ居ルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス、デ更ニ例ヲ舉ゲマスルト云フト、此二ノ「速ニ米穀ノ國營検査ヲ斷行スベシ」ト云フヤウナコトハ、既ニ島田農林大臣ノ如キモ至極賛成デアルト云フヤウナコトヲ申シテ居ラレマス、然ラバ昨年來一年ノ間ニ國營検査ヲスルヤウニ御運ビニナレバ宜イ、然ルニ一向其御運ビガ付イテナイト云フコトデ、唯漫然此調査會ト云フモノヲ設ケラレテ居リマス、米穀ノ配給調整ノ協議會ト云フヤウナモノヲ設ケラレテ居リマスカ、是ハ又後ニ御質問ヲ致シマスカ、斯ウ云フ米穀配給ノ調節ニ關スル協議會ヲ開イテ

居ルト云フコト、又後ニ申ス中央金庫ヲ設ケタト云フコトダケデヤ、是等衆議院ノ満場一致通過致シマシタ附帶決議、而モ此重要ナ米ノ問題ニ付テ、生産者モ消費者モ——特ニ私ガ絶叫致シテ居リ或ハ渡邊君等ニ依リマシテ隨分御論議ニナリマシタ中間配給機關ノ問題ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、到底是ガ此一年ノ間ニ満足ニ具體化シテ出テ來テ居ルトハ信ズルコトガ出來ナイノデアリマス、此點ニ付テ島田農林大臣ハ如何ナル御所見ヲ御持チニナツテ居ルカ、又成案ガ出來テ居リマスカラバ、ソレヲ御示シテ願ヒタイト思フノデアリマス

○島田國務大臣 上田君ノ御話ニナリマシタ附帶決議ニ付テハ、自分モ申スマデモナク賛成シタ一人デアリマス、又熱心ニ此事ヲ希望シテ居ル一人デアリマス、隨テ自分ガ今日ノ地位ニ立ッテ此決議ヲ見タ時ニ、ヤハリ此決議ノ趣意ヲ尊重シテ行クコトガ宜イ、又行カウト、斯ウ云フ考デアルコトハ繰返シテ申シタ次第デアリマス、前内閣、前任者ノ處置方ニ付キマシテモ、就任日淺クシテ十分ニハ未ダ承知シテ居リマセヌケレドモ、ヤハリ此本案ガ廳テ成立スベキコトヲ豫想致シマシテ、サウシテ之ニ處スルノ意味ニ於テ、此附帶決議ノ各條項ニ

付テソレノ處置ヲ採リ、又ハ採ラントシテ居ルト云フコトニ承知シテ居リマス、唯經費ノ關係等ガアリマシテ、前内閣ニ於テ此處置ヲ取ルベキ事柄ニ關シテ、現ニ解散議會ニ提出シ、只今實行豫算トシテ實施セラレントスル豫算ノ中ニ十分ノ費用金額ヲ見積ルコトノ出來テ居ラナカッタコトヲ甚ダ遺憾トスルノデアリマスカ、前任者ハヤハリ相當誠意ヲ以テ此附帶決議ノ實行ニ著手シテ居ルト云フコトハ、詳細ナコトヲ私ハマダ知リマセヌケレドモ、十分ニ御答ノ出來ナイ點モアルカモ知レマセヌガ、第一項ノ米ノ生産統制ノ方策ヲ樹立スル云々ト云フ點ニ付キマシテハ、此生産統制ト云フ趣意ヲ體シテ、外地ニ於テ相當ナ手加減ヲシ、處置ヲシテ居ルト云フコトハ大藏大臣モ言ッテ居タ、其方針ヲ以テ外地ノ米作其他ニ付テ指導ヲ行ッテ居ル、又新規用途ノ開拓其他ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ先刻一寸平野君デアリマシタカ、三宅君ノ御質問中ニアリマシタ、ソレニ對スル研究ノ機關ヲ特設致シマシテ、サウシテ色々ヤッテ居リマス、ソレカラ是ハ尙ホ續ケテヤル積リデヤッテ居リマス、ソレカラ國營検査ノコトニ付キマシテハ、是ハ本會議ニ於テ御答ヲ申上ゲマシタヤウニ、國營検査ヲヤル

コトハ宜イ、斯ウ思ッテ居リマス、併シ之ニ付テハヤハリ相當ノ準備ト費用ヲ要スル事柄デアリマスカラ、是ガ此解散議會ニ要求サレタ豫算ノ中ニ、特別ナ費用ヲ盛り込メデ之ヲ實施スルノ運ビニセラレテ居ラナカッタコトハ遺憾デアリマスケレドモ、自分ト致シマシテハ、是ハヤル方針ヲ以テ進メデ居リマス、進ム積リデアリマス、ソレカラ産業組合ノ違法脫法行爲云々ト云フコトニ付キマシテハ、是亦配給調整機關ノ協議會ヲ設ケテ、ソコデ色々ナ點ヲ協議ヲシテ居ルト云フコトバカリデナク、之ニ付テハヤハリ現在一萬有餘ノ此産業組合ノ監督指導ト云フコトニ付テ相當ニ力ヲ入レテ行カナケレバナラヌ、然ルニ現在ノ農林省ノ持ッテ居ル豫算ニ依リマスト云フト、甚ダ其點ノ經費ガ貧弱デアリマシテ、此點ハ大藏大臣モ豫算總會ニ於テ答ヘテ居リマシタガ、之ニ對シテ此監督指導ノ機關ヲ充實スルト云フコトニ付テ、先ヅ以テ相當ナ處置ヲ採ラネバナラヌ、斯様ナ考ヲ持チマシテ、是ハ相當ナ計畫ヲ樹テ、ソレニ付テノ經費ヲ次ノ議會ニ於テハ、要求シタイト考ヘテ居リマス、而シテ此組合ノ違法脫法ノ行爲ノ取締、ソレカラ進メデ之ノ指導ヲ爲シ、ソレニ依ッテ所謂反産運動ト言ヒマスカ、

サウ云フモノトノ關係ニ付テ協調ヲ保ツヤウニスルト云フコトニ付テハ、相當努力ヲスル考デ進メデ居リマス、ソレカラ商業組合、工業組合助長普及ト云フコトニ關聯致シマシテ、商工組合中央金庫法案ガ只今衆議院ハ既ニ委員會ヲ終了シタヤウデアリマシタガ、是ハ當時議會ノ主張セラレタ所ノ程度ノ規模デハナカッタノデアリマス、ソレニ對シテハ及バナイヤウナ規模デアリマシタケレドモ、是ハ幸ニシテ不成立豫算ニモ其見積リガ出デ居リマシタ爲ニ、今回ノ此特別議會ニ於キマシテハ、應急ノヤハリ處置ト致シマシテ、金額ヲ増額致シマシテ、資本ノ金額ヲ倍額ニ致シマシテ、其規模ノ中央金庫ノ案ヲ提出致シテ居リマス、尙ホ此庶民金融其他ノコトニ付キマシテハ、ヤハリ其趣意ヲ以テ進メデ行クベキモノト考ヘテ居リマス、但シ此方面ノコトニ付テハ、是ハ商工ニ關スル、商工省ノ所管ニ屬スル事柄デアリマスケレドモ、商工大臣ト此中央金庫ノ案ヲ提案スルニ付テ協議ヲ致シマシタ時ニ、サウ云フ意味デ互ニ諒解シ政府ニ於テモ其趣意ヲ以テ進メデ居リマス、左様ナ次第デアリマシテ、五以下ノコトニ付テハ御質問ハゴザイマセヌガ、是ハ又先ニ行ッテ御質問ガアリマスカ知リマセヌガ、附

帶決議ノ五六ト云フコトニ付テハ、先ヅソレ等ノヤウナ主義デ、附帶決議ノ趣意ヲ體シテ進メデ居ルト云フコトハ事實デアリマス、唯十分ニ端のニ解決ノ終點ニ至ル程度ニハ至ッテ居リマセヌケレドモ、其方針デ進メデ居ルト云フコトダケハ私ノ責任ヲ以テ申上ゲマス、又ソレデ進ムト云フコトモ茲ニ申上ゲルコトガ出來ルノデアリマス

○上田委員 私ハ商工大臣ニ質問致シタイ、今産業組合、商業組合中央金庫ノ問題ハ大臣カラ御答辯ガアッタ宜イト致シマシテ、商工大臣ノ出席ヲ求メテ居リマスガ、オ出デニナリマセヌノデ、已ムヲ得マセヌカラ、商工省ノ政府委員ガ居ラレルノデ、洵ニ遺憾デアリマスケレドモ、サウ云フ意味デ質問ヲ續ケテ行キマス、其前ニ今農林大臣ノ御答辯ハ、大體ニ於テ私ノ方デモ能ク分ルノデアリマスケレドモ、併ナガラ先程モ申上ゲマシタ通り、單ニサウ云フヤウナ運ビヲシテ居ル、サウ云フコトヲ考慮シテ居ルト云フヤウナ意味ノコトノミヲ私ハ御尋シテ居ルノデハナイ、此問題ハ非常ニ喧シクナッテ、恰モ社會ノ二大勢力ノ對立ト云フヤウナ形ニマデ激化シテ來テ居ル問題デアルカラ、速ニ斯ウ云フヤウナ問題ハ解決サ

レタイト云フ趣旨デ附帶決議ガ附イテ居ル、ソレニ拘ラズ單ニ抽象的ニ、運ビヲシテ居ルトカ、考慮シテ居ルトカ云フヤウナコトデハ、吾々ハ到底満足スルコトハ出來ナイ、今農林大臣ハ仰シヤイマシタガ、例ヘバ米穀ノ國營檢査ト云フヤウナ問題デモ、ソレハ經費モ掛リマセウ、掛リマセウガ、併シ米穀對策トシテ非常ニ重大ダト云ッテ附帶決議ヲ附ケテ居ル事實ハ、一面其間ニ解散議會ノ時ニ於テ、必ズヤ政府當局ガ眞劍ニヤラウト思ッタナラバ、之ヲ豫算ニ組マレタルコトガ出來ル筈ダ、ソレヲオヤリニナッテ居ラス、サウ云フヤウナコトデハ吾

吾ハ單ニ政府ノ一片ノ誠意ノミヲ認メテソレデ満足スルト云フ譯ニハ行カナイ、又サウ云フヤウナ生溫イ問題デヤナイ、デアリマスルカラ、ドウカ一ツ政府ニ於カレテハ、サウ云フヤウナ一片ノ誠意ガアルト云フコトダケデナク、今ノヤウナ時代、特ニ此内閣ハ庶政一新デ、寧ロ實行主義デヤッテ行カウト云フヤウナ考ヲ御持ニナッデ居ラレルノデアリマスカラ、衆議院デ滿場一致通過シタト云フヤウナモノニ付テハ、ビシク次カラ次ヘト實行シテ行クト云フコトデナクテハナラヌト思フノデアリマス、デアリマスカラ是以上追究ハ致シマセヌケレド

モ、ドウカ政府ハ今ノヤウナ單ニ誠意ノ片鱗ヲ披瀝シタト云フコトデナシニ、之ヲ直チニ實行スルト云フ意味合ニ於テ御進ミ下サランコトヲ願フテ置クノデゴザイマス

ソレカラ次ニ商工省ノ政府委員ニ御尋スルノデアリマスガ、此問題ガ昨年ノ六十七議會ニ非常ニヤカマシク言ハレタ時ニ、吾等ハ農村ノ問題モ大切ダ、非常ニ大切ダ、併ナガラ他ノ一面ニ於テ中小商工業者ノ問題モソレト同ジ意味合ニ於テ大切ナンド、之ヲ一體ドウスルノカ、中小商工業者ハ一面ニ於テハ金融上非常ニ困ッテ居ル、一面ニ於テハ團結力、結束力ガ弱イ、而モ都會ニ於キマシテハ或ハ百貨店ニ追ハレテ居ル、産業組合ニ壓迫サレテ居ルト云フヤウナ狀態デ、全ク疲弊困憊ノ極ニ達シテ居ル、大阪邊リニ見マシテモ、或ハ貿易ガ盛デアル、軍需工業ガ盛デアルト言ヒマシテモ、ソレハ社會ノ極ク一部ニ過ギヌ、大部分ノ中小商工業者ト云フモノハ、實ニ疲弊困憊、先程申シマシタヤウナ色々ノ勢力ノ爲ニ追ヒ捲ラレテ居ルト云フヤウナ狀態デアアルカラ、ドウシテモ之ヲ農村問題ト共ニ、先程來色々言ハレタ小農ヲ救済スルト云フヤウナコトモ勿論大事デアアルガ、ソレト同ジ意味ニ於テ中小商工業者ノ救済ト云フモノニ

付テモ、精々努力シテ具體化スルヤウニ願ヒタイト云フコトガ、六十七議會ノ速記録ヲ通ジテノ、都市カラ出テ居ル議員ノ輿論デアッタ、其輿論ノ一ツト致シマシテ、商工中央金庫ト云フモノガ叫バレタ、町田商工大臣ハ是非共次期議會ニ之ヲ成案化シテ提案スルト云フコトヲ言ハレテ、吾々モ其趣旨ニ對シテハ實ニ感謝ヲ致シタノデアリマス、今農林大臣モ仰シヤイマシタヤウニ、幸ニシテ此商工中央金庫ハ此議會ニ提案ニナリ、委員會ヲ終ッテ、或ハ本日ノ本會議ニ上程サレルカモ知レヌト云フ所マデ參リマシタコトハ、吾々モ稍ソレデ慰メラレル所ガアルノデゴザイマススケレドモ、併ナガラ私共ガ期待シテ居リ、今農林大臣モ一寸ソレヲ言ハレマシタガ、其考方カラ考ヘマスタラバ餘リニ小サイ、吾々ハモット大キナ組織ヲ希望シテ居ッタ、今度成案トシテ出テ居リマシヤウナ、ア、云フ一千萬圓ヤソコラノモノデヤ到底満足スルコトハ出來ナイ、政友會ノ方デハ少クトモ三千萬圓以上ニシナケレバナラヌト云フコトガ強イ主張ナノデアアル、又他ノ産業組合其他ノ中央金庫ト其資金ヲ比較致シマシテモ、餘リニ少イデヤアリマセヌカ、之ヲドウスルノカ、初メカラソナナ大キナモノハ出來ナイ、斯

ウ言ハレルカ知レマセヌケレドモ今中小商工業者ノ金融ノ問題ハ、ソシナ香氣ナ一段ヅ、階段ヲ登ッテ行クト云フヤウナコトヲ考ヘテハ居ラレナイ、ダカラ反産運動モ起ル、何モ徒ニ大衆運動ヲショウトカ、徒ニ議員ノ言論ヲ壓迫シテ政府當局ニ脅威ヲ與ヘルト云フコト、サウ云フ意味合デ大衆運動ガ起ッテ居ルノデハナイ、田舎カラ高イ旅費ヲ使ッテ物好きニヤッテ來ルノデヤナイ、全ク皆困リ果テ、居ルカラ、ドウカシテ之ヲ救ッテ貰ヒタイト云フ趣旨デ斯ウ云フ各種ノ社會現象ガ現ハレテ居ル、吾々ハ大イナル期待ヲ其救済ノ點ニ持ッテ居ッタ、金融ノ狀態トシテ中央金庫ニ付テハ、相當他ノ組合ノ中央金庫ト相匹敵スルモノヲ此際拵ヘテ貰ヒタイト云フコトヲ期待シ切望シテ居リマシタニ拘ラズ、斯ノ如キモノデハ吾等ハ到底満足スルコトハ出來ナイ、是ハ一體商工當局ト致シマシテドウ云フヤウナ御考ヲシテ居ラレルデアリマセウカ、又一體今ノ窮迫セル狀態ニ於テ中小商工業者ノ金融狀態ヲ救済スルト云フ意味合ニ於テ、今一段ノ御努力ヲ以テ、今一段ノ成案ヲ得ラレナカッタノデアアルカ、其事情ヲ承リタイノデアリマス

○村瀨政府委員 中小商工業者殊ニ中小商

業者ニ對シテ商工省ニ於テ如何ニ考ヘテ居ルカ、又如何ナル施設ヲ爲サントシテ居ルノカ、殊ニ現在成案ヲ提出致シテ居リ、問題ニナッテ居リマスル商工組合中央金庫ノ組織ガ甚ダ小サイデハナイカ、斯ウ云フ風ナ點ニ付テ御質問カト存ジマス、先ヅ其中心ニナッテ居リマス商工組合中央金庫ノ組織デゴザイマスガ、是ハ只今御話ノアリマシタヤウニ、現在提案致シテ居リマス案ハ、資本金一千萬圓、其半額ハ國庫ガ之ヲ出資致シ殘額ハ商工關係組合カラ出資スルコトニナッテ居ルノデゴザイマス、成程産業組合中央金庫成立ノ當時ニ比ベマシテ、此出資金額ノ少イコトハ事實デゴザイマス、併ナガラ現在ノ商工組合發達ノ程度ト産業組合中央金庫制定當時ノ産業組合ノ狀態トヲ比較致シテ見マスト、組合ノ數、或ハ組合員ノ數、或ハ出資額等、總テノ點ニ於キマシテ、産業組合中央金庫制定當時ノ比較ヲ取ッテ見マスト、現在ノ一千萬圓ノ出資金ト云フモノハ、決シテ少クハナイト確信ヲ致シテ居リマス、尤モ中小商工業者ハ非常ニ數ガ多イシ、又所要ノ資金ハ相當ノ多額ニ上リマスコトハ、勿論ハ事實デゴザイマス、併ナガラ是等ハ此中央金庫ノ組織ノ根本性質ニ鑑ミマシテ、商工組合ノ發展ニ應

ジマシテ、必要ニ應ジテ更ニ増資ヲ致シマスルト云フコトガ商工組合中央金庫ノ健全ナル發達ヲ助成スル上ニ於テ、適當ナル方法デアルト、斯様ニ考ヘタ次第デゴザイマス、尙ホ其以外ニ於キマシテ、中小商工業者ニ對シテ如何ナル施設ヲ爲シツ、アルカ、又爲サントスルカト云フ問題ニ付テハ、是ハ色々ゴザイマス、中央金庫ノ問題ノ御質問デゴザイマスレバ、大體サウ云フ考ヲ持ッテ居リマス

其以外ニ中小商業者ニ對シテ如何ナルコトガ適當デアアルカト云フ問題デゴザイマスガ、是ハ御承知ノ通り非常ニ難シイ問題デゴザイマシテ、從來カラ各關係者ガ色々攻究致シタノデゴザイマス、其一ツト致シマシテ、只今金融ノコトガ問題ニナリマシタガ、其金融ニ付キマシテハ、昭和六年ノ十二月以降現在實施致シテ居リマスル、例ヘバ中小商工業者ト産業資金ト云フヤウナ低利資金ヲ出シテ居リマシテ、現在相當ソレガ消化ヲ致シテ居ル狀態デアリマス、尤モ是ハ理想ヲ申上ゲマスレバ、理想的トハ申シマセヌガ、併ナガラ其制度實施ノ大體ノ成績ハ、或ル程度マデ其資金ガ消化セラレテ居ルト云フヤウナ關係ニナッテ居リマス、尙ホ預金部低利資金ニ付キマシテハ、商業

組合、工業組合等ニ付キマシテ、尙ホ其以外ノ、例ヘバ普通事業資金ト云フヤウナモノモ年々或ル程度ノ低利資金ヲ出シテ居リマシテ、金融ニ付テハ左様ナ政府ノ預金部資金ヲ利用致シマシテ、又單ニ其資金ヲ出スト云フノミデハ止リマセヌカラ、必要ニ應ジマシテ、道府縣ノ損失補償制度ト云フモノヲ併セ行ヒマシテ、之ニ依ッテ資金ノ圓滑ニ消化致スコトヲ助ケテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、尙ホ中小商業者ノ本當ノ更生ヲ所期致シマスルガ爲ニハ、彼等ノ自力ノ更生ト云フコトガ必要デアアル、而シテ此自力ノ更生ヲ致シマスルノニハ、從來ノヤウナ中小商業者ガ全然聯絡ガナク、個々別ノ經營ヲ致シマシテ、而シテ其間ニ無統制、亂雜ナル競争ヲ致シテ居リマシタノデハ、到底其目的ヲ達スルコトガ出來ナイカラ、之ニ付テハ適當ナル共同組織ヲ作りマシテ、之ニ對シテ適當ナル助成ヲスルト云フコトガ相當デアルト認メマシテ、御承知ノ通り先般來各種ノ組合統制ト云フモノガ實施セラレテ居ルノデアリマス、商業者ハ共同スルト云フコトガ最モ困難デアルト一般ニ認識セラレテ居ッタノデゴザイマシテ、是ガ商業者ノ組合制度ガ比較的制定ノ遅レマシタ所以デアアルノデアリマスガ、實施ノ

結果ニ於キマシテハ、其組合制度ニ基イテ結成セラレテ居リマス所ノ商業組合ノ數ハ豫期以上ニ極メテ順調ニ發展ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、商業組合法制定後三年近クノ年月デアリマスルガ、現在結成セラレテ居リマスル組合ハ一千ニ垂ント致シテ居ルヤウナ狀態デゴザイマス、尙ホ今後ニ於ケル組合ノ普及及ビ發達ト云フモノニ付テハ、更ニ一層ノ増加ノ趨勢ヲ辿ッテ參ルノデナカラウカト考ヘテ居ルノデゴザイマス、組合ガ出來マシテモ、組合ノ内容デアアル事業ガ十分ニ出來マセヌケレバ目的ヲ達スルコトガ出來マセヌカラ、其組合ノ根本眼目ニナッテ居リマスル所ノ共同施設ニ對シマシテハ、從來カラ相當ノ國庫補助金ヲ支出致シテ居ッタノデゴザイマスルガ、本年度ノ豫算ニ於キマシテハ、更ニ其金額ヲ相當増大ヲ致シマシテ、現在ノ此議會ニ御協賛ヲ願ッテ居リマサウナ次第デゴザイマス

尙ホ斯ノ如キ商業組合ノ極メテ圓滑ナル發展ヲ圖リマスル爲ニハ、其中心ノ連絡協調指導ヲ致シマスル所ノ自治的機關ガ必要デアアル、斯ウ云フ關係カラ昨年デゴザイマシタカ、商業組合中央會ト云フヤウナモノガ結成セラレマシテ、是ガ四百ノ商業組合ノ中心ニナリマシテ、有ユル方面ニ於テ指導モ致シマスルシ、又連絡モ致シテ居ルノデゴザイマシテ、本年度ノ豫算ニ於キマシテハ、此中央會ニ對シテ或ル程度ノ是亦事業助成ノ助成金ヲ豫算ニ計上致シテ居ル次第デゴザイマス、其外色々ゴザイマスルニ付キマシテハ、ヤハリ國ノ方面ニ於キマシテモ適當ナル實地監査ヲ致スコトガ相當デアアル、斯様ニ認メマシテ、商工省ノ是亦本年度ノ豫算ニ於キマシテ、是ハ非常ナ多額デハゴザイマセヌガ、相當ノ職員ヲ増置致シマシテ、實地監査竝ニ指導ヲ致シテ圓滿ナル發達ヲ致シタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス

尙ホ中小商業者ハ經營ノ方法ガ比較的舊態ヲ墨守致シテ居リマシテ、時代ノ進展ニ伴ハザルモノガアル、斯ウ云フ關係カラ、色々中小商業者ノ經營方法ニ付テ相談ニモ與リ指導ヲ致スコトガ必要デアアル、一例ヲ舉ゲテ申シマスルナラバ、經營ノ根幹ニナリマスル所ノ商業帳簿ノ作製ト云フヤウナ點、店舗設備ノヤリ方、其外色々ノ方面ニ付テ十分ナル改善ヲ加フル必要ガゴザイマスルカラ、是亦本年度ノ豫算ニ於キマシテ、重要ナル地方ニ商業相談所ト云フモノヲ設置セシメマシテ、其活動ヲ助成致シタイ、

斯ウ云フ關係カラ是亦或ル程度ノ豫算ヲ本年度ノ豫算ニ計上致シマシテ、御協賛ヲ願フテ居ル次第アリマス、商業相談所ノ設備ハ現在色々土地ニ於テ行ハレテ居リマスルガ、規模モ小サク十分ニ效果ヲ舉ゲ得ラレマセヌカラ、是等ノ助成金ヲ豫算ニ計上致シマシタル曉ニ於キマシテハ、是ト相俟ッテ十分ナル活動ヲ致スコトガ出來ルヤウニナリ、尙ホ之ヲ機縁ト致シマシテ、將來ニ於テハ益、其施設ヲ擴大致シマスガ爲ニ、豫算額ヲ適當ニ増大致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

尙ホ組合ノ經營者ヲ、例ヘバ理事者或ハ監査機關ト云フヤウナモノヲ養成ト申シマスルカ、サウ云フ趣旨デ、或ハ其講習會ヲ爲シ、或ハ共同研究ヲスルト云フヤウナコト、斯ウ云フヤウナコトガ是亦必要デゴザイマスルカラ、組合ノ執行機關ノ養成或ハ監査機關ノ養成、斯ウ云フヤウナモノニ對シマシテモ、本年度ノ豫算ニ或ル程度ノ豫算ヲ計上致シマシテ御協賛ヲ願フテ居リマスルヤウナ次第アリマス

尙ホ色々アリマスルガ、大體中小商業者ノ問題ト云フノハ、極メテ難カシイ問題デゴザイマスルカラ、吾々ト致シマシテハ關係方面ノ權威者ノ御意見ヲ常ニ承テ居リ

マシテ、又之ニ對シテ省内ニ於テモ銳意研究ヲ致シテ、尙ホ出來マスルコトニ付キマシテハ、全力ヲ舉ゲテ此改善施設ニ付テハ努力ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス次第アリマス

○上田委員 大體政府委員ノ中小商業者ニ對シマスル施設ノ點ハ諒承ヲ致シマシタガ、併ナガラ中央金庫ノ問題ニ付テ組合數ガマダ非常ニ少イカラシテ、アノ程度デ十分ニ行ケルデアラウ、將來順次改善シテ殖ヤシテ行ケバ宜イダラウト云フ意味ノ御答辯デアリマシタケレドモ、私ハ其御答辯ニハ満足スルコトガ出來ナイノデアリマス、御答辯ノ中ニモアリマシタガ、中小商業者ノ一生命トスル所ハ申スマデモナク資金デアリマス、金融ト云フコトガ一番大切デアリマシテ、何ノ事業モ勿論資金ガ大切デアル、金融ガ大切デアリマスケレドモ、特ニ中小商業者ニ於テハ是ガ第一ノ眼目ヲ爲シテ居ル、然ルニ拘ラズ實際ノ中小商業者ハ全國ニ非常ナ數ニ上ッテ居リマスノニ、組合ノ數ガ少イカラ、只今ノ所ハ此議會ニ提案ニナリマシタヤウナ、僅少ノ程度デ妥當ト御考ヘニナリマスルコトハ、非常ニ大キナ間違ヒデハナイカト私ハ思フノデアリマス、デアリマスルカラ、更

ニ重ネテ其點ヲ御訊キスルト同時ニ、商工大臣ガ御見エニナッテ居ラスノデアリマスカラ、此點ハ餘リ繰返シタクハナイト思ウタノデアリマスルガ、六十七議會ノ時ニ町田商工大臣ハ、産業組合ノ方ハ最早數十年ヲ經テ成年ニ達シタモノデアアル、デアアルカ

ラ是ハ此後強ヒテ更ニ之ニ對シテノ助長發達ト云フコトニ對シテ、ソシナニ政府ガ懸命ノ努力ヲ拂ハナクトモ行ケル、商業組合ノ方ハマダ乳ヲ舂ムト云フ是カラ發達ノ過程ニアルモノデアアルカラシテ、之ニ全力ヲ注イデ行カナケレバナラナイモノデアアル、ト云フ御説ガアッタコトハ御存ジデアラウト思フノデアリマス、私モ此處ニ速記録ヲ持ッテ來テ居リマスガ……、ソコデ商工省ノ政府委員ハ、此町田商工大臣ト同ジ御意見ヲ持ッテオキデニナルカドウカ、同ジ御意見ヲ持ッテオキデニナルトスルナラバ、例ヘバ今ノ商工中央金庫ノ場合デモ、之ヲ成人セシムルノニ、ドウシテモコンナ一千萬圓位ノ小サナモノデ徐々ニヤッテ行クト云フコトデハイケナイ、進ンデ政府當局或ハ地方官ガ此一番眼目ナ金融問題ニ付全力ヲ舉ゲテ、以テ助成セシメナケレバナラスノデハナカラウカ、サウセナクテハ到底産業組合等ト相對立シテ行クトハ出來ヌノデヤナ

イカト云フ風ニ考ヘザルヲ得ナイノデアリマスルガ、如何デアリマスカ、承リタイノデアリマス

○村瀬政府委員 産業組合ノ方ガ最早助成ガ必要デナイトカアルト云フ問題ニ付テハ、私ハ所管外デゴザイマスルカラ別ノ問題ト致シマシテ、商業組合ニ對シテ助成ヲスル必要ガアル、是ハ勿論ノコトト思フノデアリマス、隨テ……(上田委員「急速ノ助成」ト呼フ)急速ノ助成ヲスルコトモ必要デアルト思ヒマス、隨テハ色々方面カラ只今全力ヲ舉ゲテ其努力ヲ致シテ居リマスヤウナ次第デアリマスルガ、中央金庫ノ問題ニ付キマシテ、出資金ガ是デハ足りナイノデハナイカ、又組合ガ非常ニマダ少イト考ヘルコトハ不適當デハナイカト云フヤウナ御話デゴザイマシタ、是モ商業組合制度ガ施行セラレマシテ、マダ比較的歳月ガ三年位シカナリマセヌモノデゴザイマスカラ、マダ十分ノ數ニ參ッテ居リマセヌコトハ遺憾デハアリマスルガ、已ムヲ得ナイ次第デハナカラウカト思ヒマス、尙ホ是ハ近時ノ趨勢ニ考ヘマスレバ、更ニ其増加ノ趨勢ハ年ト共ニ盛ニナッテ參リマスルガ故ニ、相當ニ近キ將來ニ於キマシテ更ニ一層ノ發展ヲ致スコトト考ヘテ居ルノデアリマス、

尙ホ出資金ノ問題デアリマスルガ、御承知ノ通り此中央金庫ノ出資金ハ、勿論政府ニ於テ或ル程度ノ助成ハ致シマス、或ル程度ノ引受ハ致シマスルガ、ヤハリ根本ハ組合ノ是ハ相互的ノ金融機關デゴザイマスルカラ、組合ニ於テ或ル程度ノ出資ハ致サナケレバナライノデゴザイマス、現在ハ産業組合中央金庫ト同様ニ半分ハ組合ニ於テ之ヲ支出スルコトニナッテ居リマス、其金額ハ五百萬圓デゴザイマシテ、此五百萬圓ノ出資ト云フコトハ現在ノ商業組合、工業組合等ノ現状カラ考ヘテ見マスルナラバ、相當ノ金額デアリマシテ、決シテ少キニ過ギルトハ考ヘテ居リマセヌ、成程此商業組合ノ數ガ少イト云フコトハ、只今御話ノ通りデゴザイマスルカラシテ、商業組合ノ發展、數ノ増大、事業ノ振興ト云フコトニ付テハ、全力ヲ擧ゲテ努力ヲ致サナケレバナリマセヌシ、又組合ノ發達ニ應ジマシテ、中央金庫ノ規模ヲ擴大スルコトノ必要ナルコトハ、是亦申スマデモナイコトデゴザイマスルカラ、ソレハ先程申述ベマシヤウニ、組合ノ發達ノ狀況ニ應ジマシテ、必要ノ限度ニ於テ中央金庫ノ規模モ擴大致シタイト考ヘテ居リマス、尙ホ序デアリマスカラ申述ベマスルガ、出資金ハ一千萬圓デアリマス

ルガ、中央金庫活動ノ根幹ニナリマスル資金ハ、右ノ出資金ノ外ニ出資金ノ十倍ヲ限度ト致シマシテ、債券ヲ發行スルコトガ認メラレテ居ルノデゴザイマス、隨テ一千萬圓ノ十倍、一億萬圓ノ資金ハ或ル一定ノ時期ニ於キマシテハ之ヲ運用スルコトガ出來ル、差當リノ現状ニ於キマシテハ、此程度デ十分ニ活用致シタイ、尙ホ必要ニ應ジマシテハ更ニ其擴大ヲ致シタイ、左様ニ考ヘテ居リマス

○北委員 一寸關聯事項デ……、只今商工當局カラ洵ニ親切ナル商工業ニ對スル獎勵策ヲ聞キマシテ、私ハ非常ニ意ヲ強ウシマシタ、全幅ノ贊成ヲ致ス者デアリマスガ、決シテ反產運動ナンカ私共ハヤラス積リデアリマス、併シ洵ニ是ハ結構ト思フガ、サウスルト私ハ商人ガ殖エテ困リハセヌカト思フ、現在商人ノ困リテ居ルノハ、産業組合デ困ルノデモ何デモナイ、商人ト云フモノガ段々段々殖エテ來ルカラデアアル、田舎デ金デモ借りラレ、バ商人ニナル、ソレカラ金ノアル人ハ成ベク田舎デ……（國民ヲ何處ニヤル）ト呼フ者アリ）妨害シナイデ……、成ベク田舎デ働クコトヲ止メテ都會ニ行キタイ、誰モ皆都會ニ出テサウシテ幾ラカデモ商業ヲヤリタイ、斯ウ云フコトニナ

ッテ商人ガ殖エヤセヌカ、其商人ガ殖エルコトハ又商人ノ困ル原因ニナッテ來ハシナイカ、斯ウ私ハ思フガ、商工當局ハ商人ノ益、殖エルノヲ何トカシテ之ニ對策ヲ講ジテ、サウシテ商人ガ樂ニナッテ行クヤウナ方法ヲ講ズルコトガ必要デハナカラウカ、私ハ斯ウ思フ、是ハ本當ニ私ノ腹ノ中ニ起ッテ來タ疑問ナノデアリマス、ドウカ其點ヲ一ツ何トカ「コントロール」スル政策ガアリマシタナラバ承リタイ

○村瀨政府委員 商人ノ人口ノ増加ノ趨勢ト云フ問題ハ、是ハ一ツノ事實デアルト思ヒマス、昭和五年デゴザイマスルカ國勢調査ガ行ハレマシタ、其前ノ大正九年デゴザイマスルカ國勢調査ガ行ハレマシタ、此二回ノ國勢調査ニ基イテ人口増加ノ趨勢ヲ見マスルト、是ハ農村ノ方ニ於テハ比較的增加ガアリマセヌガ、少クトモ商業者ノ方面ニ於テハ、私ノ記憶ニシテ誤リデナケレバ四〇%位ノ増加ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、是ハ全體ト致シマシテ日本ノ人口問題、人口ノ都市農村ノ配分ノ問題ニナリマシテ、單純ニ商業政策デ如何トモスルコトハ出來ナイ問題デアルト思ヒマス、日本全體ノ人口問題ニ付テ更ニ考究ヲ重ネナケレバナラナイト思ヒマスルガ、兎ニ角商業者ハ或ル一

定ノ數ヲ持ッテ居リマシテ、サウシテ非常ニ疲弊困憊ヲ致シテ居ル、隨テ之ニ對シマシテハ、出來ルダケノ範圍ニ於テ措置ヲ講ズル必要ガアル、斯様ニ考ヘマシテ、只今ノヤウナ色々ノ方策ヲ講ジテ居ルノデアリマス、唯只今ノ方策ハ現在ノ商人ニ對シテ出來ルダケノ手段ニ基イテ其營業狀態、生活狀態ノ改善ヲ圖ラウト云フノデアリマスカラ、是ガ直チニ商業者ノ疲弊困憊ヲ根絶致シテ、其人口ガ商業方面ニ於テ更ニ一層増大ヲスル、是ガ爲ニ増大ヲスルト云フヤウナ效果ガアリマスレバ、其助成施設トシテハ成功デアルト思ヒマスルガ、中々ソレハムツカシイ問題ダト思フノデアリマス

○上田委員 關聯質問モ結構デスガ、私ノ質問ノ餘リ中絶サレルコトノナイヤウニ、幾ラ質問シテ戴イデモイ、ガ、少シ質問ノ切レタ時ニ願ヒタイト思フ、——先程商工當局ノ中小商業者ニ對スル施設ニ付テ色々御述ベニナッタ中ニ、例ヘバ低利資金ノ運用デアアル、或ハ損失ノ補償デアルトカ云フヤウナコトモヤッテ居ルト云フヤウナ御話モアリマシタ、サウ云フコトモオヤリニナッテ居ルコトモ確カニ知ッテ居ルノデアリマス、併ナガラ之ヲ實際ニ運用シテ居ル所カラ見マスト、其貸付ノ條件ガ非

定ノ數ヲ持ッテ居リマシテ、サウシテ非常ニ疲弊困憊ヲ致シテ居ル、隨テ之ニ對シマシテハ、出來ルダケノ範圍ニ於テ措置ヲ講ズル必要ガアル、斯様ニ考ヘマシテ、只今ノヤウナ色々ノ方策ヲ講ジテ居ルノデアリマス、唯只今ノ方策ハ現在ノ商人ニ對シテ出來ルダケノ手段ニ基イテ其營業狀態、生活狀態ノ改善ヲ圖ラウト云フノデアリマスカラ、是ガ直チニ商業者ノ疲弊困憊ヲ根絶致シテ、其人口ガ商業方面ニ於テ更ニ一層増大ヲスル、是ガ爲ニ増大ヲスルト云フヤウナ效果ガアリマスレバ、其助成施設トシテハ成功デアルト思ヒマスルガ、中々ソレハムツカシイ問題ダト思フノデアリマス

○上田委員 關聯質問モ結構デスガ、私ノ質問ノ餘リ中絶サレルコトノナイヤウニ、幾ラ質問シテ戴イデモイ、ガ、少シ質問ノ切レタ時ニ願ヒタイト思フ、——先程商工當局ノ中小商業者ニ對スル施設ニ付テ色々御述ベニナッタ中ニ、例ヘバ低利資金ノ運用デアアル、或ハ損失ノ補償デアルトカ云フヤウナコトモヤッテ居ルト云フヤウナ御話モアリマシタ、サウ云フコトモオヤリニナッテ居ルコトモ確カニ知ッテ居ルノデアリマス、併ナガラ之ヲ實際ニ運用シテ居ル所カラ見マスト、其貸付ノ條件ガ非

常ニ面倒デアル、ソレガ爲ニ事實ニ於テ中
小商業者ガ之ヲ運用スルト云フコトハ非
常ナ困難ヲ覺エテ居ルト云フ状態ニアルノ
デゴザイマスガ、此問題ニ付テハ私ハ今直
グニ具體的ニドウセイト云フヨリモ、政府
當局ニ希望ヲ致シテ置クコトハ、斯ウ云フ
ヤウナ施設ヲサレルコトハ非常ニ結構デア
ルガ、百ノ施設ヲ致シマシテモ實際ニ於テ
ソレヲ運用シテ中小商業者ノ爲ニ利益ヲ與
ヘ之ヲ救済スルト云フコトガ徹底サレナケ
レバ、殆ド問題ニハナラヌノデアリマシ
テ、從來此低利資金ノ問題ニ付テハ、或ハ
今申シマシタヤウナ施設ニ於テモサウデア
ル、又一昨年ノ關西ニ於ケル風水害ノ場合
ニ於キマスル低利資金等ノ問題、或ハ損失
補償等ノ問題デモサウデアリマシタガ、寧
ロ金ハ餘ッテ居ル、借リル希望者モ山ノヤウ
ニアル、併ナガラ實際ハ之ヲ借リテ運用スル
コトハ、非常ニ條件ガ難カシイ爲ニ少イト
云フコトガ澤山アッタノデゴザイマスカラ、
此點ハ特ニ御留意ヲ願ッテ置クノデアリマ
ス、是ハ後デ序ノ時ニ一緒ニ御答辯ヲ願ヒタ
イ、ソレカラ尙ホ御聽キシテ置キタイコト
ハ、是モ町田商工大臣ガ昨年此案ヲ立テマ
シタ時ノ御話デアリ、又此委員會デモ誰方
カラ質問ガ出マシタ、所謂此米穀自治管

理案ガ實際ニ運用サレル場合ニ於テ、運用
ノ如何ニ依ッテハ是ガ中間配給機關、即チ米
穀商ト云フヤウナモノガ壓迫ヲ感ズル場合
ガナイトハ言ヘナイト云フ問題デアリマ
ス、此コトハ敢テ私ハ町田商工大臣ノ言ハ
レタコトノ言葉尻ヲ捉ヘルトカ、サウ云フ
コトデハアリマセヌ、私共ハ寧ロ壓迫ヲ感
ズルコトガアルノデハナйка、アルト云フ
コトヲ非常ニ憂ヘテ居ルノデアリマスカ
ラ、ドウカ一ツ此案ヲ實施サレマス場合ニ
於テ、是ガ爲ニ中小商業者、特ニ中間配給機
關ト云フモノガ、又此場合ニ於テハ特ニ米
穀商ト云フモノガ壓迫サレルト云フコトノ
ナイヤウニ御願ヲシタイト云フコトヲ申上
ゲルト同時ニ、私引續キ農林大臣ニ御尋シ
タイノデアリマス、ソレハ此米穀自治管理
案ガ、六十七議會ニ出マシタ時ニ米穀ノ根
本對策其他各般ノ問題ガ論議サレマシタ
ガ、其一ツノ論議ノ中心トナリマシタモノ
ハ、此案ノ二十八條ニアリマスル所謂代行
機關ニ付テ非常ナ論議ガ重ネラレマシテ、
結局此米穀自治管理案ハ過剩米ヲ統制スル
ノデ、ソレハ統制組合ガ之ヲ行フト云フノ
デアアルガ、實際問題ハ販賣組合ガ全國ニ一
萬近クモアリマシテ、ソレガ行フノダ、サウ
云フヤウナ譯デ、所謂産業組合ガ米穀商ノ

間ニ進出シテ、壓迫スルト云フ結果ニナル
ノデハナйкаト云フコトガ喧シキ問題ト
ナッテ、一時ハヤハリ此法律案ノ根本ノ立前
ガ統制組合デアラナラバ、代行機關ノ削除
ヲシタラドウカト云フヤウナ意見モ出タノ
デアリマス、是ガ色々ト論議セラレマシタ
結果修正トナリマシタ、ソコデ此議會ニ於
テモ政府ハ此趣旨ニ依リマシテ、二十八條
ニハ「特別ノ事情アルトキハ勅令ノ定ムル
所ニ依リ米穀統制組合ノ事業ハ行政官廳ノ
許可ヲ受ケ米穀販賣組合ニ於テ之ヲ行フト
得」斯ウ云フコトニナッテ此案ガ出タ
ト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、所謂
衆議院ノ意嚮ヲ尊重サレマシテ特ニ茲ニ
「特別ノ事情アル時ハ」ト云フコトガ加ハ
テ來テ居ルノデアリマス、ソコデ私農林大
臣ニ御伺致シタイノハ、此特別ノ事情アル
時ニ販賣組合ガ代行致シマス組合數ハ、大
體本案ガ實施サレマスナラバ、幾ラ位出來
ルト認メテ居ルノデアリマスカ
○島田國務大臣 是ハ許可制度ノ下ニ於テ
現在アリマス代行機關トナルベキ組合、若
クハ農會ニ付テ、其能力、内部ノ事情等ヲ調
ベ、又其土地ノ情勢等ヲ考ヘテヤリマスノ
デ、ドレダケノモノヲ認メテ行クヤウニナ
ルト云フハッキリトシタコトヲ申上ゲルコ

トハ出來マセヌ、併ナガラ先ヅ事務當局ト
シテノ腰ダメト云フヤウナ意味カラ言ヒマ
スト、五千内外ノモノダト云フヤウニ考ヘ
テ居リマス
○上田委員 明確ナコトハ分ラヌガ、大體
ノモノハ五千内外ガ代行機關トシテ出來ル
ト云フ御答辯デスガ、此法案ニ付テ昨年ノ
六十七議會ノ時ニモ、アノ統制組合ハイン
チキヂヤナイカ、統制組合ガ原則デアルト
云フヤウナコトデ法文ニ現シテ置イテ、實
際ハ所謂中間配給機關、米屋サンガ商賣ノ
壓迫ヲ受ケルト言ッテ騒グ、實際困ルト云フ
ヤウナ問題ガ起ルカラ、統制組合デアルト云
フコトニ形ヲ現シテ置クガ、本當ハ産業組
合、販賣組合デアルノダト云フコトガ喧シイ
問題ニナッタ結果ガ、先程來申上ゲマシタ通
リ「特別ノ事情アルトキハ」斯ウ云フコトニ
ナッテ來タノデアリマス、サウ云フコトデア
リマス、今農林大臣ノ御答辯ニ依リマス
ルナラバ、販賣組合ノ約半數ト云フモノガ
代行機關トナッテ、統制組合ノ仕事ヤルコ
トニナルノデアリマスガ、是ハ特別ノ事情
アル時ハト云フコトニ餘リニ當嵌ラナ過ギ
ルノデハナйка、吾々ハ既ニ法律ヲ拵ル場
合ニ於テ、又法律ヲ解釋スル場合ニ於テ、
半分、或ハソレ以上ノモノヲ豫想シテ特別

ノ事情アルト云フヤウナコトハ、法律常識カラ見マシテモ到底考ヘルコトガ出来ナイノデアリマス、政府ハ動モスレバ、是ハ六十七議會ノ時ト同ジヤウニ「特別ノ事情アルトキ」ト云フコトヲ入レテ置キナガラ、特ニ吾々ガ院議ニ於テ一致シテ、此修正ヲ加ヘタニモ拘ラズ、尙且ツ逃ゲ口上ヲ設ケテ、大體ヤハリ代行機關デヤラサウ、サウシテ中間配給機關ニ壓迫ヲ加ヘルト云フヤウナコトニマデ進ンデ行クノデハナイカト云フコトヲ憂ヘザルヲ得ナイノデアリマスカ、ドウデスカ

○島田國務大臣 本法案ニ對シテ六十七議會ニ議論ガ出マシテ、ソシテ此修正ガ付セラレタト云フマデノ經過ニ付テハ上田君ノ述ベラレタ通りデアリマス、現在ノ當局ハ此法案ヲ原案トシテ提出シテ、而シテ附帶決議ノ趣意ヲ以テ進ムト云フコトヲ言明シテ居リマスカラ、此點ハドウゾ御信用願ヒタイ、サウシテ「特別ノ事情アル」ト云フコトハ、只今申シマシタヤウニ、事實ニ付テ朝鮮、臺灣總テモノヲ通ジテヤル場合ニハ、眞ニ特別ノ事情アルモノデ、之ヲ弱體ノ産業組合ノ更生策ニ利用スルト云フヤウナ憂ノナイヤウニスルト云フコトハ出来ルダケ注意ヲ致シマシテ、左様ナコトノナ

イヤウニ、法ノ趣意ニ副フヤウニヤルト云フコトヲ言明スルコトニ於テ御諒解ヲ御願致シテ置キタイと思フ、ソレ以上ノコトヲ申シマシテモ、ヤッテ見ナイコトニハ分ラナイノデアリマシテ、此法案ガ出来テ修正スルマデノ經過ハ其通りデアリマス、當時自分モ黨ノ一人トシテ其修正案ヲ支持シタ一人デアル、其支持シタ者カ當局ニナッテヤルノデアアルカラ、是ハ御安心下サッテ、ソレ以上ノ論議ヲシテモ要ハ實行ノ問題デアリマスカラ御信用ヲ願ヒマス

○上田委員 只今ノ島田農林大臣ノ所謂當局ヲ信賴シテ任セテ呉レト云フコト、及ビ當時衆議院ノ一員トシテ十分ニ其經過ヲ諒承シテ居ルト云フコトニ於テ、大體御信賴ヲ申上ゲテ置キマスガ、先程モ申上ゲマシタ通り、其御信賴ハ成ベク吾々ガ社會常識、法律常識ニ考ヘテ見テ、特別ノ事情ト云フコトニナラナケレバイケナイ、サウシテ同時ニ是ガ爲ニ米穀商ナリ中間配給機關ト云フモノヲ壓迫セザル範圍内ニ於テ御考慮願ヒタイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、ソレカラ、尙ホ此際産業組合ノコトニ付テ、前議會以來ノコトトシテ御聽キシテ置キタイコトハ、是ハ東委員長モ當時ヤハリ委員長デアラレテ、其委員長報告ニモ載ッテ居

リマスガ、産業組合ノ中ニ於テ假死的ナ産業組合モアリ、或ハ野中君モ言ハレ又東サシノ委員長報告ニモ言ハレテ居リマスガ、睡眠産業組合モアルト云フヤウナコトガ、既ニ前議會以來言ハレテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ組合ガ相當ニ多イトシマシテ、之ニ更ニ本案ノコトヲ取扱ハストシマスノナラバ、洵ニ由々シキ問題デアリマス、其點ニ付テ政府ノ方デハ、此假死産業組合トデモ申スカ、或ハ睡眠組合ト云フモノハ、野中君カラ質問ガアッテ、此前ノ時ニ政府カラ御答辯ガアリマシタガ、尙ホ明確ナル數字ノ御調査ガ出来テ居ナカッタヤウニ思フノデアリマスカ、本日ハ此睡眠組合ノ外ニ假死組合モ加ヘテ、サウ云フ所謂不良産業組合ト云フモノガドウ云フ程度マデアリマスガ、御調ガアレバ御答願ヒタイ

○島田國務大臣 是ハ先刻上田君ノ御質問ニ對シテ答ヘル中ニ申上ゲタヤウニ、現在ノ政府ノ豫算ニ於キマシテハ、一萬數千ノ産業組合ノ事業ノ内容ヲ一々検査スルト云フコトニ對シテ、指導監督、検査ノ機關モ充實シテ居ラスノデアリマス、ソレ故ニ、來ルベキ議會ニハ此法案ノ實施ニモ關聯シ、又産業組合自體ノ監督指導ト云フコト

ノ上カラ考ヘマシテモ必要デアルト考ヘテ、現ニ大藏當局トモ意見ヲ交換致シマシテ、之ニ付テ相當效果ノアル監督ノ出來ルヤウナコトニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、唯、今ノ場合ニ於キマシテ、本法案ガ實施サレル時ニ、之ヲ代行セシムルト云フ場合ニ付キマシテハ、是ハ一般ノ監督ト云フコトト別ニ嚴密ニ其産業組合ノ狀態、土地ノ事情等ヲ考ヘマシテ統制組合ヲ作ラシムルカ、代行機關デヤラセルカ、農會モサウデアリマスガ、是ハ十分ニ注意シテ、實施ニ於テ誤ナキヲ期シタイと思フノデアリマス、ソレカラ御話中ニアリマシタ法律常識ニ依ッテト云フコトデアリマスガ、私モ其點ニ付テハ同意デアリマシテ、同様な考ヲ持ッテ居リマス、「特別ノ事情」ト云フノデ、ソレガ原則ニナルト云フコトニ陥ラナイヤウニスルト云フコトモ能ク諒解ヲ致シテ居リマス

○川崎委員 關聯シテ一寸御同致シタイ、只今上田君ノ御答ニ對スル大臣ナリ、政府委員ノ御答辯ヲ伺ッテ居リマス、私モ多少其點ニ付テモウ一應ハッキリシタコトヲ伺ッテ置キタイノデアリマス、此法文ノ建前カラ、私之ヲ讀ミマスルト、自治管理ヲ行フベキ組合團體ト云フモノハ、原則トシテ之

ヲ各市町村ニ於テ統制組合ヲ設置サセテ、ソレニ依ッテ行フ、サウシテ特別ノ必要アル場合ニ於テ初テ販賣組合ニ於テ代行セシムル、此二者ナキ場合ニ於テ農會ニ代行セシムル、斯ウ云フヤウニ法文ヲ私ハ讀ムノデアリマス、斯様な意味ニ於テ眞直ニ考ヘマスト、原則トシテ飽マデモ各市町村ニ於テ此米穀自治管理ヲ行フ爲ニハ統制組合ヲ設ケサシテ、ソレニヤラセル、是ガ原則、一方カラ申シマスレバ全國ノ各町村全部ガ統制組合ニ依ッテ自治管理ヲ行フノデアリマスガ、ソレガ原則デアルガ、特別ノ事情ノアル場合ニ販賣組合ニ代行サセル、斯ウ云フ風ニ讀ムノガ素直デハナイカ、其兩方トモナイト云フ場合ニハ農會ヲシテ代行セシムル、私ハ經濟上ノ實際ヲ知リマセヌガ、法文カラ行キマスレバ、ドウシテモ斯ウナラナケレバナライ、然ニモ拘ラズ今マデ行ハレマシタ各委員ト政府委員トノ質問應答ヲ伺ッテ居リマス、恰モ本體ノ米穀統制組合ト云フモノハ蔑ロニサレテ、原則——原則ト云フハ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、米穀販賣組合、從來アル所ノ産業組合ノ販賣組合、之ニ行ハス、モット一言ニシテ申シマスレバ、町村ニ於ケル産業組合ノ販賣組合ガアレバ、之ニ行ハスガ、ソレガナ

イ場合ニ初テ仕様ガナイカラ統制組合ニヤラサス、併ナガラ農會ガアル場合ニハ實際農會ニヤラス、販賣組合、又ハ農會ガ得ウヤラナイ場合ニ初テ此統制組合ニヤラスト云フ譯ニナル、ソコデ委員ノ御懸念ニナッテ御質問ニナッテ居ル所、又政府委員ノ御答辯ニナル所ヲ私冷靜ニ判斷シマス、ドウモ私ノ耳ガ間違ッテ居ルカモ知レマセヌガ、サウ云フヤウニ聽エヘルノデアリマス、是ハ甚ダ法文ト實際トノ間ニ於テ、果シテ是ガ政府委員ノ仰シヤルヤウナ意味ニ於テ實施サレルナラバ、此處ニ非常ナ此審議ニ當ッテ吾々ノ考ト當局ノ實施ノ曉ニ於ケル所ノ齟齬ヲ來スコトト思フノデアリマス、此齟齬ト云フモノガ即チ一部ノ消費者階級、或ハ商人階級ノ懸念スル所ハ此處カラ生レルノデアリマスカラ、ドウシテモ此際此點ニ付テハハッキリト御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

尙ホ重ネテ駄目ヲ押シテ置キマスガ「特別ノ必要アリ」ト云フ場合ニ於テハ、ドウシテモ其統制組合ヲ其市町村ニ於テ設ケルト云フコトハ出來ナイト云フコトガ反面ニ於テ解釋スベキデアル、出來ナイ場合ニ於テ、初メテ特別ノ必要ガアッテ此販賣組合ガアルカラソレニヤラスト云フコトニ、私ハ法文ノ立前カラ見レバサウナルト思ヒマスガ、果シテ當局ハドウ御考ニナッテ居リマスカ

○北委員 關聯シテ御伺致シマスガ、米穀統制組合ト云フモノヲ各村ニ新シク立テサスト云フコトニナリマス、是ハ恐ラク百姓ガ立テルコトデアリマスカラ、成ベク費用ガ要ラヌヤウニ、結局産業組合ノ事務所ニ看板ニ枚掛ケテ、帳簿ニツ持ツニ過ギナイ、百姓ハヤハリ經濟的ニソレダケノ知識ヲ持ッテ居リマスカラ、是ハドツチニ行ッテモ同ジコトデアル、今ソナンコトヲ言質ヲ取ルナント言ハレテモ何ニモナラス、ソコデス、一ツ併セテ御答辯願ヒタイ

○島田國務大臣 是ハ只今川崎君ノ御質問ニ述ベラレマシタ通りニ、六十七議會ニ出マシタ政府ノ原案モ其趣意デ出來テ居ル、ソレカラ修正案モ其趣意デ出來テ居ル、サウシテ吾々ガ此案ヲ議スルニ付キマシテ、委員トシ或ハ其他ノ事情デ本案ノ成立致シマス經路ニ於テ考ヘタコトモ御質問ノ通りデアリマス、其通りデアルト云フコトヲ御諒解願ヒタイノデアリマス、唯此統制組合ノ組織等ニ付キマシテハ、疑問ガ起リマセヌカラ、ソレデ此事ガ質問應答ニ現レテ居ラヌノデアッテ、法律ハアナタノ御話ノ通りニ出來テ居リマスカラ、其通りノ趣意デ實行スル積リデ居リマス

○川崎委員 只今ノ大臣ノ御説明ニ依リマシテ其點ハ能ク了解致シマシタ、若シ假ニ本案ガ成立致シマシタ場合ニ於キマシテハ、忠實ニ之ヲ今大臣ノ御話ノヤウナ趣旨ニ依ッテ運用サレンコトヲ此際特ニ御願シ、且ツ私ハソレヲ信賴シテ置キタイト思フ、尙ホ今……

○東委員長 關聯事項ハモウ宜イデセウ

○川崎委員 之ニ關聯シテ大臣ノ御答ニ付テモウ一ツアリマス、是モ私ガ今更蛇足ヲ加ヘル必要ハアリマセヌガ、從來ノ應答ニ依ッテ私ガ考ヘマスレバ、今マデ産業組合ノ假睡トカ睡眠トカ申シテ居リマスガ、斯様な不良ナ産業組合ヲ之ニ依ッテ救済スルトカドウスルトカ云フヤウナコトヲ、苟モ吾々ニ疑念ヲ持タセルヤウナコトガアリマシテハ困リマス、實施ニ當ッテハ能ク御考ヲ願ヒタイト云フコトヲ蛇足デアリマスガ此際申上ゲテ置キマス

○東委員長 上田君、野中君ガ昨日内相ニ是非出席願フト云フコトデ保留シテアリマスガ、大變忙シイサウデスガ、一寸繰合セテ來テ戴イタガ、如何デセウカ

○上田委員 構ヒマセヌ、私ノ質問ハ繼續

致シマスガ、内務大臣ニ對スル質問ヲ一時許スコトハ宜シウゴザイマス

○東委員長 野中君、昨日保留シタ點ヲ御質問下サイ

○野中委員 私ハ一言内務大臣ニ御質問申上ゲタイト考ヘマス、是ハ本來デアリマスレバ、私ノ質問中殘ラズ内務大臣ガ御出席シテ下サルナラバ、洵ニ首尾一貫シマシテ都合ガ好カッタノデアリマスガ、當時豫算ノ分科會カ何カノ御都合ニ依ッテ御出席ガ出來ナカッタノデ、所謂私ノ精神、述べタ所ノ言葉、サウ云フヤウナコトハ再ビ繰返スコトガ出來マセヌコトハ洵ニ残念デアリマス、ガ併シ根本ノ問題ハ是カラ御質問申上ゲルコトデ略、盡キルデアラウト思ヒマスカラ、此根本問題ニ關聯致シマシテ、内務大臣ニ於キマシテハ十分御答辯アラントコトヲ御願申上ゲマス、先ヅ此米穀自治管理法ニ對シマスル反對ノ人々ノ意見ヲ聞キマスト、此自治管理法自體ニ反對スル人ハアリマセヌ、併ナガラ實ハ此管理法ノ後ロニアル大キナ黒幕、即チ其黒幕ニ隠レタ怪物、其怪物ハ産業組合デアリマスルガ、此産業組合ガ——睡眠シテ居リマスル産業組合ガ、之ニ依ッテ覺醒サレ、産業組合ノ擴大強化運動ニナルノデハナйкаト云フ意味ヲ

以テ御反對ニナル人モアルノデアリマス(ノー)而シテ又其産業組合ガ擴大強化スルノハ、主トシテ内務省關係ノ官吏ガ之ニ關與シテ居ル、斯ウ云フ風ナ事實ガ今日ニ於ケル農村ノ産業組合ノ幾分ノ振興策トモナリ、又自治管理法ヲ通ジマシテ、此案ニ反對ノ氣持ヲ持タレル人ノ氣分ニナッテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、

私ハ内務大臣ニ質問スル、今産業組合ノ縣方面ノ支部長ハ大體縣知事デアルトカ、經濟部長デアルトカガ聯合會ノ會長ニナッテ居リマス、サウシテ此人々ガ自分ノ名ニ於テ——勿論農林省カラ指導ガアリマセウ、或ハ内務省カラ命令ガアルノカ知ラナイ、ソレガドレダケアルカ私ハ知ラナイガ、其指導ニ依ッテカ依ラズデカ、兎ニ角産業組合ハ農村ヲ振興サセル唯一ノ機關デアルカラ、オ前ラハ之ニ加入シナケレバナラヌト云フノデ、實ハ産業組合設立ヲ欲セザル町村ニ於テモ此兩三年ノ間ニ産業組合樹立運動ヲ官廳ガナサツテ居ルヤウナ話ガアリマスガ、果シテソレハ内務省ノ方針デゴザイマスカ、或ハ農林省カラノ委託サウ云フ風ナコトヲヤツテ居ルノデアリマセウカ、ソレトモ縣ノ長官ヤ總務部長ナリガ自分デ考ヘテヤツテ居ルノデアリマセウカ、此點ヲ

御同致シタイト考ヘマス

○潮國務大臣 只今野中君カラノ御尋デアリマスガ私ハ直接間接ニモサウ深ク産業組合ノコトハ存ジマセヌノデアリマシテ、産業組合ガ唯一ノ農村發達ノ機關デアアルカドウカト云フコトマデハ確知致シマセヌ、併ナガラ是ガ極メテ有力ナル機關デアルト云フコトハ承認シナケレバナラヌト思ヒマス、サウシテ或ハ地方ノ官憲ガ會長トカ支部長トカ、色々ノ名義ヲ以テ之ニ關與シテ居ルト云フコトデアリマスガ、是ハ内務省ノ命令ニ基クモノデモ何デモゴザイマセヌ、ソレハ野中君内務省ニ御在任中御諒察下サツテ居ルコト、思ヒマス、併シ唯察シマスノニ、此必要ナル機關ノ發達ノ過程ニ於キマシテ、府縣官吏ガ之ニ相當ノ力ヲ致スト云フコトハ、私ハ差支ナイモノデヤナイカト思ッテ居リマス、是ガ黒幕トカ背後トカニナリマシテ、此法案ノ關係ニ於テ彼此レヲ致サウトハ存ジテ居リマセヌシ、官吏トシテハ致スベキモノデモナカラウト思ヒマス、其命令トカ色々ナコトナラバ、寧ろ農林省ノ方ガ御精シイコト、思ッテ居リマス

○野中委員 ソレデモウ既ニ産業組合ト云フモノハ此記錄ニ示サレマスル通りニ、一萬一千餘ニ上ッテ居リマス、購買組合、販賣組合ガ兩方共一萬一千、斯クシテ日本ノ市町村デ殆ド行渡ラナイ所ハナイト言ッテモ宜イ位ニ行渡テ居リマス、勿論一村ニ二三ノ産業組合ガアツタリ或ハナイ所モアリマスガ、モウ産業組合ノ指導トシマシテ、少クトモ設立ニ對シマシテハ十分ナノデハナйкаト考ヘル、ソレデアリマスカラ、是レ以上何モ府縣ノ知事ナリ、或ハ經濟部長ガ聯合會ノ會長トナリマシテ、産業組合ノ設立運動ヲ爲スコトハドウカト考ヘマサルガ、之ニ關シテ内務大臣ハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマスカ

○潮國務大臣 私ハ先刻モ申上ゲマシタヤウニ、産業組合ノ發達其他ニ付キマシテ多少ノコトハ承知シテ居リマシテモ、極メテ詳細ナ動キ、内容ヲ承知致シマセヌ、サウ致シマシテ産業組合ノ主管ハ申スマデモナク、農林省デオヤリニナッテ居リマスカラ、是ガ最早産業組合ノ發達トシテ官吏其他ノ者ヲ關與サセナイデ宜イカドウカト云フヤウナコトニ付テ、私カラ直グ御即答ヲ申上グルコトハ非常ニ難カシイ、唯大體論ト致シマシテハ、斯様ナ團體ハ本當ニ自治的ニ進ムコトガ望マシイ事デアラウト存ジマスルガ、ソレラニ付テ關與スルカセヌカノ即答ニ付キマシテハ、主トシテ農林省ノ

方ノ御意見ヲ質シテ載キタイト存ジマス

○野中委員 内務省ハ事實此問題ニ關聯シ
ナイト云フコトハ、内務次官ヲ長ラクオヤ
リニナツテ居ラレマスシ、又地方局長トシテ
モ永ラクオヤリニナツタ潮現内務大臣ガ御
承知ナイ、此事實ニ依ッテ明カデアラウト
思ヒマス、ソレデアリマスカラ此産業組合
ノ助長ニ對シマシテ、各地方長官モ自己ノ
信念ニ於テ、或ハ自己ノ意思ニ於キマシテ、
各聯合會ノ組合長或ハ副組合長トシテ爲
ススタンダラウト私モ思フ、又ソレデナケレ
バナラスト考ヘル、併ナガラ今日所謂産業組
合ニ對スル反産運動トシテ所在ニ起ッテ居
リマス所ノ人々ガ虞レテ居リマスノハ、斯
ウ云フ風ナ長官ナリ經濟部長ナリガ居ルト
云フコトハ、即チ産業組合ガ非常ニ振興サ
レ過ギル、或ハ之ニ依ッテ自分ノ生活ガ脅威
サレルノデハナイカト云フコトヲ虞レテ居
リマス、ソレデアリマスカラ、此産業組合
ノ府縣聯合會ノ會長ヲ、知事ナリ經濟部長
ナリト云フ有力ナル地方官ガ爲スト云フコ
トハ、私共ハ今日ノ場合ニ於キマシテハ最
早必要ナイバカリデハナク、或ル意味ニ於
キマシテハ、却テ變ナ産業組合反對運動ヲ
起ス有力ナル理由ニナリハセヌカト心配シ
マス、ソレデアリマスカラ内務大臣ト致シ

マシテハ、地方長官ニ對シマシテ——是ハ

勿論農林省ノ所管デアリマスカラ、内務省
ノ所管デハアリマスマイガ、地方長官ニ移
牒致シマシテ、サウ云フヤウナ各聯合會ノ
役員ニナルコトハ、此場合産業組合ノ本
質デハナイ、産業組合ハ自分デ以テ進展ス
ルト云フノガ産業組合ノ本來ノ性質デア
ル、私共モ亦ソレデナケレバナラスト考ヘ
ル、又ソレニ依ッテ進展スルヤウナ組合デナ
ケレバ、私共ハ眞實ニ農村ノ利益ヲ獲得シ
得ルヤウナ組合トハナラヌヤウニ思フ、ソ
レデアリマスカラ、此際色々誤解ガアリ
マスガ爲ニ、内務省トシマシテハ各官廳ニ
移牒シマシテ、斯ウ云フヤウナ誤解ヲ生ズ
ベキ位置ニ知事ナリ經濟部長ナリガ在ルト
云フコトヲ止メテハドウカト云フヤウナコ
トヲ御考ニナツテ居リマスカ、若シ御考ニ
ナツテ居リマスマナラバ、之ヲ止メサセルヤウ
ナ御意思ガアリマスカドウデスカ

○潮國務大臣 申上ゲルマデモゴザイマセ
ヌガ、地方官官制此産業組合ニ關スル事
務ハ、指揮命令權ハヤハリ農林大臣ガ持
チニナツテ居リマス、産業組合ノ發達ノ過程
ニ於テ、最早良イトカ惡イトカ云フヤウナ
コトハ、主トシテ農林省ノ御意向ヲ伺ハナケ
レバナラヌ、ソレヲ私共ガ側面的ニモウ宜

イダラウ、惡カラウト云フヤウナコトハド

ウモ言ヒ兼ネル、是ハ篤ト關係省ト協議致
シマス

○野中委員 成程所管事務ノ關係ニ於キマ
シテハ農林省デアラウト思フ、併ナガラ身
分關係ニ於テハ内務省デアリマス、ソレ
デアリマスカラ即チ其官廳ノ官吏ガサウ云
フ事ニ携ハツテ居ルト云フコトハ、是ハ内
務省ニヤハリ御報告ガアリ、内務大臣トシ
テ知ラレナケレバナラヌデハナイカト考ヘ
マス、ソレデアリマスカラ、サウ云フヤウ
ナ事實ガ所在ニアリマスコトハ、是ハ御承
知デアラウト思フ、ソレデアリマスカラ、少
クトモ内務省ニ於テ、長官會議ナリニ於
テ、サウ云フコトハ成ルベク差控ヘタラ宜
カラウト若シ内務大臣ガ言ハレルナラバ、
假令農林大臣カラサウ云フヤウナ意思ノ通
知ガアリマシテモ、所謂所屬官廳ガ内務省
デアリマスカラ、所屬官廳トシテ——内務大
臣ガ知事ニ向ッテ成タケ止メタラ宜カラウ
ト言ハレルナラバ、知事モ自ラ止メラレラ
ラウト思フ、サウスレバ所謂怨嗟ノ的ニナ
ラヌデモ濟ムデハナイカト考ヘル、ソレデ
アルカラ若シ其權限ガ内務省ニナケレバ、
ドウカ内務大臣ニ於キマシテハ、少クモサ
ウ云フ氣持ヲ以テ長官ニ何等カノ方法ヲ以

テオ傳ヘ下サレバ、非常ニ幸甚デアルト思

ヒマス、ソレデアリマスカラ特ニ私ハ之ヲ
以テ内務大臣ニヤッテ貰ヒタイトハ今日ハ
申シマセヌガ、サウ云フ氣持ヲ以テ行クナ
ラバ、自ラヤハリ各府縣ノ知事モソレニ對
シテ十分ナル考慮ヲ拂ハレルグラウト思
フ、ソレデスカ此點ニ付キマシテハ、ドウ
カ間違ヒノナイヤウニ御諒承置キラ願ヒタ
イ、殊ニ經濟部長ナリ或ハ知事ナリガ當該
官廳ニナツテ居リマス、本當ノ監督ノ行爲
ハ行ヘマセヌ、勿論産業組合ノ監督ト云フ
モノハ今大臣ノ言ハレマシタ通り、是ハ農
林省ニ在ルデアリマセウ、アルデアリマセ
ウケレドモ、併シ事實ニ於テ各府縣ノ人々
ハ農林省ガヤッタトハ思ッテ居リマセヌ、
内務省ガヤッタト云フ風ニ考ヘテ居ル人ガ
多イ、ソレハ誤解カモ知レヌガ、サウ見ル
人ガ多イ、ソレデアアルカラ隨テ警察官ナド
モ、警察官ハ是ハ農林省ニハ關係ノナイ人
デアリマスガ、併ナガラ産業組合ノ不正ナ
リ或ハ不法ナリガアリマシタ場合ニ、中々
之ヲ摘發シナイ、即チ當該官廳ガ何シロ知
事デアリ自分ノ直屬長官デアアル……

○東委員長 一寸野中君、今委員長報告ニ
臨ンデ、ドウシテモ内務大臣ハ行カナケレ
バナラスト云フコトデアアルカラ、長ク言ッテ

居ルト君ニ答辯出来マセヌカラ、極ク簡單

ニ質問ノ要領ダケヲ言ッテ下サイ

○野中委員 ソレデハ又繼續致シマス

○北委員 關聯事項デ一寸一言——實ハ産業組合ガ自主的ニ進マナケレバナラスト云フコトハ、産業組合當事者ノ非常ニ主張シ

テ居ル所デアルケレドモ、直接産業組合支部デハナイガ、産業組合ノ支會ト云フノガ各縣ニアル、北海道ニモソレガアル、北海道デハ其支會長ガ北海道長官デ、其支會ノ専務理事ト云フノガ北海道ノ經濟部長デア

ル、ソコデ北海道ノ産業組合ハサウ云フコトヲヤラレテハ困ル、旅費モ使ハレルシ、實ハ産業組合ノ大キナ税金ト同ジデ洵ニ困ル、自主的ニ行クコトヲ妨ゲラレルカラ困

ルト云フノデ、此間支會ノ全理事役員ガ全部辭表ヲ提出シタ事實ガアル、是ハ内務大臣トシテサウ云フ事實ノアッタコトヲ御存

ジデアルカドウカ、向フノ方デ言ハレルコトト全ク反對デアル、非常ニ困ッテ居ル、サウ云フ事實ガアルノヲ御存ジデアルカドウカ、此場合承ッテ置キタイ

○潮國務大臣 不幸ニシテ今御示シノ事實ハ私承知致シテ居リマセヌ、甚ダ失禮デゴザイマスガ……

○野中委員 委員長、私ノ質問ハ保留シテ

アリマスカラ、ドウゾ……

○東委員長 サウ保留シテ貰ッテハ困ル、大體質問ノ要領ハ盡キテ居ル、アナタノ質問ノ要旨ハ盡キテ居ル、必要ガアルト認メマシタラ、又許シマス

○上田委員 私ノ大體農林商工兩省ニ對スル米穀自治管理法案ニ對シマスル質問ハ此程度デ……當局ノ御答辯ニナッタ點ハ是非嚴守シテ戴キタイ、之ヲ御願ヒシ、尙ホ最後ニ此委員會ハドウ云フヤウナ附帶決議ヲ附ケマスルモノカマダ分リマセヌケレドモ、

少クトモ第六十七議會ニ於テ附ラレマシタル附帶決議ハ、衆議院ノ院議トシテ決定サレタモノデアリマスカラ、是等附帶決議ノ全般ニ互リマシテ、政府當局ニ於テハ商工農工兩大臣其他各當局ニ於テモ、誠心誠意、

單ニ之ヲ考究スルトカ、調査スルト云フヤウナ程度デナクシテ、速カニソレヲモノヲ實現サレンコトヲ希望致シテ置キマス、尙ホ極ク簡單ニ農林大臣並ニ商工大臣ニ質問シタイノデアリマスガ、御不在デアレバ、

商工省ノ政府委員ニ申上ゲテ、商工大臣ニ御取次ヲ願ヒ、又御答辯モ此席デ願ヒタク思ヒマスコトハ、取引所ノ問題デアリマス、是ハ米穀統制法中改正法律案ニ關係シマシタ質問デアリマスルガ、此米穀統制法中改

正法律案ニ關聯致シマシテ、全國ノ取引所及ビ取引員ガ非常ニ困ッテ居ルト云フコトニ付キマシテモ、六十七議會ニ於テ委曲私其他各委員カラ論議サレテ居ルノデアリマスルカラ、更ニ之ヲ私ハ一々質問ヲ繰返サウ

トハ思ッテ居リマセヌ、是モヤハリ當時ノ議會ニ於テ皆關係ノオ有リニナッタ方々デアリマスルノデ御諒承ト思ヒマスカラ、之ヲ御承知ヲ願ヒタイ、申スマデモナク米穀統制法ガ實施サレマシテ以來、僅カノ年數シカ經ッテ居リマセヌニモ拘ラズ、國家ノ法律

デ必要デアルトシテ組織サレテ居リマスル米穀取引所並ニ取引員ハ其營業狀態ニ於テハ實ニ慘澹タル所ニマデ追込マレテ行ッテ居ルノデアリマシテ、米穀統制法ガ出来マシテカラ直グニ昭和九年ニ於キマシテハ其取引高ガ五割七分程度マデ激減致シタト云

フヤウナ狀態デアリマシテ、今日ノ如ク所謂米ノ高値ト下値ヲ抑ヘラレマシテ、サウシテ統制經濟ノ下ニ進ンデ行キ、更ニ本案ヲ實施サレマシテ統制法ノ補強工作ガ出来ルト云フヤウナコトニナリマスルナラバ、

將來ニ於テハ尙ホ一層大キナル影響ヲ受ケマスルコトハ申スマデモナイコトデアリマス、其當時ノ政府當局ニ於テモ是ガ爲ニ當業者ノ受ケル影響ハ又已ムヲ得ナイノデハ

ナイカト云フヤウナコトヲ御認メニナッテ居ルノデアリマスルガ、島田農林大臣及ビ商工省ノ政府委員モ此事情ヲ御認メニナルカドウカト云フコトヲ先ヅ伺ヒタイノデアリマス

○島田國務大臣 此點ハ質問ガアッタ場合、ソレカラ質問ノナキ場合ニモ、此六十七議會ニ付セラレタ附帶決議ノ趣意ヲ尊重スルト云フコトノ意味ノ中ニ於テ、只今御話ニナリマシタ取引所ニ關スル事情ハ、御話ノ通りノ點ヲ認メテ、サウシテ之ニ對スル處

置ヲ考究シテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居リマス、是ハ商工大臣ハ出席シテ居ナイガ——政府委員ハ居リマスガ——商工省モ農林省モ同ジ考ヲ持ッテ處置ヲシツ、アルノデアリマス、其事ハモウ數回他ノ方々ニモ御質問ニ應ジテ御答シテ居リマス、速記録ヲ御覽下サッテモ、亦上田君モ屢、諸方ニ於テ御聽キニナッタデアラウト思ヒマス、

本會議デモ申シタ、此點ハ決シテ忘レテ居リマセヌ、商工省モ實ハ忘レテ居リマセヌノデ、事務當局モソレニ付テ現ニ盡力ヲシテ居リマスカラ、左様御承知ヲ願ヒタイ

○上田委員 只今農林大臣ノ御答辯ガアリマシタガ、私モ能ク知ッテ居ルノデアリマス、知ッテハ居ルガ、尙ホ私ノ質問トシテハ

先ヅ之ヲモウ一應確メテ置ク必要ガアルカラ、御確メヲシテ置クノデアリマス、ソコ

デ第六十七議會ニ於キマシテ附帶決議ガ付

イテ居リマス、政府ハ昭和十年度ニ於テ調

査會ヲ設置シ速ニ米穀取引所ノ改廢、取引

所及同取引員ノ損失ニ關スル對策ヲ講ズベ

シト云フ附帶決議ガ付イテ居ルノデアリ

マスガ、此附帶決議ニ基クノデアラウト思

ヒマスガ、政府ハ其後米穀配給調整協議會

ト云フモノヲ拵ヘラレマシテ、サウシテ之

ヲ數部ニ分ツテ是ガ調査協議ヲサレテ居ル

ト云フコトデアリマスルガ、最早一年ヲ經

過致シテ居ルノデアリマスルカラ、大體ニ

於テ成案ヲ得ラレタコトデアラウト思フノ

デアリマスルガ、其成案ヲ得ラレタモノト

協議ニナツテ、速ニ成案ヲ得ルヤウニ努メテ

居ルト云フ其御答辯ニ付テハ私洵ニ結構デ

アルト思ヒマス、併ナガラ此附帶決議ハ政

府ハ昭和十年度ニ於テ調査會ヲ設置シ云々

ト斯ウアリマシテ、昭和十年度ト云フ年限ヲ

切ツテ居ルノデアリマス、是ハ單ナル文理解

釋カラ申シマス、昭和十年度ニ調査會ダ

ケヲ設置スレバソレデ宜イノダト云フ風ニ

モ所謂逃ゲ口上ヲ設ケラレヌコトモアリマ

セヌケレドモ、趣旨ハ違フ、趣旨ハサウデ

ヤナイ、趣旨ハ「昭和十年度ニ調査會ヲ設置

シ速ニ」トズツト下マデ掛ル、「速ニ米穀取

引所ノ改廢、取引所及同取引員ノ損失ニ關

スル對策ヲ講ズベシ」マデガ昭和十年度ト

ルノデアリマスルガ、此點ニ付テ農林大臣

及ビ商工大臣ハ此附帶決議ガ今申上ゲタヤ

ウナ趣旨デ、昭和十年度ト云フコトヲ特ニ

區切ツテ此年度内ニ對策ヲ講ジロト云フコ

トニナツテ居ルト云フコトノ趣旨ヲ十分ニ

御理解下サツテ居ルカドウカト云フ程度デ

宜シイ、質問シテ置キマス、餘リ深ク立入ッ

タ質問ハドウカト思ヒマスカラ……

○島田國務大臣 是マデ數回此點ニ付テ申

上ゲマシタ、其答辯ノ趣意ニ於テ御諒承ヲ

願ヒタイ、成案ヲ得ルコトニ努力シテ而シ

テ未ダ得ラレザルモノニ付キマシテハ、議

會ノ決議ガアリマシテ、其趣意ニ副フベク

努力シマシテモ、關係方面ノ種々ナ事情ニ

依リマシテ、マダ結論ニ到達シテ居リマセヌ

ケレドモ、努力シテ居ルト云フコトニ付テ

又其努力ヲ續ケルト云フコトノ言明ラシテ

居ルノデアアルカラ、ソレデ御諒承ヲ願ヒタイ

○上田委員 只今ノ農林大臣ノ御答辯ニ於

テ只今ノ所デハ事情已ムヲ得ザルモノトシ

テ諒承致シマスルガ、尙ホ是ハ商工大臣ハ

御見エニナツテ居ラヌケレドモ、商工省ノ

政府當局モ、サウ云フ趣旨ノ御答辯トシテ

聽イテ置イカドウカト云フコトヲ後

デ御答辯願ヒタイト思フト共ニ、私ハ附加

ヘテ置キタイコトハ、六十七議會ノ時ニ中

井委員及ビ私等カラ懇々申上ゲマシタ通り

ニ、此取引所及ビ取引員ノ機能ガ全然盡セ

ナイヤウニナツテ來タ、先程申上ゲタヤウ

ニ、取引ガ激減シテ來タト云フヤウナコト

ニ付テ、取引所ニ關スルモノハ是ハ國ノ法

律デ決メル、文化ノ發展ニ依ッテ例ヘバ人

力車ガ自動車ニ段々變テ來ルト云フヤウ

ナモノトハ違ッテ、國ノ法律ニ依ッテ配給機

關ノ一ツト致シマシテ設ケラレマシタ此機

關ガ、又國ノ法律ノ改廢ニ依ッテ機能ヲ

發揮スルコトガ出來ナクナツタト云フ

ノデアリマスルカラ、此點ヲ特ニ政府

當局ニ於テハ御留意ヲ願ヒマシテ、速ニ

其對策ヲ講ゼラレテ、少クトモ次ノ議

會マデニハ其對策ガ立案サレテ議會

ニ提案サレマスヤウニ、何時マデモ研

○島田國務大臣 研究ヲ致シテ居リマシ

テ、色々ナ點カラ見テ種々ナ案ニ付テ考究

致シテ居リマスガ、未ダ決定的ノ成案ヲ得

ルト云フ程度ニ達シテ居リマセヌ、隨テ種

種ナ案ヲ此處デ申上ゲルト云フ程度ニ達シ

テ居ラヌコトヲ甚ダ遺憾ト致シテ居リマ

ス、併シ取急イデヤツテ居リマス

○上田委員 未ダ成案ヲ得ラレザルコトハ

遺憾デアリマスガ、銳意是ガ對策ニ付テ御

筋ノモノデハナカッタカ、斯ウ云フ風ニ考ヘ

任ニ付テ商工當局ガ責任ヲ以テ答辯スルコトハ困難デアラウト思ヒマス、私ハ商工大臣ト同ジ意味デアルト云フコトヲ茲ニ國務大臣トシテ答辯申上ゲテ置キマス、サウシテ成案ヲ得テ次ノ議會ニ出スコトヲ得レバ次ノ議會ニ出スコトハ當然デアリマス、而シテ其間ノ事柄、其經過ニ付テハ上田君ハ事實ニ付テハ大體御承知デアラウト思ヒマス、上田君御承知ノヤウナ經過ヲ經テ居ルノデ、決シテ怠慢ヲシテ居ラヌト云フコトハ御諒承願ヘルト思ヒマス、是デ御諒解ヲ願ヒタイ

○上田委員 大體只今ノ農林大臣ノ國務大臣トシテ商工省關係ノコトニ付テモ取引所、取引員ノ御答辯ヲ諒承シ、其通り御守リヲ願ヒタイト云フコトヲ申上ゲマス共ニ、此委員會ニ於ケル附帶決議ハ昨年六十七議會ニ於テハ特ニ斯ノ如キ附帶決議ガ付イテ居ルノデアルカラ、此趣旨ヲ十分ニ貫徹サレルコトヲ希望シテ私ノ質問ヲ終ルコトニ致シマス

○東委員長 中村梅吉君

○中村委員 私ハ外ノ質疑ヲ致シマス前ニ、過日私ガ拓務大臣ニ御尋ラシタノデアリマスガ、其外ニモ委員會ニ臨ンデ居リマス、米穀ノ統制ハ外地ニノミシタ方ガ宜イデヤナイカト云フ意見ガ相當質疑ノ間ニ

現レテ居ルヤウニ思フノデアリマス、其實疑ニ對シテ過日拓務大臣ハ外地ニノミ行フト云フコトハ不公平ノ嫌ヒガアルト云フヤウナ意味ノ御答辯ヲサレタノデアリマス、私ハ此點ニ付テ農林大臣ノ御意見ヲ更ニ承リタイノデアリマスガ、過日モ申シマシタヤウニ、我國ノ過剩米ハ外地カラ出テ來ルノデアリマス、内地ハ不足ヲ感ジテ居ルノデアリマス、隨テ其過剩米ヲ生ズル根源地ニ於テ統制ヲ行ヘバ、ソレデ宜シイノデハナイカ、ソレガ寧ロ公平ナノデハナイカ、過剩米ノナイ、不足ヲ感ジテ居ル内地ニマデ其外地ノ過剩米ノ影響ヲ及ボシテ、サウシテ斯ウ云フ米穀ノ自治管理ト云フヤウナコトヲ行フコトハ、ソレコソ内地ニ對シテ不公平デハナイカト云フ私考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、尙ホ進ンデ朝鮮、臺灣ノ方ガ生産費ガ非常ニ安イ、生産費ノ非常ニ安イ所ニ於テ米穀ノ自治管理ナリ、或ハ其他ノ方法ニ依ッテ統制ヲ行フ方ガ、何人ガ其費用ヲ負擔スルニシテモ、經費ノ負擔ガ輕ク濟ミヤシナイカ、尙ホ朝鮮臺灣ノ農民ニノミサウ云フ負擔ヲサセルコトハ面白クナイデハナイカト云フ意見モ成立致シマスガ、ソレハ朝鮮臺灣ノ農民ニ必シモ負擔セシメル必要ハナイノデアリマス、是マデ米穀統制

法ノ運用ノ上ニ於テモ政府ハ相當ノ資金ヲ投ジテ居ル、尙ホ又農村政策ノ上カラ言ッテ政府ガ或ル程度米穀政策ノ爲ニ金ヲ投ズルコトハ已ムヲ得ナイコトデアリマスカラ、生産費ノ安イ朝鮮臺灣ノ米ニ付テ統制ヲ行ヒマシテ、ソシテ其經費ハ必シモ農民ニ負擔セシメナイデ、政府ガ負擔シタラドウカト云フ考ガアルノデアリマスガ、此點ニ付テ農林大臣ハドウ云フ考ヲ持ッテ居ラレマスカ、之ヲ一ツ承リタイ

○島田國務大臣 米ニ關シマシテ内外地一貫ノ方針ヲ以テ統制ヲ行フト云フコトハ、

是ハ統治ノ全體ノ上カラ考ヘテ内外地ニ付テ差別待遇ヲセズトノ大キナ方針カラ出テ居ルモノデアリマシテ、ソレガ拓務大臣ノ答ヘラレタ趣意デアラウ、當時私ハ席ニ居リマセヌデシタガ、左様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、而シテ尙ホ外地米ダケヲ統制シロト言ハレルガ、成程全體カラ言ヘバ内地ハ米ガ不足ノ場合ガ多イト云フコトデアリマスケレドモ、内地ニ付テ又更ニ區分シテ見マスト、府縣ニ依リマシテハ米ヲ他ノ府縣ニ移出スル必要ノアル府縣、他ノ府縣カラ移入スル必要ノアル府縣等ガアリマスト、ソレ等ノ關係カラ言ヘバ内地自體ニ於テモヤハリ一種ノ統制ヲ行フ關係ガ生ジ

テ來ルノデアリマス、ソコデ之ヲ内外地ヲ通ジテ一貫スルト云フ、此統治ノ大方針カラ考ヘマシテ、内外地一貫ノ方針ト云フトニ致シタ次第デアリマス、サウ云フ意味ニドウゾ御諒解ヲ願ヒマス

○中村委員 一寸諒解ニ苦シムノデアリマスガ、既ニ此點ニ付テハ屢、此委員會デモ質疑ガ行ハレマシタカラ、私ハ此程度デ其問題ニ付テハ是以上申上ゲマセヌ、私ハ米穀自治管理法案ニ付キマシテハ、此法律ヲ施行致シマシテモ、法ノ利益ヲ受クルモノハナイノデハナイカト云フ感ジヲ持ッテ居ルノデアリマス、是ハ私獨斷ノ感ジデハナクシテ、此委員會ニ於テ現レタ農村關係ニ關スル質疑、或ハ政府ノ資金關係ニ關スル質疑、或ハ消費者、或ハ米穀取扱業者ト云フヤウナ諸般ノ關係ニ付テ質疑ガ行ハレマシタガ、ソレヲ拜聽シテモ、此委員會全體ノ空氣カラ言ッテ、ドウモ此法律ニ依ッテ誰ガ一體利益ヲ受ケルノダカハキリ認識スルコトガ出來ナイノデアリマス(ノーノ)ソレハ私ノミデハナイト思フノデアリマス、一般ノ國民モ私ハサウ感ジテ居ルダラウト思ヒマス、殊ニ讀賣新聞デアルトカ、朝日新聞ノヤウナ大新聞ガ此問題ニ付テ、或人ニ依ッテハ此法律ハ農民ニ利益ガアルノデ

アルト云フ議論ヲスル人モアルガ、農民ニハ利益ガナイ、農民ノ中ノ地主階級、大農階級ヲ擁護スルモノデアッテ、中流以下ノ小農ヲ擁護スルモノデハナイ、斯ウ云フ議論ヲ公ケニシテ居ル點カラ見マシテモ、世人ハ相當私ハ迷ッテ居ルコト、思ヒマス、斯ルガ故ニ本委員會ニ於キマシテモ、連日ニ互リマシテ大勢ノ委員ノ各位カラ色々ナ議論ガ出テ居ルノモ、私ハ茲ニ出發シテ居ルト思フノデアリマス、試ニ讀賣新聞ニ社説トシテ書イテアリマシタ一節ヲ讀ンデ見マス、斯ウ云フ點ヲ見テ私ハ相當世人ガ迷ッテ居ルト思ヒマス、ソレハ「米穀自治管理案制定ノ動機ハ高米價ヲ可能ナラシメルノ補強工作ヲ爲サントスルニアッテ、飽マデ高米價政策續行ノ意圖ニ出デルモノデアル、高米價政策ガ消費者デアル國民ノ全部ニ餘分ノ負擔ヲ強ヒルノミデナク、農村自體ニ取ッテモ利益ニナラヌ事ハ米ヲ購買スル農家ト販賣スルモノニ關スル統計ヲ見レバ明カデアル、此コトハ年ノ豐凶ヲ問ハズ毎年度夏期以後ニナレバ飯米饑饉ナル現象ノ起ル事實ガ證明シテ居ル、代辯者ハ米價ガ高ケレバ農村ノ潤ヒハ全面的デアルト云フガ、之ハ資本家ノミノ利益ニナルコトヲ以テ社會ノ利益ニナルトスルト同様、今日

ニ於テハ最早何人モ斯ル言辯ニ耳ヲ傾ケル者ハナイノデアル、由來政友會ハ地主黨トシテ農林省傳統ノ地主保護政策ヲ永年ニ互リ「リード」シテ來タ、コレガ爲ニ國家ノ拂ッタ犠牲ハ決シテ少クナイ、併シ何時マデモ斯ル政策ヲ繼續スルコトハ困難デアル、今ヤ農民ノ上ニ寄食スル地主デナクシテ、眞ニ耕作スル多數ノ零細農ヲ目標トシテ農業政策ヲ建直サネバナラヌ時デアル、其終ニ持ッテ行ッテ、此自治管理法案ト云フモノハ再檢討ヲ爲スベキモノデアルト云フ社説ヲ書イテ居リマス、朝日新聞ニモ之ニ似タヤウナ記事ヲ私見タノデアリマスガ、サウ云フ點カラ見マシテ、私共ヤハリ此機會ニ此法案ニ關スル社會ノ疑雲ヲ一掃スルト云フコトハ、此委員會ノ任務デアリ、又當局ノ責任デアルト私ハ思フノデアリマス、ソコデ、私ハサウ云フ立前カラ是カラ數項ノ質疑ヲ進メテ行キタイト思フノデアリマス、先日來私此委員會ニ於キマシテ、他ノ諸君ノ質疑ヲ拜聽致シ、謹ンデ傾聽致シテ居ッタノデアリマスガ、其聽イテ居ル間ニ又色々ナ疑問ガ起キテ參リマス、先づ第一ニ私、之ニ付テ先刻ドナタデアリマシタカ、御話ガ出マシタノデ、其點ニ付テ一ツ御聽シタイト思フノデアリマスガ、百姓ハ米ノ

出來秋ニ、換金ノ爲メニ一定ノ過剩米ノ統制ヲ命ジラレテ、倉庫ニ積込ミマシテモ其代リニ、今度ハ金ヲ得ル爲ニ自分ノ飯米ヲ賣ッテシマヒハシナイカ、之ニ對スル何等ノ制限ガ此法案ノ中ニハ見出サレナイヤウニ思フノデアリマスガ、換金ノ爲ニ飯米ヲ賣ッテシマフ、例ヘバ十石ノ米ガ飯米トシテ必要デアル場合ニ、當分ノ飯米トシテ三石ダケ殘シテ、七石ヲ賣ッテシマッタ致シマス、サウスルトドウ云フ結果ニナルカト申シマス、成程、政府ハ是ダケガ過剩米デアルト言ウテ統制ヲ命ジテ倉庫ニ積込ミマスケレドモ、實際市場ニ流レ出ル米ト云フモノハ、統制ヲ命ジタニ拘ラズ、命ジナイト同ジヤウナ分量ガ出テ來ルノデアリマス、或ハ同ジヤウナ分量トマデ行カナクテモ、百姓ガ賣ラナイ筈ノ飯米ヲ賣ッテ來ル其中ニ三月カ四月經ツ中ニハ統制ガ解除サレテ、積込ンダ米ガ返ッテ來ラウ、ソレヲ食ベレバ宜イト云フコトデ、一時假ニ賣ッテシマフ斯ウ云フコトノ爲ニ、其米ガ市場ニ流レ出シテシマヘバ、統制ヲ命ジタ目的ト云フモノハ或ル程度マデ達スルコトガ出來ナクナルデヤナイカ、斯ウ云フ疑問ガ起キテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付テ、或ハ大臣デハ此點ハ細カクテ御迷惑

デアリマシタラ事務當局デ結構デゴザイマスカラ、ソレヲ先ヅ第一ニ御伺ヒ致シマス
○島田國務大臣 只今中村君ノ御疑問ノヤウナコトハ絶對ニナイトハ言ヘナイト思フノデアリマス、ソコデ此法案ニハ、左様ナ場合ヲ豫想致シ、其他ノ場合モ併セマシテ、サウ云フ風ニ、米ガ、統制シタ米以上ニ更ニ供給ガ過多ニナリ、サウシテ値下リヲスル虞ノアルト云フヤウナ場合ニ於テハ、第二次ノ統制ヲヤル、而シテ第二次ノ統制ヲヤリマス場合ニハ、既ニ米ガ今御話ノヤウナコトモ原因トナッテ米商人ノ手ニ米ガアルヤウナコトニナルノデアリマスカラ、其場合ニハ、米商人ノ手ニアル米ニ對シテモ統制ヲ命ズル、斯ウ云フヤウナ第二次統制ノ規定ヲ設ケテ居ル次第デアリマス、之ニ依ッテ先ヅ其點ハ救済ガ出來得ルモノト思フ、但シ飯米ヲ賣ッタ爲ニ、端境期ニ至ッテ飯米饑饉ト云フヤウナコトニナリ、或ハ災害ノ爲ニサウ云フヤウナコトガ起ッタト云フヤウナコトニ對シマシテハ、他ノ委員諸君ノ御尋ニ對シテ述ベマシタヤウナ次第デ、是ハ統制法ノ力ヲ以テソコニ及ブコトハ出來ナイ、是ハ別ナ立前カラ此點ニ關スル救済ヲシナケレバナラス、唯、今中村君ノ御尋ノヤウナ點ニ關シマシテハ第二次

ノ統制ト云フコトニ依ッテヤル、而モ其時ニハ米屋ノ手ニアル米、米屋ガ買集メテ、サウシテ其米屋ガ買ッタ時ノ値段ヨリモ或ハ値下リヲシテ損ヲスルト云フヤウナ場合ニ於テハ、米屋自身ノ米ニ對シテモ統制ガ行ハレマスカラ、其不足ヤ損耗ヲ或ハソレニ依ッテ防グコトガ出來ルト云フヤウナ點ガ制度トシテ設ケラレテアルノデアリマス

○中村委員 續イテ御尋ネ致シマスガ、ソコデ更ニ私ハ先程ドナタカラカ質問ガアッタコトニ付テ餘計心配ガ多クナルノデアリマス、ドウ云フコトカト云フト、農家ガ統制ヲ命ゼラレテ一部ノ米ヲ積込マレタ爲ニ、飯米ニ充テル積リデアッタ米ヲ賣ッテシマッタ、賣ッテシマッタガ、米ノ値段ガ最低價格ヨリモ騰ッテ來ナイ、ソコデ政府ハ第二次統制ヲヤッテ、更ニ米ヲ統制シテ行ク、二月經ッテモ三月經ッテモ解除ガナイ、半年經ッテモ解除ガナイト云フ時ニ、百姓ハ今度ハ、自分ノ米ヲ倉庫ニ積ンデ置キナガラ、一方ニ於テハ米ヲ買ハナケレバ生活スルコトガ出來ナイ、斯ウ云フ不合理ガ出來テ來ルト私ハ思フノデアリマス、此不合理ハドウ云フコトニ依ッテ御解決ニナリマスカ、ソレヲ一ツ御伺ヒ致シマス

○島田國務大臣 其場合ニハ寄託ヲ受ケタ

米ニ對シテハ統制組合カラ寄託者ニ對シマシテ金ノ融通ヲスルコトニナッテ居リマスカラ、サウ云フコトハナイト思ヒマス

○中村委員 融通ト言ッテモ非常ニ不合理ダト思フノデス、ソコガ私ハヤハリ此法律ノ缺陷デアルト思フノデアリマスガ、サウ云フ風ニ、農家ガ飯米ニ困ッタ場合ニハ、統制米ヲ解イテヤルトカ、何カソコニ救済スベキ手續ヲ設ケテ置カナケレバ、此統制ヲヤッタ爲ニ、貧農ガ縛ラレテシマッテ、動キガツカナイコトニナリハシナイカト思フノデアリマス

○島田國務大臣 是ハサウ云フ場合ニハ、此規定以外ニ、即チ法律ノ基ニナッテ居リマスル統制法ノ規定ガ働キマスカラ、此法案ノ中ニアナタノ想像サレルヤウナ極端ナル場合ガアリマシタ時ニハ、即チ此改正案ニモ出テ居リマスガ、特別ノ事情ノアル場合ニハ特別ノ處置ヲ爲シ得ルト云フ他ノ規定ニ依ッテ行クヤウニナッテ居リマス、斯様ニ考ヘテ居リマス

○中村委員 サウスルト、サウ云フ時ニハ政府ノ買上米カ何カラ拂下ゲルトカ、交付スルトカ、貸下ゲルトカスルコトニナルノデアリマスルカ、政府委員デモ結構デアリマスカラ、御伺ヒ致シマス

○荷見政府委員 御話ノ點ハ、第一ハ過剩

米ガアル場合ニ統制ヲ命ゼラレタ農民ガ、自分ノ資金ノ必要上、貯藏シタ米以外ノ飯米ヲ買却シテシマフ、ソレデ段々時ガ經ッテ居ル中ニ、米ハ高クナルノニ賣ッテシマッテ困ル、斯ウ云フ御話ノヤウニ私ハ伺ッタノデアリマス、ソレハ最初ニ統制致シマシタ米ニ付テハ、最前カラ御話致シテ居リマスカ、ヤウニ、換金ノ必要ガ小農ニハアルカラ、資金ノ融通ヲ致スコトニナッテ居リマス、ソレニ對シテハ金利モ補助スルノデアリマスカラ、是ハ賣ッテシマヘバ政府ガ最低價格デ買ッテシマフガ、又金ヲ借りテ値ガ上ルマデ持ッテ居レルト云フ一應立前ニナッテ居リマス、隨テ値ガ上ッテ一割以上ニナレバ賣出セルシ、實ハ金ヲ借りテ値上リヲ待テルト云フコトニモナッテ居リマスカラ、御話ノ小農ニ對シテハ非常ナ保護ニナルト思フノデアリマス、ソレカラ米ガ其後非常ニ高クナッタ時ニ、自分ガ飯米ニ困ルデハナイカト云フ御話ノヤウデアリマスカ、過剩米ガアッテ非常ニ安クナルト云フ際ニハ、其過剩米ハ藏ッテ置ク、ソシテ是高クナッタ時ニハ、一割以上値上リシマスレバ解除ニナリマス、解除ニナリマスレバ必シモ商人ヲ通ジテ賣ルト云フ必要ハアリマ

セス、自分ノ飯米ナラバ自分ガ食ベルコトガ出來マス、サウスレバ其點モ解決ガ出來ルト思フノデアリマシテ、御話ノ點ハ私ニハ總テ差支ナク運用ガ出來ルヤウニ思フノデアリマス、尙ホ統制法ノ規定ガアリマシテ、災害地其他窮乏農村等ニ對シマシテハ、政府所有米ノ中相當數量ハ直接實需ニ充テル目的ヲ以テ、或ハ貸付ノ方法モアリマス、或ハ整理賣却ノ方法モアルノデアリマス、是等ハ地方團體ト農林省トノ間デ十分連絡ヲ執リマスレバ、米價ノ高イヤウナ場合ニハ統制法ノ貸付運用ニ依ッテモ相當ノ施設ガ出來ルト思フノデアリマス、現ニ此一二年間ノ情況ヲ見マシテモ、可ナリ多量ノ米ヲ貸付或ハ災害地ヘノ拂下等ヲヤッテ居ルノデアリマシテ、是ハ一昨年デアリマシタカ、養蠶地方ナドデハ皆其恩惠ニ浴シテ居ルノミナラズ、他ノ山村、漁村、農村ト云フヤウナ所ナドニモ相當行ワッテ、多量ノ米ガ行ッテ居ルノデアリマス、ソチラノ方ハソチラノ方デ今大臣カラ御話ガアッタヤウニ解決ガ着キ、一方ハ統制法デ貯藏シタ米ヲ引當トシテノ資金ノ運用ニ依ッテ解決スル、ソシテ米價ガ高クナレバ貯藏シタ米ハ自然ニ解除サレテ市中ニ出廻ルト云フコトニナリマスカラ、消費者ノ立場ニア

ル地方ノ農民ニ對シテモ都合ガ宜シイ、是ハ最高價格マデ待ッテ賣ルヨリモ大變便利デアル、斯様ニ考ヘテ見マス、是ハ生産者ニ執リマシテモ消費者ニ執リマシテモ便利ガアルト思フノデアリマス

○中村委員 今ノ局長ノ御答辯ハ、最低價格ヨリ幅が一割以上上ッテ解除スルトカ、或ハ災害地ニ對シテハ政府米ヲ拂下ラスルトカ、或ハ貸付ケルコトガ出來ルトカ、或ハ統制米ニ對シテハ金融ヲスルトカ云フコトハ屢、御答辯ヲ承ッテ私承知シテ居リマス、サウ云フコトヲ訊イテ居ルノデハナイノデ、成程ソレハ自分ノ米ヲ倉庫ニ積込マレテ居テ、飯米ガナクナッタナラバ其米ヲ引當ニ政府カラ低利資金ヲ借りテ、其借リタ金デ米ヲ買ッテ食フコトモ出來ルデアリマセウ、又災害地ナラバ政府カラ拂下米ヲ買ヒ、又其貸付ヲ受ケ得ルデアリマセウ、所ガ朝カラ晩マデ營々トシテ働カナケレバナラヌ貧農デアッテ、今食フ米ガナイ、自分ノ本當ノ米ハ倉庫ニ積込マレテシマッテ食フ米ガナイ、サア買ッテ食ベナケレバナラヌト云フ時ニ、一々煩雜ナコトヲシナケレバナラヌト云フノハ、非常ニ不合理デハナイカト云フコトヲ私ハ考ヘテ居ルノデアリマシテ、ソレデナクテサハ農民ノ間

デハ、米穀自治管理法案ナント云フモノガ出來テ、手數ノ煩雜ニ堪ヘ切レナイと言ッテ居ル、サウシテ此法律ガ出來ル所デ決シテ小サイ農民ノ利益ニナラナイガラウト云フコトヲ相當心配シテ居ル、吾々ノ同僚ノ代議士諸君ノ中ニモ、農村出身ノ代議士ノ中ニハ、自分ハ小農ヲ味方ニシテ來テ居ルノデアラカラ、小農ノ爲ニ此法律ガ出來タ所デ利益ガナイノナラ反對ダト云フヤウヤコトヲ言ッテ居ル人モアル、ダカラ煩雜ナ手段ヲナクシテ圓滑ニ行クヤウナ方法ヲ講ジテ置カナケレバ、小農ノ方ニハ何等不便ヲ與ヘナイデ此法律ヲ運用シテ行クト云フ美シイ結果ニナラナイデハナイカ、私ハソコヲ心配シテ居ルノデアリマス

○三宅委員 關聯事項デ一ツ——此點ハ私カラモ先程質問ヲ申上ゲタノデアリマス、又平野君ナドモ其點ヲ御心配ニナッテ御質問ニナッテ居ルノデアリマスガ、唯適當ナル方法ガ必ズアル、ヤルト云フ御答辯ニ私共ハ満足シテ下ッタノデアリマス、今中村君カラモ其點ヲ御指摘ニナッタノデアリマスガ、確ニ私モ其點ハアルト思フノデアリマス、アル限りハ簡單ニ直セル所ハ一ツ直シテ戴イタ方ガ宜イト思フシ、法律デ直サナクテモ施行令其他デ直セルナラバ、ヤハリ其點

ハ直サウト云フ點ニ付テ一ツ御言明ヲ願ヒタイ、ソレデ以テ中村君ナドモ満足シテ、贊成投票ヲシテ戴ケルト云フコトニナリマスレバ却テ結構デアリマス

○島田國務大臣 中村君ノ御質問ノ前提トシテ、此法案ニ依ッテ利益ヲ受クル者ハナイト思フ、斯ウ云フヤウナ考ヘ方カラノアノ御質疑デアルヤウニ思ヒマスガ、此處デ私ハ特ニ申上ゲテ置キタイト思ヒマスコトハ利益ガドノ方面ニモアルナイト云フコトニ付テハ、是ハ程度問題ト云フコトニ結局ナルノデアリマシテ、ソレデ此法案ガ成立ヲ見ルト、又見タ場合ニ斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ、各方面ニ對シテ相當ナ利益ガアル、斯ウ云フコトデ財政上ニモ消費者ニモ生産者ニモ相當ノ利益ガアル、又中間機關ニ對シテモ害ヲ及ボサナイ、斯ウ云フヤウナ考ヘ方ヲ原案者政府トシテハ致シテ居ルノデアリマスガ、其利益ヲ非常ニ擴大シテ御考ヘニナリマシテ、大變ナ利益ハナイデヤナイカト云フヤウナ意味ニ執リマス、只今ノヤウナ議論ガ出テ來ルノガラウト思フノデアリマス、小農ニ對シテモ、小サイ耕作者ニ對シマシテモ、此統制ノ關係ヨリヤハリ相當便宜ヲ與ヘテ居ル、唯一且米ヲ賣ッテ、賣渡シタ米ガ戻ッテ來ルト云フコト

ノ場合ニ於テハ、サウ簡單ニイカヌカモ知レマセヌガ、賣ル必要ノアル場合ニ、賣ルズニ之ヲ寄託シテ、金融ヲソコニ受ケ得ルト云フコトノ利益ガアルノデアリマス、安ク賣ラネバナラヌト云フ時ニ、モウ少シ持つテ居レバ高クナルデアラウ、然ルニ今安ク賣ラネバナラヌト云フ時ニ安賣ヲシナイデ、之ヲ寄託米トシテ、殆ド其米價ノ全額ニ近イモノヲ融通ヲ受ケルノデアラカラ、其出來秋ニ於テ換金ノ必要ノアル時ニ、安ク賣ラネバナラヌト云フ場合ニ、安賣ヲスルコトヲ免レル、斯ウ云フ利益ガ第一ニアルノデアリマス、其時ニ安ク賣ッテ、サウシテ高ク買ハナケレバナラヌト云フ其危險ヲ防グト云フコトノ利益ハ、此點ニ於テハアルト思フノデアリマス、唯其事ト飯米飢饉ノ場合トヲ聯關ヲシテ、ソレガ同時ニ此法案ニ依ッテ救ハレナケレバイカヌデハナイカト云フコトニナリマス、飯米飢饉等ノ場合ニ付テハ、他ノ方法ニ依ッテヤル、其他ノ方法ノ一ツト致シマシテハ、此臨時立法トシテ昭和九年ニヤッタサウ云フヤウナ考ヘ方ガアル、統制法ノ今回ノ改正案ニ於キマシテハ、斯様ナ場合ハ「災害、事變其ノ他避クベカラザル事由アル場合ニ於テ」云々ト云フコトデ、コ、デ特別ニ積極的

ニ出來ル途ヲ開イテ居ルノデアリマスカラ、先刻三宅君ノ質問ニ御答シタヤウニ、今日效力ハナイケレドモ、凶作地方ニ對スルヤリ方ト併セテ之ニ對スル處置ノ出來ルコトヲ信ジテ居リ、又ソレヲシナケレバナラス、スル必要ガアルト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、此自治管理法案ノ管理ノ方法ノ直接ノ效果トシテ飯米飢饉ヲ直接ニ救フト云フ途ハ茲ニ講ゼラレテ居リマセヌケレドモ、其元ニナル法律ノ立前カラソコニ及ブコトガ出來ルト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、アナタノ言ハレルヤウニ、サウ云フヤウニ御話シナレバ利益ガ無イヤウデアリマスガ、安賣ヲスルコトヲ避ケルト云フコトダケハ、少クトモ避ケ得ラレルト云フコトダケハ申上ゲルコトガ出來ルト思ヒマス、其點ニ付テハサウ云フヤウニ考ヘテ居リマス

○中村委員 サウスルト米穀統制法ニ「災害、事變其ノ他避クベカラザル事由アル場合ニ」トアルノデ、其「避クベカラザル」ト云フ中ニ私が先程申上ゲマシタヤウナコトハ含マレテ、政府ハ其人ガ米ニ不自由シタル場合ニ政府米ヲ持テ來テ其日ノ食糧ニモ困ラヌヤウニシテ呉レルト云フコトニ承テ宜イノデスカ

○島田國務大臣 此困ル人ガ全國ノ何處ニ居ルト云フコトニ付テハ無論其場合ヲ知ラナケレバ出來ヌコトデアリマスガ、其場合ニ於キマシテ左様ナ特別ノ事情ノ生ジ、災害事變等ノ場合ニ於キマシテハ其事情ヲ知ッテ手續等ノ煩ヲ省イテ出來ルダケ速ニ之ニ應ズルノ方法ヲ講ズル、其講ズル方法ハ政府直接ト云フコトハ無論出來ル場合モアリマスガ、併ナガラ府縣知事ヲ通ジテヤル場合モアリマス、サウ云フコトガアリマスカラシテ、今米ガ足ラナイカラ今持ッテ行クト云フヤウナコトニハ出來難イカモ知レマセヌケレドモ、出來得ル限りソレニ應ズルヤウニスルト云フコトハ、其精神デヤレバ出來ルコトデアル、又其精神ガ此統制法ノ改正案ノ中ニハ含マレテ居ルト考ヘテ居ル

○平野委員 チョット伺ヒマスガ、米ヲ借りル場合ニ縣ヲ措イテ政府カラ町村ガ借りルト云フコトハ出來マスカ出來マセヌカ

○島田國務大臣 直接町村ニ對シテ貸シ與ヘル——事實ハサウナリマシテモ直接ニ町村ニ對シテヤルト云フコトハアリマセヌ、ヤハリ府縣知事ガ窮乏ノ事情ヲ具シテサウシテヤル、其ヤリ方ガ是マデノヤリ方ニ付テハ非常ニソレガ緩慢デアルトカ、非常ニ

手數ガ掛ルトカ云フヤウナコトガ懸ヘラレテ居ルノデスカ、其事ニ付テハ十分將來注意ヲシテ、左様ナ時機ヲ失スルヤウナコトノナイヤウニヤルト云フコトヲ當局トシテ考ヘテ居ル次第デアリマス

○平野委員 サウスルト縣知事ト云フ場合ハ知事ハヤハリ參事會ノ承諾ヲ必ズ得ナケレバナラスト云フコトニナリマセウカ、知ラズニ御伺シテ大變恥カシイヤウデアリマスガ、知事ダケデヤレナイ場合ガ随分アルト思ヒマスガ、サウ云フ簡便ナ方法ト云フノハドウ云フモノデスカ

○荷見政府委員 府縣自治體ノ仕事トシテヤルノデアリマスカラ決議機關ノ決議ヲ經ルノガ順序デゴザイマスガ、緊急ノ場合ニハ緊急處分ノ規定モ府縣制ノ中ニアルト云フコトヲ私承知致シテ居リマスガ、緊急處分トシテヤリマシテ、參事會ノ承諾ヲ求メルト云フコトモ出來ルンデヤナイカト思ヒマス

○中村委員 私ハ非常ニ複雑デ面倒デ農民ノ爲ニ安心ノ出來ナイヤウナ氣ガシマスガ、此中ニモ大分農村出身ノ方ガアリマスガ、御發言ガナイヤウデアリマスカラ私ハ此程度デ質問ヲ打切りマスガ、只今農林大臣ハ農家ノ安賣ヲ防グ效果ハ此法律ニ依

テアルト思フ、斯ウ云フ御言葉ガアリマシタ、私ハ此點ニ付テモ大ナル疑義ヲ持ッテ居ル、ト申シマスノハ此米穀統制ヲ命ズル爲ニ過剩米ノ算定ヲスルノハ十一月一日デアルト承リマシタ、ソレカラ愈々統制命令ガ發動致シマスルノハ十二月ニ入ッテデアラウト云フコトハ以前ノ質疑應答ニ依ッテ知リ得タノデアリマス、サウシマスト農家ガ米ヲ作ッテカラ此統制命令ガ發動スル、過剩米ガアルト云フコトデ統制命令ガ發動スルマデノ間ニ、既ニ多クノ農民ハソレマデ持チ堪ヘガ出來ナイト私ハ思フノデアリマス、試ミニ全國ノ米ノ出來秋ヲ見マスルト、一番早イ所ガ土佐米デ八月デアリマス、北陸關東ハ九月デアリマス、東北、北海道、山陰ノ一部、朝鮮ノ一部ガ十月デアリマス、ソレカラ朝鮮、關東州、山陰ノ方面ガ十一月ノ所モアリマス、臺灣ガ第一次米ガ六月デアリマス、第二次米ガ十二月デアリマス、ソレカラ近畿地方、山陰地方ガヤハリ十二月デアリマス、ソレカラ中ニハ一月ニナル所モアルノデアリマス、サウ致シマスト、過剩米ガアル、其年ハ過剩米ガアルト致シマシテ、愈々統制命令ガ發動シテ安賣ヲ避ケル爲ニ、農林大臣ノ御言葉ヲ拜借スレバ、農民ノ安賣ヲ防グ爲ニソレヲ發動シ

テ行クトシマシテモ、ソレマデ持チ堪ヘガ
利カナイデ、結局斯ウ云フ點カラ見テ行ッ
テ、私ハ農林大臣ノ今言ハレマシタ所ノ農
民ノ安賣ヲ防グ效果ガ此法律ニ依ッテアル
ノダト云フ御言葉ハ信ジ得ナイノデアリマ
スガ、重ネテ此點ニ付テ御意見ヲ承ハリタ
イト思ヒマス

○荏見政府委員 御話デゴザイマスガ、大
體日本ハ地形上、氣候上早イ所モ遅イ所モ
アルコトハ御話ノ通りデアリマスガ、大體
私共多年ノ經驗カラ見マシテ十一月以後ガ
新米ノ出廻期ニ入ッテ參ルノデアリマシテ、
十月頃ガ端境期ナンデアリマスガ、米穀年
度ノ初メニ賣却サレテシマウト云フ米ハ極
メテ少イ「パーセント」ニナルコトハ中上
ゲルマデモナイノデアリマス、例ヘバ一例
ヲ舉ゲテ見マスト十月ニ販賣サレル米ト云
フモノハ一ケ年ノ販賣高ニ對シマシテ六・
五%位ニナッテ居リマスガ、十一月ニ販賣サ
レル米ノ數量ハ吾々ノ調べデハ一二%位ニ
ナッテ居リマス、サウシテ十二月ガ一九%
ト云フ風ニナッテ居リマシテ八月トカ、九
月トカ、十月トカ申シマス時ニナリマス

トハ端境ナド、申シマシテ、皆様御承知デ
アリマセウガ、ズット僅カノ「パーセント」
ガ市場ヘ出ルノデアリマス、是ガ農家ノ販

賣米ニ致シマシテモ同ジヤウニ極メテ僅カ
ノ數量ガ出テ來ルノデアリマス、デスカラ
其前ニドン／＼新米ガ賣出サレテシマウト
云フヤウナコトハ事實上アリ得ナイダラウ
ト考ヘテ居リマス、是ハ統計上サウ云フ風
ニナッテ居リマス

○中村委員 過日モ三宅君カラ、中農以上
ノ農民ハ別トシテ、本當ノ貧農ハ米ガ取レ
ナイ内ニ所謂青田賣、黒田賣、白田賣ト云フ
ヤウニ植付ケナイ間ニ、或ハ植付ケテカラ
刈取ラナイ間ニ貧農ハサウ云フ時代ニ米ヲ
賣ッテシマフノデアアル、ソレデモヤハリ今
局長ノ言ハレマシタヤウニ此統制法ノ效果
ハ困ッタ農民ノ安賣ヲ防グ效果ガ「パーセ
ント」ニアルノダト云フ御言葉デシタガ、
其重ネテ……

○川崎委員 今ノ質問ニ關聯シテ……今中
村君ノ御尋ノ點ニ付テ、是ハ或ハ私ガ居ナ
カッタ場合ニ從來既ニ應答ガ重ネラレテアッ
タカモ分リマセヌガ、此點ハ可ナリ重大開
題ト思ヒマスカラ明確ニ致シテ置キタイ爲
ニ御尋ネ致シタイ、是ハ政府委員ノ方デ結
構デアリマス、多少重複スルカモ知レマセ
ヌガ要領ケケラ……今本法ガ實施サレマシ
タ場合ニ是ガ極ク「ノーマル」ニ、普通ニ
運用サレタ場合、假ニ其年度ニ於テ過剩米

アリトシテ、本法ノ發動ガアリト假定致シ
マシテ、第一次ニ政府ニ於テ統制ヲ命ズル
時期ガ凡ソ何月ノ何日位デアルカ、サウシ
テソレガ道府縣ノ方ニ割當テラレルノガイ
ツ時分デアルカ、實際ニ於テ道府縣ノ統制
組合ノ聯合會ニ於テ、ソレヲ市町村ノ統制
組合ニ割當テル其決定ヲスルノハイツ時分
カ、其決定額ヲ更ニ各組合員ニ對シテ割當
テルノデアアルガ、其正式ノ手續ヲ經テ行ク
ノニイツ時分ニナルカ、ソレヲ凡ソノ見當
ヲハッキリ此處デ教ヘテ戴キタイ

○荷見政府委員 ソレデハ又一應此法律ニ
書イテアリマスル通りノコトヲ申上ゲマ
ス、大體米ノ第二回豫想收穫高ハ十一月十
日ガ報告ノ最終期限ニナッテ居リマス、現在
高ノ調査ガ同ジク十一月十日ガ報告最終
期限ニナッテ居リマス、ソコデ十一月十日カ
ラ一二日經チマスレバ第二回豫想收穫高
モ、十一月一日ノ現在高モ分明致スノデア
リマス、ソレニ依ッテ需給推算ヲ立テマス
ルニハ是ハ兩三日掛ルト思フ、ソコデ前回
ノ議會ニ提出シタ案ニハ、其政府ノ決定シ
タモノヲ中央統制組合聯合會ニ割當テ、中
央統制組合聯合會カラ地方聯合會ニ割當テ
ルコトニナッテ居ッタノデアリマスガ、御修
正ノ御説明ニモアリマシタヤウニ、是ハ時

間ガ遅クナルトイカスト云フノデ、中央統
制組合聯合會ノ規定ガ削除ニナリマシタ、
ソコデ政府デ過剩米ノ推定及ビ割當ツベキ
分量ガ決リマス、之ヲ直チニ府縣ノ聯合
會ニ割當テル次第デアリマスガ、十月ノ何
日ト云フコトヲ申スノハ困難デアリマス
ガ、中旬ニ於テハ府縣聯合會ニ行ク譯デア
リマス、府縣聯合會ニモ豫メサウ云フ場合
ノ割當ノ標準ト云フヤウナモノガ法規等ニ
依ッテ作ッテ示シテアリマスカラ、府縣聯合
會ニ於テ町村ノ方ニ其割當ヲ決定致シマス
コトモ是ハ一縣内ノコトデアリマスレバ餘
リ時間ヲ取ラヌト思フ、兎ニ角決定ハ十一
月ノ中旬カラ下旬ノ間、中旬末位ニハ府縣
ニ對スル割當ガ出來ルコト、思フ、府縣ニ
於テモアト四五日掛レバ市町村ニ對スル割
當ガ出來ルダラウト思フ、是ガ何日ト云フ
コトハ一寸申兼ネマスガ、餘リ時間ヲ取ラ
ズニ出來ルコト、考ヘテ居リマス

○川崎委員 私ハモウ少シ具體的ニ伺ヒタ
イト思ッタガ、多少是ハ將來ノ想定ノヤウ
ナモノデスカラ何日トハ申上ゲマセマガ、
假ニ政府ニ於テ決定シテ、ソレヲ府縣ノ聯
合會ニ通達スル、併シ府縣ノ聯合會ニ於テ
ハソレ／＼法規ノ正式ノ手續ヲ經ナケレバ
ナラス、其手續ヲ完了シテヤルニ付テハ凡

ソ何日掛リマスカ、通知ヲ受ケテカラ何日位掛ッたら府縣ニ於テ市町村ニ割當スルコトガ出來ルカ、市町村ニ於テハ通知ヲ受ケテカラ何日位掛ッテ正式ノ手續ヲ經テ各戸ニ割當テルコトガ出來ルカ、斯ウ御尋ネ致シテ居ルノデハハッキリシタ所ヲ御答ヘ願ヒタイ、是ガハハッキリシナイト云フコトハ運用上ニ於テ非常ニ關係ガアルカラ——机上ニ於テ考ヘテ居ルダケデハイケナイ、實際ニ於テ運用シテ行ク時ニハ、各組合員ニ割當テタ場合、割當ノ命令ヲ受ケタモノダケハ寄託シナケレバナラス、本當ニ米一俵デモ割當ヲ受ケレバ擔ギ込マナケレバナラス、机上ニ於テ考ヘテ居ルヤウナ譯ニハ行クマイト思フ、隨テ政府委員ノ御答モ、難キヲ強ユルヤウデアリマスガ、併ナガラ苟モ斯ウ云フ重要法案ヲ考ヘ出ス時ニハ、總テノ有ユル場合ヲ具體的ニ想像シテ豫定シテ、總テノ場合ニ於テ親切ニ周到ナル注意ヲ以テ當ッテ貫ハナケレバナラス、隨テ私ガ御尋ネスルヤウナ點ハ、苟モ此重大ナ法案ヲ御出シニナルニ付テハ豫メ見込ガナクテハナラヌト思フ、恐ラク御見込ガアルドラウト思ヒマスガ、ソレヲ伺ヒタイ

云フモノハ大體申上ゲタヤウニ行クト思ヒマスガ、私ガ只今申上ゲタヤウナ手順デ参リマス、政府内部ニ於テハ兎ニ角十一月中旬ニハ出來ル、ソレカラ府縣ニ参リマシテ、府縣ガ所屬組合ト相談ヲ致シマシテ、ソレデ所屬組合員ニ割當テルト云フコトハ是ハ四五日デ出來ルト思フノデアリマス、アトハ組合内部ノコトデアリマスカラ、是モサウ長イ時間ヲ取ルモノデヤナイ(總代會ヲ開カナケレバナラス)ト呼フ者アリ)總會ト云フモノハ町村ナドノ間デアリマス、二三日アレバ樂ニ召集出來ル、縣内デアリマスト全部ノ者ヲ集メルニ時間ハ要ラナイ、併シソコニ大キナ町村モ小サナ町村モアル、府縣ニ付テモ大モ小モアルト思ヒマスガ、大體縣カラ組合ニ入りマスノハ十一月下旬カラ十二月上旬ニ於テ出來ルモノト考ヘテ居ル、一々何日ト云フコトハ如何ニ重大法案デモ之ヲ考ヘルコトハムヅカシイドラウト思フ

價カラ上値一割ニ達シタ時デナケレバ——上値以上ニナレバ解除スル、ソレカラ上値一割マデハ統制ヲ命ジテ行ク、ソコデ成程米ノ相場ト云フモノハ統制命令ガ發セラレテ其發動ガ付ケバ此最低米價カラ上値一割ノ間ヲ歩イテ居ルニ違ヒナイ、此所マデハ上ッテ行ク譯デスガ、是ヨリ上ニ行ケバ藏マッテアル米ヲ解除スルカラソレ以上ニハ大體上ラナイ、最低米價カラ上値一割ノ近所ヲ常ニ往來スルノデアリマス、是ヨリモ天井マデ上ッテ行クト云フ期待ガ農民ニハ持テナイ、米饑饉デ餘程賣米ガナイト云フ時デナケレバ天井マデ上ッテ行クト云フコトハ想像ガ出來ナイノデアリマス、サウナルト私ハ決シテ此法案ハ農民ノ爲ニ利益ナ法案デハナイト思ヒマス、此點ニ付テハドウ御考ニナリマスカ

○荷見政府委員 普通デゴザイマスレバ、過剩米ガダブ付イテ居レバ最低價格ニクツツイテ居リマスガ、中々最低價格カラ離レルト云フコトハムヅカシイ、政府ガ買入ヲ致シマスレバ、皆農民ハ最低價格デ賣ラネバナラス時ナンデアリマス、此施設ニ依リマシテ、過剩米ヲ内地、朝鮮、臺灣デ貯藏スルト致シマスレバ、御話ノアッタヤウニ、最低價格ヨリハ少シ離レテ一割程度ニ導イテ行ケルノデヤナイカト思フノデアリマス、過剩ノアル時ニ、最低價格ニクツ付イテシマフト云フ時ニ、其程度マデ上ゲルコトハ私ハ結構ダト斯様ニ考ヘテ居リマス

○中村委員 ソレハソレトシテ、ソレカラ斯ウ云フ點ニ付テヤハリ事務的質問デアリマスガ、今年ハ豐年デ非常ニ過剩米ヲ生ズルト云フ年デアリマスガ、逸早く自治管理法ガ發動シマシテ、統制命令ガ出マシテモ、十二月ニナリマス其前ニ米ヲ賣ッ者ハ、結局農民トシテハ此統制命令ヲ受ケナイコトニナリマスガ、或ハ自分ノ米ヲ倉庫ニ積込マレルヨリハ出來秋ニ早ク賣ッテシマッタ方ガ宜イ、僅ナコトデ面倒ヲスルヨリモ今年ハ相當ノ相場デアルカラ賣ッテシマッタ方ガ宜イト宜イト云フノデ、其前ニ賣ッ者ガアルト致シマスレバ、是ハ貧農ノ數竝ニ其他ノ關係カラ見テ、十二月前ニ米ヲ出來秋ニ早ク賣却スルト云フコトガ相當アルト思フノデス、隨テ是等ノ米ハ全部商人ノ手ニ移ッテ居ル、第二次統制ニノミ商人ノ手ニアル米ヲ統制スルト云フコトニナルノデスガ、第一次統制ニモヤハリ私ハソレヲ加ヘテ置ク方ガ宜シイノデハナイカ、斯ウ思フノデスガ、此點ニ付テハ疑問ハアリマセヌデセウカ

○荷見政府委員 只今ノ御尋デゴザイマス

ガ、前段ノ御尋ハ斯様ナ制度ヲ致シマシテモ、統制ヲ命ゼラレルヨリハ早ク賣ッテシマフ者ガ多クハナイカト云フ話デアリマス、併ナガラ先程申上デマシタ統計等カラ見マシテモ御分リニナリマスヤウニ、先ヅ十一月半バヲ過ギナケレバ賣却ノ數ハ段々出廻期ニハ入ッテ參ラナイ、ソレデ一方ニ斯ウ制度ガアリマシテ、全體ノ制度ニ於テ過剩米ノ統制ガ出來、而シテ米價ガ最低價格以上ニアリ得ルンダト云フ豫定ガ付キマサル場合ニハ、途ノ付キマスル者ハ大抵其米價ノ値上リヲ待ツコトニ力ヲ盡スガラウト思フ、ソレデ大體ノ大勢ガ米價ヲ維持サレルト云フコトニナリマス、已ムヲ得ズ米穀ヲ賣拂ヒマス者モ斯ウ云フ施設ガナクテ米價ガ下落シタ場合ヨリモ有利ニ賣却スルコトガ出來ルノデアリマス、施設ガアリマス爲ニ、小農ハ米價ノ維持サレルコトノ恩典ニ依ッテ、已ムヲ得ズ賣却サレル米ガ有利ニ捌ケルト斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ第二段ニ、第一次統制ノ場合ニハ、是ハ大部分ガ生産者ノ手ニ米ガアルノデゴザイマスカラ、此時ニ商人ニ統制ヲ命ズレバ、商人ハ買ッテ來テ統制シナケレバナラス、ソレガ大變面倒ナ譯デスカラ、第

一次統制ノ場合ニ、生産者ノ手ニアル物ヲ統制シヨウト云フノガ此案ガ出來マシタ最初ノ計畫デアリマス、出來秋ニ於テハ何ト申シマシテモ生産者ノ手ノ方ガ澤山持ッテ居ルノデアリマスカラ、之ニ統制ヲ命ズルノガ筋合デアルト思ヒマス

○中村委員 ソノ點能ク分リマシタ、ソレカラ米穀統制組合ノ事業ハ全國ノ八千何百ト云フ販賣組合——全國ノ大部分ハ此販賣組合ニ代行サセル譯デアリマスガ、是等ノ組合ノ役員ニハ大抵有力者ガナッテ居ラレル、ソコデ其役員ノ人達ガ統制ノ割當ヲスルノデアリマスカラ、ソコニ一ツノ弊害ガ起キテ來ヤシナイカ、而モサウ云フ有力者ノ人達ハ多クハ從來ノ既成政黨ノ政友トカ、民政トカニ所屬シテ居ル人多イノデアリマス、サウ云フ人ガ割當ノ任ニ當ルト云フコトハ細民ニ取ッテ非常ナ不安ヲ與ヘハシナイカ、一ツノ黨弊ガソコニ現レハシナイカ、殊ニ近來細民ハ土地ノ有力者ニ對シテ常ニ精神的反感ヲ持ッテ居リマス、耕地整理組合ヲヤッテモ、或ハ産業組合ノ組織ニ於テモ、所謂サウ云フ有力者ニ反感ヲ有ッテ居ル傾向ガ非常ニ強イ、過般ノ選舉ニ新興勢力ノ人が多ク御當選ニナッタノモ私ハサウ云フ所ニアルト思フノデアリマス、サ

ウ云フ氣持ヲ持ッテ居ル細民ニ向ッテ、所謂有力者ガ組合ノ幹部トシテ米ノ統制ヲ割當テルト云フコトニ付テハ、色々其間ニ疑ヲ生ジ、或ハ爭ヲ生ジ、過日聞キマス、異議申立ノ手續ガアルサウデアリマスガ、一々俺ノ割當ハ不都合ダカラト云ウテ、ソレ等ノ細民ガ縣廳ニ出掛ケテ行ッテ、縣知事ニ異議ノ申立ヲスルト云フコトモ極メテ困難ナコトダト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付テ何等不都合ヲ生ジナイカドウカ、此點ニ付テモ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○荷見政府委員 私ハ地方ノ有力ナ人が組合ノ有力者ニナルト云フコトハ結構ナコトダト思ッテ居リマス、ソレデ割當ノ標準其他ニ付キマシテハ出來ルダケ詳細ナ標準ヲ與ヘマシテ、其標準ニ依ッテ實行致シタイト思ッテ居リマスカラ、餘リ不公平ナコトハナイヤウニ出來ル考デ居リマス、尙ホ御參考ノ爲ニ申上デマス、昭和八年ノ大豐作ノ時ニ六百萬石ノ穀ノ貯藏ヲ各府縣ニ割當デマシテヤッタノデアリマス、此時ニハ希望ノ少イ所モアリマシタ、併シ出來マス所ハ皆希望ヲ致シテ參ッテ居リマス、最初ノ企テデアッタニ拘ラス、五百數十萬貯藏サレタノデアリマス、其點モ餘リ御不安ハナカラウト

思ヒマス、尙ホ一人當リ貯藏スベキ數量ノ如キモノモ或ル程度ノ制限ハ加ヘマス、大キナ人が勝手ニ、特別ノ事情モナイ限り、外ノ希望者ヲ押退ケテ澤山積ンデシマッテ、資金ノ融通ヲ受ケルト云フヤウナコトハナイヤウニ取計ヒタイト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○中村委員 御不安ハナカラウト云フ御言葉デハ安心出來マセヌガ、餘リ繰返シテ居リマス時間ヲ取りマスカラ進ンデ行キマスケレドモ、ソレデハ斯ウ云フコトニ付テハドウデアリマセウカ、地主ナラ地主ト云フ有力者ガ組合ノ役員ニナッテ居ル、ソシテ其産業組合ガ代行シテ米ノ保管ヲ致シテ居ル、所ガ細民ハ其有力者ノ地所ヲ借りテ居ル小作人デアリマス、不景氣ノ爲ニ小作料ガ滞ッテ居ル、或ル有力者カラ借金ガアル、斯ウ云フ場合ニ自分ノ米ノ統制ヲ命ジラレテ、其組合ノ倉庫ニシマヒ込ンデアル、サウシテ統制命令ガ解除サレタ、解除サレバ農民自身ノモノデアリマスケレドモ、ヤハリ米目體ハ其組合ノ役員デアアル有力者ノ手ニ保管ヲサレテ居ル、農民ト云フモノハ法律關係トカ何トカノ理窟ノ分ル者デヤナイ、所謂壓力ト云フモノニ壓迫ヲサレル虞ノアルモノデアアル、從來選舉ナドヲ見テモ、

細民ハ有力者ト變テ考テ居テモ、有力者ガ指導スルト、其力ニ押サレテ、ヤハリ其方ニ引摺ラレテ行クト云フノガ傾向デアル、ヤハリ此場合ニ於テモ理窟カラ言ヘバソシナ馬鹿ナコトハナイ、何ニモ恐レルコトハナイ、自分ノ統制ヲ命ゼラレタ米ガ解除サレタノデアルカラ、自分デ勝手ニ處分スルノガ宜イノデアリマスケレドモ、ソコヲ有力者ヤ所謂組合ノ幹部ニ其米ヲ押ヘラレテ、オ前俺ノ小作料ヲ返セ、借金ヲ拂ヘト云フコトニナッテ來タ場合ニ細民ハ一體ドウナルカ、私ハ恐ラク農村代表ノ議員ノ諸君カラ斯ウ云フ點ニ付テ御質疑ガアルト思ッテデスガ、承ルコトガ出來ナカッタ、此點ニ付テ私ハ當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○荷見政府委員 統制團體ノ監督ニ付キマシテハ十分其趣旨ハ徹底出來マスヤウニ法律ニモ監督ノ命令ガ出セルヤウニナッテ居リマス、吾々ト致シマシテモ或ハ産業組合ノ指導監督ニ當ル者、或ハ農會ノ監督其他ニ當ル者ニ付キマシテモ、サウ云フ點ハ十分注意ラスルト云フコトニナッテ居リマス、ソレ以外ニハ別ニ御答申上ゲルコトハ出來マセヌ

○中村委員 ドウモ私ノ質問ニ對スル御答

ガナイヤウデアリマス、併ナガラ御答ノナイモノヲ幾度繰返シテモ是ハ時間ヲ取ルダケデ無意義デアルト思ヒマスガ、ソレ以上ノ御答ガ出來レバ——眞ニサウ云フヤウナ細民ガ小作料ノ引當ニ、負債ノ引當ニ管理サレタ米デ有力者、地主カラ威カサレルト云フヤウナコトガ完全ニナイト云フコトノ安心ノ行ク御答辯ヲ伺フコトガ出來レバ至極結構デアリマスルガ、ソレガ出來ナケレバ此法案ノ餘儀ナイ缺陷デアルト私共考ヘルヨリ仕方アリマセヌカラ、是レ以上私ハ追究致シマセヌ

○島田國務大臣 ソレガ此法案ノ缺陷デアルト云フ風ニ御話ニナリマシタガ、是ハ一應申シテ置キタイト思ヒマス、左様ナ場合ガ絶無トハ言ヘナイ、有リ得ルデアラウト想像致シマスガ、是ハ只今此法ノ實施ト致シマシテハ之ニ關スル監督ノ方法、ソレニハ其基準タルベキ規則等モ拵ヘテヤル譯デアリマスガ、尙ホサウ云フコトヲ離レテ、只今御話ノヤウナ事情、ソレハ結局スル所其農民自身ノ經濟上ノ窮迫ノ狀態ガソコニ至ラシメテ居ルコトニナルノデアリマス、ソコデ此法案ヲ以テ左様ナ缺陷ヲ悉ク補フト云フヤウニ御考ヘニナリ、之ヲ萬能ノヤウニ御考ヘ下サル場合ニハ其議論ガ容レラ

レルノデアリマスケレドモ、ソレニ付テハ此農村問題ノ全體ノ上カラ考ヘテ救済ノコトヲシナケレバナラスノデアリマス、是ハ全然別デハアリマセヌケレドモ、別ナ方面カラモ考ヘナケレバナラス、ソレカラ又此統制組合、又代行スル所ノ農會、産業組合ト云フモノ自體ノ働キ、即チ自治管理ト云フコトノ意味ニ於テ地方ノ有力者、幹部タル者ガ悉クサウ云フヤウナ横暴ヲスルモノト云フ風ナ場合ノミヲ想像スルコトモ出來ナイデアラウト思ヒマス、是ハヤハリ自治ノ制度ニナッテ居リマスカラ、自治ノ精神ニ依ッテ之ヲ指導シテ行クト云フコトモ一ツノ救済ノ方法デアアル、併シサウ云フコトハ幾ツカノ中ノ一ツナリニツツシテサウ云フ例ガアッタ場合ヲ考ヘマスト、ソレハ先刻申サレタヤウナ全體ノ農村ノ窮迫ト云フ事情ノ上ニソレガ出來ルコトデアルトシテ、此問題ハ其方カラ解決ノ方法ヲ講ジナケレバナラス、此法案ヲ以テソレマデモ蔽ウテ行クト云フコトハ容易ナラヌコトデアラウ、難イコトデアラウト云フコトモ當局トシテハ考ヘテ居リマス、唯ソレガ出來ナイカラ此法案ノ缺陷デアルト云フ御斷定ニハ服スルコトハ出來マセヌ

○中村委員 私ノ言葉遣ガ悪ケレバ言葉ニ

付テハ訂正致シマスガ、私ハ爲政者ト云フモノハ、サウ云フ極ク困ル、力ノ無い、言ヒタクモ言ヘナイ所ノ細民ニ對シテ總テノ場合ニ於テ相當考慮ヲ拂フベキモノデアルト思フノデアリマス、然ラバ當局ハ日本ノ農民ハ其大部分ガ安ヤト小作料ヲ拂ッテ居ル人達デアルト御考デセウカ、小作料ヲ拂フコトガ極メテ困難ナ、今年モ半分待ッテ貰ヒタイト云フヤウナ階級ガ小作人ノ多數ヲ占メテ居ルト私ハ思ッテ居ルノデアリマスガ、之ニ對シテドウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレマスルカ

○島田國務大臣 歩合ニ付テ統計ヲ舉ゲルコトハ出來マセヌケレドモ、今日ノ現狀ニ於テ農村ノ狀態ヲ考ヘマスト云フト、小作人ノ狀態ハ大體アタノ御話ノ通りナ狀態デアアル、ソレヲ他ノ諸君ノ言ハレル窮迫ノ狀態トシテ述ベラレテ居ル點モ私ハ同感デ、其通りニ考ヘテ居リマス

○中村委員 ソレデハ此程度デ打切りマシテ進ンデ行キマスガ、尙ホ私ハ斯ウ云フ點ニ付テ考ヘテ見タイト思ヒマス、此日本ノ米穀過剩ト云フモノヲ政府ハ恆久的ノモノト考ヘテ居ラレルノデハナカラウカ、農林省ノ發表ニナリマシタ所ノモノニ依リマシテモ、大體一人當リノ消費量ト云

フモノハ決ッテ居リマスガ、其標準ニ依リマス、日本ノ人口ハ年々約百萬ヅ、殖エテ行クノデアリマス、百萬ヅ、殖エテ行キマス、米ノ消費量ハ其標準ニ依リマス、約年二百十萬石ヅ、殖エテ行クノデアリマス、現在ノ過剩米ハ、現在豐凶平均シタ所ノ米ノ生産高ニ比較シマシテ、百十萬石ヅツ年々消費量ガ殖エテ行キマス云フ、是ハ過剩米ト云フモノハ間モナク無クナッテシマフノデアリマス、斯ウ云フ點ニ付テ當局ハドウ云フ御研究ニナッテ居リマスガ、若シ其數字デ計算シテ行クヤウニ、數年ナラズシテ過剩米ト云フモノガ無クナッテシマフトスルナラバ、政府ガ態、農村ノ人達ニ命ジテ産業組合ニ此米ノ保管ヲサセル、倉庫ヲ立テサセル、尤モ半額ヲ政府ガ補助スルサウデアリマスガ、其半額ハ農民ガ負擔ヲシテ其倉庫ヲ立テ、立ッタ倉庫ガ數年ナラズシテ蜘蛛ノ巢ガ張ルヤウニナッテシマフト云フコトガアッタナラバ、是ハ全ク無用ノ長物ニナッテシマフノデアリマス、過剩米ノ將來ニ付テドウ云フ見透シヲ付ケテ居ラレマスガ、私ハ過剩米ト云フモノハ決シテ恆久的ノモノデナイト思フノデアリマスガ、此點ニ付テノ御意見ヲ承リタイ

○島田國務大臣 過剩米ガ國ノ將來ノ人口

ノ關係カラシテドウ云フ運命ニナッテ行クカト云フコトニ付キマシテハ、是ハ食糧ノ問題トシテ大キナ問題デ、又重大ナ問題デアリマス

ソコデ御承知ノ如ク米ノ非常ニ缺乏ラシタコトノ續イタ時代ニ於キマシテハ、増産ノ獎勵ヲシタ、又現在ニ於テモ其點ニ付テ慎重ナ考慮注意ヲ拂ヒツ、進ンデ居ルト云フコトハ屢々申シタ通りデアリマス、而シテ其點ハ別ト致シマシテ、過剩米ノアル場合ニ其過剩米ノ保管ヲ爲スト云フヤウナ意味カラシテ倉庫ヲ立テ、其倉庫ハ過剩米ガナクナレバ要ラナイヤウニナルト云フヤウナコトデアリマスガ、米ハ申スマデモナク月別ニ段々ニ是ガ消費サレテ行クモノデ、サウシテ又出來秋ニ於テ倉庫ガ満チテ行クト云フ關係ニナリマスカラシテ、此米ノ倉庫ノ出來ルト云フコトハ日本ノ現狀ニ於テハ是ハ最モ重大ナ事柄トシテ吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、米ノ保管ノ仕方ガ非常ニ不完全デアルト云フコトガ、今ノ我國ノ農村ナリ農業ノ狀態ノ上カラ一ツノ大キナ問題トシテ考ヘラレテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマシテ、是ガ無用ニナルトカ、サウ云フヤウナ場合ニ遭遇スルト云フコトハ、現在想像シテ居リマセヌ

○中村委員 サウスルト結局、此法案ノ發動シナイ場合ニ於テハ他ノ用途ニ——法律發動ノ爲ノ倉庫デナクシテ他ノ目的ノ倉庫ニ御利用ニナルト云フ意味ノ御答辯ニ聽キマシタカラ、私ハ左様ニ諒承シテ置キマス……

○島田國務大臣 サウデハナイ

○中村委員 ソレカラ先日産業組合ノ役員ノ俸給別表ト云フモノヲ、當局ニ資料トシテ要求シテ置イタノデアリマスガ、未ダ頂戴スルコトガ出來ナイノデアリマスガ、大體ニ於テ、多分表ヲ下サラナイ所ヲ見マス

ト、此委員會ノ席上ニ於テ御答ヲ下サル爲ニ、渡シテ下サラナカッタノカモ知レマセヌガ、大體日本ノ産業組合並ニ産業組合聯合會ト云フヤウナモノノ役員ノ俸給別ハドノ位ニナッテ居リマスガ、是ハ事務的ノ質問デ洵ニ恐縮デアリマスガ、御答願ヒタイト思ヒマス

○荷見政府委員 産業組合ノ役員ノ數モ非常ニ多イコトデアリマスシ、ソレヲ全國カラ一々履歷書ヲ取りマシテ俸給ヲ調べテ此處ニ差出スト云フコトモ一寸困難デゴザイマス、ソレカラサウデナク一二ノ例ヲ取りマシテモ、是亦意味ヲ成サナイコトデアリマスノデ、産業組合ノ監督ノ係ノ方デハ此

表ハ此處ニ申上ゲルコトガ困難デアルト云フコトヲ、私共ノ方ニ話ガゴザイマシタ、是ハ御目ニ掛ケルコトハ一寸出來ナイト思ヒマス

○中村委員 ソレハドウ云フ譯デセウネ、農林省ハ産業組合ノ監督官廳トシテ、組合長、副組合長、聯合會ノ理事長ト云フヤウナ人達ガドノ位ノ待遇ヲ受ケテ居ルカト云フコトハ、幾ラデモ調査ガ出來ル筈ダと思ヒマスガ、全組合ノ其位ノ表ハ用意シテアルコトグラウト思ヒマスガ、ソレハドウデスカ

○島田國務大臣 是ハ中々産業組合ニ付テハ——御聽キ下サッタと思ヒマスガ、度々豫算ノ關係ニ付テ先刻來申シテ居ルヤウナ次第デアリマスガ、現在ノ一萬幾ツモアル産業組合ニ對シマシテ、農林省ノ持ッテ居ル検査等ノ機關ト云フモノハ非常ニ貧弱デアリマス、ソレ故ニ多數ノ機關ノ只今申上ゲルヤウナ事柄ヲ精密ニ調べテ置クト云フコトハ中々困難ナノデアリマス

○中村委員 報告ヲ取ッテモ分ラナイノデスカ、態、調べニ行カナイデモ分ルコトグラウト思ヒマスガ、分ラナレバ宜シウゴザイマス、ソコデ私ハ斯ウ云フ點ニ付テ當局ノ注意ヲ喚起シ、且ツ御意見ヲ承ッテ置

キタイト思ヒマスガ、各地方農村ニ於ケル産業組合ノ役員ハ非常ニ犧牲的精神ヲ以テ活動シテ居ラレルヤウニ私共ハ見受ケテ居リマスガ、各府縣ノ聯合會ノ理事長、或ハ中央會ノ理事長ト云フヤウナ人達ハ、莫大ナ俸給ヲ取テ居ル、是ハ政府ガ産業組合發達ノ爲ニ色々ナ補助ヲシタリ助成ヲシテ居ル、其精神ニ私ハ全ク反シテ居ルノデハナイカト思フノデス、私ハ能ク職員録ヲ見タ譯デアリマセヌカラ氏名ヲ申上ゲルコトハ出来マセヌガ、或ル貴族院カ衆議院ノ議員ノ人デ、産業組合中央金庫ノ理事長ヲシテ居ル人ガ、大分多額ナ俸給ヲ取テ居ラレル、斯ウ云フコトヲ耳ニシテ居ルノデアリマス、又産業組合中央金庫ノ宮城支部長ト思ヒマシタガ、其人ノ俸給ハ一萬六千圓デアルト云フ話デアリマス、中金ノ理事ノ俸給ハ二萬五千圓デアルト云フ話デアリマス、其他ニモ聯合會ノ理事長アトリデ四千圓ノ人ハ大分アルヤウニ聞イテ居ルノデアリマスガ、農民ガ非常ニ困テ居ル、此農業政策トシテ産業組合ノ保護助長ヲスルト云フ政府ノ精神ト、ソレ等ノ人達ノヤッテ居ルコトトハ、全ク矛盾シテ居ルト私ハ思フノデアリマス、專任デ仕事ヲスルナラバ、ソレハ生活上必要缺クベカラザル

範圍ノ俸給ヲ取ラレルコトハ結構ナコトデアリマス、併シ吾々世人ガ常識カラ考ヘテ見テ、生活上必要已ムベカラザル範圍ト見ルコトノ出来ナイ程ノ俸給ヲ取テ居ル人ガアル、其點ヲ當局ハドウ云フ目で見テ居ラレルノカ、私共ハ不可解千萬ニ堪ヘナイノデアリマス、此點ニ付テ私ハ、之ヲドウ云フ見方ヲシテ居ルカ、ドウ云フ監督ヲシテ居ルカト云フコトニ付テ、當局ノ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、先程御話ノヤウニ、産業組合ハ成程全國デ八千幾ラモアルノデアリマスカラ、其全體ノ指導監督ハ、僅カナ經費、僅カナ人ニ依テハ十分ニ行届カナイカモ知レマセヌガ、府縣聯合會ノ如キハ、全國四十八府縣デアリマスカラ、其數ハ僅カデアリマス、恐ラクソレ等ニ付テハ詳細ニ御分リノコトト思ヒマスガ、此點ニ付テ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○島田國務大臣 個々ノ數字ニ付テハ御答ヲスルコトガ出来マセヌガ、不當ナリト見ラレルヤウナ多額ナ報酬ヲ取テ居ル、斯ウ云フコトガアリト致シマスレバ、是ハ注意スベキコト、思ヒマス、唯斯ウ云フコトハ御考ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、産業組合ノ仕事ハ中々事實ニ於テサウ簡單ナ、片手間ニヤルト云フヤウナ意味デハ其目的ヲ達スルコトガ出来ナイノデアリマス、ソコデ此組合ノ理事ガ一方ニ於テ或ル議員ヲシテ居ルトカ、サウ云フコトヲ申シマスケレドモ、是ハ中村君ハ事實トシテ、——産業組合ニ御關係ハ無いノデアリマセウガ、他ノ地方團體ノサウ云フモノニ御關係ニナッテ御承知ノ通りニ、中々はハ簡單ニ多寡ヲ論ズルコトノ出来ナイモノダト思フノデス、相當ナコトハシナケレバナラス、又收支ニ付テ言ヒマス、可ナリ大キナ數字ヲ扱フ機關デアリマスカラ、隨テ其地位ニ居ル者ニ對シテハ相當ナ待遇ヲシナケレバ、ドウモナラスノデアラウ、又相當ナ待遇ヲシナイ爲ニ、ソレニ依ッテ弊害ヲ生ズルヤウナ者ヲソコニ置クコトハイカヌト云フ議論モアリマセウケレドモ、常ニ其職ニ就イテ目的ヲ達セシムルト云フニ付テハ、相當ナル待遇ハシナケレバナラス、例ヘバ東京市ニ私ハ昔關係ガアリマシタガ、東京市長トカ、各地ノ市長ナンカノ俸給ニ致シマシテモ、吾々ガ市ニ居リマシタ時代ノコトト今日ノコトトヲ考ヘマスト、段々ニ必要ニ應ジテ官吏ニアラザル者ガサウ云フ場所ニ居ッテ、身命ヲ賭シテ働クト云フ時ニハ、相當ナ待遇ヲシナケレバナラスト云フコトハ——報酬ハ隨分官吏其他ノ者カラ見マスト、

破格ノ待遇ヲ受ケテ居ルヤウデアリマスケレドモ、ソレニシテ尙且ツ適任者ヲ得ナイト云フ場合モアルノデアリマス、ソレガ爲ニ私ハ今御話ノヤウナ事情ニ付テ、不當ナリト見ルヤウナ事情ニ付テハ、是ハ監督官廳トシテ注意シナケレバナラスノデアリマスケレドモ、此點ニ付テハヤハリ唯金額ノミヲ以テ、直チニ是ハ不當ナリ、斯ウ云フ風ニ斷定シ難イ事情ニアルト云フコトモ御諒承ヲ願ヒタイ、ソレカラ地方ノ支部長ニシテ今御話ノヤウナ巨額ナ報酬ヲ受ケテ居ルト云フヤウナコトハ、御話ヲ聞イタノハ今初メデアリマスカラ、是ハ御話ニ基キマシテ全體ノモノニ付テ、相當調査シテ、十分注意ヲシテ見ルコトニ致シタイト思ヒマス

○中村委員 成程相當ナ報酬ト云フコトニハ私共ハ異論ハアリマセヌ、併シ一國ノ國務大臣、總理大臣以上ノ俸給ヲ取ラナケレバ、其職ニ就イテ十二分ノ産業組合ノ仕事ヲ行フコトガ出来ナイ、私ハ洵ニ遺憾千萬ナコトデアルト思フノデアリマス、モウ少シ將來政府ノ當局ハサウ云フ點ニ付テモ、唯助長スル、唯助ケテヤルト云フコトダケテナク、折角助ケタノハ宜イケレドモ、其後カラ非常ナ拔穴ガアルヤウナコトガナイ

ヤウニ、私ハ十分ノ御注意アランコトヲ此
機會ニ一ツ希望シテ置キマス、ソレカラ昭
和八年ニ政府ノ所有米ト云フモノガ一千百
萬石デアッタトカ聞イテ居リマスガ、現在ハ
政府カラ戴キマシタ表ニ依リマシテモ、約
六百萬石ニナッテ居ルヤウデアリマス、之ニ
對シマシテ聽ク所ニ依ルト、世間デハ此千
百萬石カラ六百萬石ニ處分ラシタ米ニ付テ
ハ、非常ナ疑義ヲ持ッテ居ル、東北地方ノ災
害及ビサウ云フコトニ對シテ、其政府米ヲ拂
下ゲ、或ハ交付スルト云フコトハ吾々至極
贊成デアアル、饑饉ニ遭ッタ所ノ農民ヲ救ウテ
ヤルト云フコトハ、國家的見地カラ極メテ
必要ナコトデアリマシテ、私共ハ何等異存
ハナイノデアリマスガ、此政府米ノ處分ニ
付テ、彼此レ疑雲ノアルコトヲ私共耳ニ致
シマシテ、洵ニ遺憾千萬ニ思ッテ居ルノデ
アリマス、而シテ政府米ノ處分ハ最高價格
ニ達シテ賣ルト云フノガ原則デアリマス、
最高價格以下ニ於テ處分スルノハ例外デア
リマス、此例外的處分ニ付テハ、必ズヤ何
時々々、何千石ヲ斯ク／＼ノ理由ニ依ッ
テ處分ヲ致シタト云フコトハ、理由附ノ調
査シタモノガ出來テ居ル筈デアルト思フ、
之ニ付テ吾々竝ニ世人ガ安心ヲスルヤウナ
明確ナ御答辯ヲ煩シタイト思ヒマス

○島田國務大臣 政府米ノ處分ニ付キマシ
テ兎角ノコトガアルト云フ御言葉ヲ聞キマ
シテ、私ハ甚ダ驚クノデアリマス、政府米
ノ處分ニ付テハ、ソレ／＼機關ヲ經テ、此
處分ニ關シテハ其都度之ニ關スル委員會等
ニ諮リマシテ、處分ラシテ居リマス、其處
分ノやり方ニ付テハ決シテ御話ノヤウナ點
ハナイコトト信ジテ居リマス、併シソレニ
付テ何カ具體的事實ヲ御指摘ニナルヤウナ
コトガアリマスレバ、取調ベテ見タイト思
ヒマスケレドモ、是迄ノコトニ付テ自分ノ
承知シテ居ル所デハ、右様ナ事ヲ自分ハ聞
イテ居リマセヌ、ソレカラ又過去ノ事實ニ
付キマシテハ、是ハ當時ノ決算委員會ノ議
ニ付セラレテ、ソコデ十分檢討ヲ經テ居ル
筈デアリマスカラ、ドウモ左様ナコトハ是
迄アルトハ承知致シテ居リマセヌ、併シ將
來ニ關シマシテハ、ヤハリ同様な注意ヲ以
テ、左様な疑ナリ或ハ疑惑ヲ受ケルヤウナ
事柄ノナイヤウニスルコトハ固ヨリデアリ
マス、併シ現在迄ノコトニ付テ、今御話ノ
ヤウナ點ニ付テハ、只今初メテ承ル譯デア
リマスガ、是迄モ斯様な處置ノ仕方ハシ
テ居ラス、斯ウ云フ風ニ深く信ジテ居リマ
ス

○中村委員 私共モ無イコトヲ信ジ、且ツ
希望シテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ說
ノアルコトヲ今大臣ニモ耳ニ入レタヤウナ
譯デアリマスカラ、是ハ即時デナクテモ宜
シウゴザイマス、何カソレニ付テ、所謂例
外的處分ノ場合ニ於ケル明細書ト云フモノ
ハ、當然農林當局デ保管シテ居ラレナケレ
バナナイ筈ノモノデアリマスカラ、明日
デ結構デスカラ、其表ヲ一ツ是非委員ニ戴
キタイト思ヒマス、之ヲ委員長ヲ通ジテ御
願シテ置キマス、ソレカラ尙ソレニ關聯致
シマシテ、米穀需給調節特別會計ニ付テ、
之ニ付テモ過日何カソレニ關聯シタ表ヲ戴
イタイト思ヒマスガ、私見マシタケレドモ能
ク分リマセヌカラ、是モ一緒ニ、關聯シタ事
柄デアリマスカラ、吾々委員ニ資料ヲ戴キ
タイト思ヒマス、色々世間ニ疑ノアルコト
ニ付キマシテハ、議會ノ開會中ニ於テ政府
當局カラ寧ロ進ンデ明確ニサレル方が、人
心ノ上ニ宜イコトデアルト思ヒマスカラ、
是モ御願シテ置キマス、ソレカラ先程他ノ
委員カラ繰返シテ御質問ガアリマシタガ、
前議會ニ於キマシテモ、又米穀對策調査委
員會ニ於キマシテモ、政府ニ向ッテ數箇ノ附
帶條件ヲ付ケラレテ居ルノデアリマス、是
ハ此委員會ニ於テモ屢、讀上グラレタ事柄
デアリマスカラ、之ニ付テハ私ハ申述べマセ

ヌガ、斯様な附帶條件ヲ必要缺クベカラザ
ルモノトシテ、米穀對策調査委員會ニ於テ
モ、議會ニ於テモ政府ニ向ッテ付ケタト云フ
コトハ、ソレ等ノ點ニ付テ關係者竝ニ世間
ガ非常ニ心配ラシテ居ル、疑問ガアル、是
非ハ斯ウシテ貰ハナケレバナラヌト云フ
大切ナ點ニ付テ、希望條件ヲ付ケタコトト
思フノデアリマス、就テハ斯ウ云フヤウナ
法案ヲ審議スル上ニ於テハ、出來得ルナラ
バ、是非前ニ付ケラレタ所ノ附帶條件ハ
——是ハ前議會ニ於テ初メテ起ッタノデナ
ク、ソレヨリモット數年前ノ米穀對策調査委
員會ノ際ニ附帶條件ヲ付ケラレテ居ルノデ
アリマス、相當其間ニ年月ガアルノデアリ
マスカラ、當局者ハ當然——大臣ハ迭ラレ
テ居リマスガ、事務當局ノ諸君ハ引續キ居
ラレルノデアリマスカラ、サウ云フ點ニ付
テ當然研究ヲ遂ゲテ、此法案ヲ出ス時ニハ、
ソレト竝行シテ行クベキモノデアルト思フ
ノデアリマス、其事柄ガ今日ナイコトハ洵
ニ私共遺憾ニ思フノデアリマス、ソコデ私
ハ此法案ニ付テ、政府ガ、モウ少シ如何ナ
ル點カラ考ヘテ見テモ缺陷ノナイヤウニ、
十分再檢討ラシテ議會ニ提出セラルルコト
ヲ望マシカッタノデアリマス、不幸ニシテ既
ニ此議會ニ提案セラレタ、又ソレ等ノ附

帶條件ニ付テハ、屢、當局ノ答辯ヲ聽イテ居リマス、明確ナ調査ハ完了シテ居ラナイ、斯ウ云フ状態デ行キマスナラバ、ソレ等ノ附帶條件ヲ付ケラレタコトニ付テ、此儘法案ガ通過ヲ致シマシテ、執行サレテ行ク、其爲ニ起キテ來ル所ノ幾多ノ影響ニ付テ方策ヲ講ジテ置ケト云フ條件ガ付イテ居ッタニ拘ラズ、是ハ付ケテ居ラレナイ、若シ此法案ガ通過致シマシテ施行サレルト云フ時ニ、マダ今以テ調査ガ完了シテ居ラナイト云フヤウナ有様デアリマスカラ、法案ノ施行ガ本年度ニ既ニ發動致シテ進ンデ行キマスと云フト、其爲ニ起ル幾多ノ弊害ト云フモノガ既ニ起ッテシマフ、所謂其方面ノ影響ハ既ニ病人ノ域ニ達シテシマフ、或ハ危篤ノ域ニ達シテシマフ、ソレカラ方策ヲ講ズルヤウナコトデハイケナイと思ヒマスカラ、私ト致シマシテモ、此機會ニ政府ガ一層附帶條件ノ實行ニ付テハ努力ヲスルト云フコトニ付テノ御意見ヲ承リタイと思ヒマス、ソレカラ尙ホ私過日大臣ニ御尋ヲシマシタ點ニ付テ重ネテ質問ヲシタイと思ヒマスガ、消費者ノ關係デアリマス、此法案ガ施行サレマシテ、先程來當局ノ答辯シテ居ル所ニ依リマス、自然此米ノ値段ト云フモノハ釣上グラレル傾向

ニナリ、吾々消費者ニ重大ナル關係ヲ持ッテ居リマスモノトシテ、此點ニ付テ是非當局ノ御意見ヲ此機會ニ聞イテ置カナケレバナラス、此點ニ付テ……(分リ切ッテ居ルデヤナイカ)ト呼ヒ其他發言スル者多シ)

○東委員長 中村君、私ハ此委員會ハ極メテ圓滑ニ、サウシテ和ヤカニヤリタイト初メカラ思ッテ臨ンダケレドモ、理事會ノ協議ハ一時間ト云フ制限ヲシタ、是モ制限ヲ何遍モ破ッテ、渡邊君ノ如キハ數時間、三日モ立ッタ、サウシテ又各委員ノ希望或ハ質疑ハ、十分滑ラカニ進メタイ考ヲ持ッテ今日マデヤッテ來タ、サウ云フ考ヲ持ッテヤルシ、成ルベク各委員ノ質問ハ十分ニ遂ゲサセル積リデ、今以テ其方針デ考ヘテ居ルノデアリマスルガ、豫算委員會等ハ一時間ト云フコトニシテ、アノ數十人ノ……

○中村委員 ドウモ委員長、私ニバカリ止メラレルノハ……

○東委員長 止メヤシマセヌ、聞イテ下サイ

○中村委員 ソレデヤ聞キマセウ

○東委員長 豫算委員會モ數十人モアルノヲ悉クヤッテ、最後ニハ一人三十分ニ制限シタ、ソレヲ皆確守シテ、申合セヲ守ッテ來タ、是ハオ互ニ注意ヲ致シタイト云フコ

トヲ希望致シマス、其點ヲ希望致シマス、ソレデ若シモアナタ方ガサウ云フ風ニ質問ヲ何時マデモ繼續シテサウシテヤルト云フコトニナリマスレバ、是ハ已ムヲ得マセヌ、已ムヲ得マセヌカラシテ即チ之ヲ採決ヲスルカ、或ハ質問打切ノ動機ヲ出スカシテヤルヨリ外ナイ、結局委員長トシテハソレヨリ外ニ執ルベキ途ガナイ、ソレデアルカラシテオ互マダ委員デ發言ヲシナイ人モアルシ、又發言ヲ求メテ居ル人モアルノデアリマスルカラ、ドウカ其點ヲ御注意願ヒタイ

○中村委員 委員長ノ御希望デアリマスルカラ謹ンデ御希望ニ副フヤウニ致シマス、御希望ニ副ヒタイと思ヒマスルケレドモ、私ノ聞キタイコトガマダ二三殘ッテ居リマスカラ、ソレダケハ質問シマスカラ御諒承願ヒマス

先日私ハ、米穀配給調整協議會ト云フモノヲ當局ガ作リマシテ、サウシテ色々協議研究ヲ重ネラレタ、此事ヲ聞イテ居リマスノデ、其經過並結果ハドウナッテ居リマスカ、書面デ吾々委員ニ貰ヒタイト云フコトヲ要求シテ置イタノデアリマスガ、ソレモ頂戴スルコトガ出來ナイノデアリマス、就テハ此米穀調整協議會ノ經過並結果ガドンナ風ニナッテ居リマスルカ、之ヲ一ツ聞キタ

イト思ヒマス

○島田國務大臣 是ハ度々御答申上ゲマシタヤウニ尙ホ繼續中デアリマシテ、取急イデヤッテ居ル譯デアリマスガ、此議會ニ際會シマシテ、其協議會ヲ繼續開會スルコトガ出來ナイト云フ事情デアリマシテ、中間ニアリマスカラシテ、中間ニアルモノニ付テ茲ニ御報告申上ゲル程度ニ達シテ居リマセヌ、ドウゾ御諒承願ヒタイと思ヒマス

○中村委員 私ハ……(何時マデ繰返スノカ)ト呼ヒ其他發言スル者アリ)

○中村委員 委員長カラ許サレテ居ルデヤナイカ(何時間ヤルノダ、時間ニ制限ガアルゾ)ト呼ヒ其他發言スル者アリ)

○東委員長 成タケ簡潔ニ……

○中村委員 私モ眞劍ニ此法案ノ審議ニ當ッテ居ルノデスカラ、ドウカ一ツ外ノ方モ靜肅ニナルヤウニ御願致シマス、ソコデ先日私ハ外ノ人ノ關聯質問シテ、現在米穀ノ販賣業者ガ非常ニ此法案ニ依ッテ打撃ヲ受ケルト云フコトデ心配ヲシテ居ル、其心配モ強チ根據ガナイ譯デハナイ、昨年ノ議會ニ於ケル商工大臣及農林大臣ガ、此法案ハ運用ノ如何ニ依ッテハ當業者ニ惡影響ヲ及ボス惧ガアルト云フコトヲ言ハレタ、現大臣ニアリマシテモ同様ニ考ヘラレルカド

ウカト云フコトヲ承リマシタ所ガ、同ジ考デアルト、併シソレハ産業組合ノ不當進出サヘ防ゲバ其弊害ハナイノデアル、斯ウ云フ御答デアリマシタ、併シ私ハ其際ニ質問ヲシマシタヤウニ、産業組合ガ不當進出ヲシナケレバ弊害ガナイト言ヒマスケレドモ、現在ノ法制ノ上カラ言ヒマス、産業組合ハ小賣ヲスルコトガ出來ル、小賣ヲ禁ジラレタ規定ハ産業組合法ニハナイノデアル、デアルカラシテ、斯ウ云フ法律ニ依ッテ産業組合販賣組合ガ米ヲ扱フヤウニナレバ、自然自由米ヲモ取扱ッテソレガ街頭進出ヲスルノデハナイカ、是ガ米穀販賣取扱業者ノ心配シテ居ル所デアル、所ガ此産業組合法ニハ小賣禁止ノ規定ガナイ、是ガ一番重要ナ點デアリマス、此點ニ付テ、此法案ト並行シテ、此法案ヲ出スナラバドウシテ産業組合ニ對シテモ禁止規定ヲ設ケナイカ、斯ウ云フコトヲ私申シマシタ所ガ、ソレハ監督官廳トシテ遺憾ノナイヤウニ努メルト云フ御話デアリマシタ、併シ斯ウ云フ事實ガアルノデアリマス、過日私ガ此席上デ御聞キ致シマシタ所ガ、サウ云フコトハ聞イテ居ナイト云フコトデアリマシタガ、ソレハ少シク私ハ關聯質問デ聞イタノデ時間ガアリマセヌデシタカラ、ソレデ打切り

マシタケレドモ、私ハ産業組合ガ横濱ニ進出ヲシテ、サウシテ精米工場ヲ造ルト云フコトヲ聞イタノデハナカッタノデアリマス（「諒解済ミデヤナイカ」ト呼フ者アリ）サウ聞イタノデハナカッタノデアリマス、其點ハ或ル個人ガ、農林省ノ或ル役人ノ親戚ニ當ル人ガ、此法律ノ出來ルコトヲ逸早く知ッテ、サウシテ横濱ニ立派ナ用地ヲ買入レテ精米工場ヲ造ラウ、斯ウ云フコトデアッタノデアリマス、産業組合自體ノコトヲ私ハ聞イタノデハナイノデアリマス、斯ウ云フ事實ガアッタ、而シテ此事實ノ有無ニ付テ、此間大臣ハ其事ヲ耳ニシマシタケレドモ、事實デハナイト思フト云フ御答辯ガアッタガ、私ハ此事實ノ有無ニ付テ彼レ此レ御聞キスルノデハナイ、又私ガ言フノデハナイノデアリマス、斯様ナ事實ガアッタ、是ハ事實アッタニセヨ、ナカッタニセヨ、此法案ガ施行セラル、結果、販賣組合ガ統制米ヲ取扱ヒ、自由米ヲ取扱フヤウニナリマス場合ニ、政府ハ成程監督權ノ行使ハ法律ノ力デハゴザイマセヌケレドモ、通牒ナリ何ナリニ依ッテ産業組合ニ向ッテ街頭進出ヲシナイヤウニ抑ヘル方針デアルカモ知レマセヌガ、又抑ヘルコトガ出來ルカモ知レマセヌケレドモ、産業組合自身ガサウ云フ

街頭進出ヲヤラナクテモ、或ル個人ガ産業組合ト連絡ヲ取ッテ、サウシテ一ツノ都會ノ中心ニ大キナ精米工場ヲ造リ

〔委員長退席、川崎委員長代理著席〕

産業組合ト直接連絡ヲ取ッテ、謂ハ、監督官廳ガ禁止ヲシテモ、ソレニ對スル脱法的精神デサウ云フコトヲヤル處ガ十分アルノデアリマス、斯ウ云フ點カラ考ヘテ見マスト、當業者ガ心配スルト云フコトハ當然デアリマス、心配スル方ガ私ハ當然デアルト思フノデアリマス、ソコデ私ガ當局ニ伺ヒタイト思ヒマスノハ、サウ云フ心配スル場合ニ於テハ、國民ノ中ノ一部ノ階級、例ヘバ白米商ナラ白米商ガサウ云フコトデ非常ナ憂慮ヲシテ騒イデ居ルヤウナ場合ニハ、之ヲ納得セシメル手段ヲ講ズルト云フコトガ、私ハ爲政者トシテハ當然デアルト思フノデアリマス、善イ事ダカラ之ヲ行フト云フコトデハイケナイ、善イ事デアッテモ、國民ヲシテ納得セシメナケレバナラナイ、納得セシメテ行フノガ眞ノ政治デナケレバナラスト思フノデアリマス、此點ハ既ニ大臣ハ考巧ナ大政治家デアリマシテ、吾々ノ先輩デアリマスカラ、釋迦ニ說法ノヤウナコトニナリマスケレドモ、サウシテ心配ヲシテ居ル人達ニ諒解ヲサセ、納得セシムル方

法ヲ講ジナイデ、ドン／＼善イ事ダカラヤルト云フコトデ實行シテ行クト云フコトハ、私ハ社會ニ一大反響ヲ與ヘ、一大惡影響ヲ及ボスノデアルト思フノデアリマス、今日マデ色々審議サレタヤウデアリマスガ、前議會以來先程申シマシタ米穀配給調整協議會ト云フモノヲ設ケラレテ、初メテ當業者ガ此問題ニ喙ヲ容レテ、サウシテ意見ヲ述ベル機會ヲ與ヘラレタノデアリマス、然ルニ其協議會ハ不幸ニシテマダ結論ニ達シナイ、意見ガ一致ヲシナイヤウナ狀態ノ儘ニアルノデアリマス、其以前ニ内閣デ作ラレタ所ノ米穀對策調査會ト云フモノニハ、何等當業者ノ專門家ガ入ッテ居ラナイノデアリマス（「入ッテ居ッタ」ト呼フ者アリ）ソレハ去年ノ前議會ノ速記録ヲ見マシテモ、當業者ノ專門家ハ入ッテ居ラナイノデアリマス、商工會議所ノ書記長デアリマシタ渡邊委員ガ當時委員トシテ入ッテ居ル、其他ニハ岡田總理大臣ガ會長デ、高橋藏相、山崎農相ガ副會長デ、書記官長吉田茂氏ノ外二十餘人バカリノ委員ノ中ニ、當業者ノ專門家ハ入ッテ居ラナイ、斯ウ云フ機關ニ依ッテ審議ヲ致シマシテ、サウシテ當業者ニハ知ラシメズ、據ラシメズシテ、是ハ是デ惡影響ハナインダ、心配御無用デアル、斯

ウ云フコトハ私ハ餘リニ政治ノヤリ方トシテハ不親切デハナイカ、モット當業者ヲシテ納得セシメル手段ヲ講ジテ、十分ニ手ヲ盡シテカラ此法案ノ實行ニ當ルベキモノデア

ル、斯ウ私ハ思フノデアリマス、言ヒ換ヘレバ、モット私ハ再檢討スル必要ガアルト思フノデアリマスガ、之ニ對シマシテハ農林大臣ハドウ云フヤウニ御考ニナッテ居ラレマスカ、之ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス

○島田國務大臣 中村君ノ御述ベニナリマシタ御意見ハ、他ノ委員ノ方ヨリモ承ッた所デアリマス、御意見トシテハ敬意ヲ以テ承リマス、併シ當局ト致シマシテハ本會議竝ニ他ノ委員ノ質問ニ對シテ御答ヲ申上ゲタヤウナ趣意ヲ以テ本案ヲ提出シタ次第デアリマスカラシテ、此點ヲ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○中村委員 ドウモ中々諒承ガ困難デアリマスガ、先程來屢、委員長カラ苦情ヲ申込マレマシテ、私ハ委員トシテハ四人目ニ發言通告ヲシテアッタノデアリマスガ、私ガ他ノ委員ノ質問ニ關聯質問シマシタ爲ニ、委員長ハソレデ私ノ質問ハ終了シタモノト考違ヒヲサレ、私ハ後廻シニサレタノデアリマス、其爲ニ色々委員長カラモ早ク切上ゲテ貰ヒタイト云フ苦情ヲ受ケマシタ、サ

ウ云フ委員長ノ御希望デアリマスカラ、私モ此程度デ私ノ質疑ヲ終リマス

○川崎委員長代理 國光君

○國光委員 本案ノ内容ニ付キマシテ御尋

申上ゲタイコトハ、モウ四日間續イテ謹聽シマシタカラ、私トシテハ澤山デアリマス、唯本案ノ成立シマシタ後ノ運用ト云フ點ニ付キマシテ、當局ニ伺ヒタイト思ヒマス、第一ハ町村内ニ於キマス販賣統制ト自治管理法トノ關係デアリマス、先刻上田君ガ本案ニ依リマシテ町村ニ於ケル米穀販賣組合デ許可シナケレバナラヌ組合ガ、約五千位アラウト云フ御話ガアリマシタガ、

是ハ事實上五千ノ組合デアラウガ六千デアラウガ、此コトハ私ハ申シマセヌガ、法律ノ上ニ現レテ居リマス表面ノ解釋ヨリ言ヘバ、無論統制組合ヲ新ニ拵ヘルコトガ原則デアリマシテ、而シテ町村ニ於ケル米穀販賣組合ヲシテ、之ヲ代行セシメルコトハ特別ノ事情ノ場合デアリマスコトハ申ス迄モナイコトデアリマス、併シ此法案ノ如キ

非常ナ複雑ナ法案、六十七議會カラ今日マデマダ成立シナイ、無論本議會ニ於テ成立スルトハ思ヒマスガ、是ダケノ經過ヲ取ッテ居ルノデアリマスカラ、是ダケノ複雑ナ法律案ヲ農村ノ實情ニ適スルヤウニ、實際

ニ合フヤウニスルト云フコトニナレバ、法律ノ上カラ見タ、今上田君ノ言ハレタ所謂法律常識ト云フコト——吾々ガ農村ニ居

テ農村事情ノ上カラ判斷シテ見ルト、アノ裏ヲ行クノガ本當ノ農村ノ實情ニ即シタ常識デアリマス、私ハ中村君ガ十二日デアリマシタカ質問サレタ場合ニ、八千位ノ組合デアラウト云フ御答デアッタ、ソレハ八千デモ六千デモ五千デモ構ヒマセヌガ、併シ農村ノ實情カラ言ヘバ、特別事情ト云フモノハ、サウ窮蹙ニ解釋スベキモノデナクシテ、

普通ニハ所謂統制組合ヲ作ルト云フコトハ、ロデ言フコトハ容易イノデアリマスガ、農村ノ實情カラ言ヘバ容易ナコトデハナイノデアリマス、況ヤ之ヲ強制スルト云フコトハ迎モ出來ヌ話デス、ソレデアリマスカラソレヨリモ吾々ハ殊ニ販賣統制、今日所謂農村更生ノ主力ヲナス所ノ販賣統制、

此販賣統制ガウマク行キサヘスレバ、其他ノコトハ獎勵シナイデモズンノ伸ビテ行クノデアリマス、農村ノ者ダッテ馬鹿デハアリマセヌカラ、賣レサヘスレバドンノ作ル、其點ハ心配ハ要ラナイ、販賣統制ハ農林省ノ更生部デ全力ヲ注イデ居ラレル、吾々モ地方ニ於テ此點ヲ非常ニ努力シテ居ルノデアルガ、若シソコニ販賣組合ガアリ

マスル場合ニ、新ニソレト全然別個ナ茲ニ統制組合ト云フモノヲ作ルト云フコトニナリマス、統制組合ハ唯單純ナ貯藏バカリデハナイ、貯藏バカリナラ問題ハアリマセヌガ、是ガ貯藏ヲ回收サレタ場合ニ、販賣ヲ取扱ッテ居ル、サウシマス町村内部ニ於ケル販賣統制ト云フモノニ二ツノ流れガ

出來ル、二ツノ潮流ガ出來ル、ソレハ販賣統制ヲ紊ルモノデス、吾々ハ實際ニ町村ノ販賣統制ノ實情ヲ見マシテ、是ガ爲ニ折角出來タ米穀對策ナルモノハ、更生事業ノ中心ヲ成シテ居ル所ノ販賣ト云フモノノ統制ヲ紊ルコトニナル、缺陷ヲ招グモノトシタラ實ニ恐ルベキモノデス、是ハ私ハ實際ノ

實情カラ言ヘバ、新シイ組合ヲ組織サセル、是ハ法案ノ形ガサウナッテ居リマスカラ仕方アリマセヌガ、事實上ニ於テソレハ實際出來ナイ、若クハ一方命ジテモヤラナイト云フ場合ニ於テハ、サウ云フコトヲ特別事情トシテ法ヲ適用シテ決シテ差支ナイ其特別事情ト云フヤウナモノハ、或ハ本則ト

例外トガ入レ替ッタカラトテ、決シテソナハ心配ハ要ラナイ、寧ロソレハ農村ノ實情ニ即シタ方法デアアル、サッキ其點ヲ私共ハ、其販賣統制ト云フ立前カラシテ、統制ニモ此二ツノ流れガ出來ルナドト云フヤウナコト

ハ絶對避ケナケレバナラヌト思フ、此點ニ付テハ無論農林當局ニ於テハ私ノ考ト同ジダト思フテ居ル、是ハ農村事情ヲ御承知デアレバサウアルベキモノデアルト思フ、此適用サレル所ノ代行組合ナルモノガ、五千ニナラウガ六千ニナラウガ、ソシナコトハドウデモ宜イガ、サウ云フ積リデ運用シテ貰ハナケレバナラヌ、原則ト例外トガ入替テモ差支ナイ、ソレガ農村ノ實情ニ即シテ居レバ宜イト思フ、農林當局ハサウ云フコトノ考ヲ以テ、今後ノ運用ニハ御當リニナルモノダト私ハ思フテ居ル、ソレガ若シサウ云フ考デナイト云フコトニナッタラ、是ハ大變ダト思フカラ、先ヅ其點ダケ先ニ農林大臣ノ御考ハ如何デアリマスカ承リタイ

○島田國務大臣 國光君ノ御意見ヲ謹ンデ拜聽致シマシタ、併ナガラ法ノ扱ヒニ付キマシテハ、先刻他ノ委員ノ方ニ申上ゲマシタ通り、其法文ノ精神ヲ徹底スル意味ニ於テ實現ヲ圖リタイト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○國光委員 恐ラク農林大臣ノ言外ノ意味ト云フモノハ、私ノ申シタ通りダト私ハ信ズルノデアリマス、言明セラレマセヌケレドモ、サウデナクチャ實際農村ノ事情ニ合ハヌト、斯ウ考ヘタト仰セラレマスカラ、

ソレ以上ハ産業組合ノ本質論ニナル虞ガアリマスシ、モウ時間モ切迫シテ居ル時デアリマスカラ略シマス、ソレカラモウ一ツ特ニ確メテ置キタイト思ヒマスガ、先刻中村君ノ御質問ニ對スル御答ガアリマシタ、ソレハ此産業組合ト云フモノガ、管理案ノ今後ノ實施ニ付キ、之ヲ對象トシテ論ゼラレルコトデアル、私ハ御意向ダケ確メテ置キタイ、山森君ノ御尋ニナリマシタ所謂反産運動ニ處スル所以ト云フコトニ付テハ、農林大臣ノ御答ハ極メテ明瞭デアル、即チ反産運動ニ處スルニハ組合ノ監督ヲ嚴重ニシ、サウシテソレヲシテ法規ニ於テ與ヘラレタ機能ノ外ニ出デナイヤウニスル、離脱シナイヤウニスル外ニハナイ、是ヨリ外ニ所謂反産運動ニ對處スル途ハナイ、ハッキリソレダケ承ッテソレ以上申上ゲルコトハナイ、又渡邊君ニ對シテモ、此決議ヲ以テ、昨日仰セニナッタノデアリマスガ、其通り行ハレ、バ宜イノデアリマスガ、中村君ニ御答ニナッタノハ、先刻モ御話ガアリマシタガ、横濱ニ於ケル正米所ノ問題ガ、私ノ方デモ聞キ洩レタカモ知レマセヌガ、チットモ分リマセヌ、唯此白米販賣ト云フモノノ取扱ト云フコトニ付テノ御答ガ、是ハ山森君ナリ、或ハ渡邊君ニ御答ニナリマシタ所ト

何處カ喰違ヒガアルヤウナ誤解ヲ受ケル虞ガアリマスカラ、ソレヲハッキリ一ツ承ッテ置キタイト思ヒマス、白米販賣ハ、是ハモウ當然産業組合ノ與ヘラレタ機能ノ範圍デアルコトハ間違ヒナイ、農業者ガ自己ノ生産物ヲ加工シテ有利ニ販賣スル、是モ當リ前ノコトデアリマス、ソレヲ何カ唯農林省ノ指揮監督權ノ範圍デ以テ、立派ニソレヲヤラセナイヤウニサレ得ルモノダト云フヤウナ、御答辯ヲシテ居ラレルノデアリマスガ、速記録ヲハッキリ見マセヌガ、ドウモサウ云フ風ニ私ハ承ッタノデアリマス、ソレハ所謂此省内ニ出來テ居リマスル統制委員會ノ話合ガ、サウ云フコトニ進ンデ居ルカノヤウナコトヲ頭ニ入レテ御答ニナッタノデハナカラウカト思フノデアリマス、併シ白米販賣ト云フコトハ、産業組合ニ關シテハ、是ハ簡單ニ解釋スルコトノ出來ナイ問題ダト私ハ思フ、今モ申シマス通り農産物ヲ加工シテ、之ヲ有利ニ販賣スルト云フ點カラ、全然ソレガ組合ノ反産運動ニ對スル、所謂磨擦ノ緩和ヲスル爲ニ自制的ニヤルト云フノナラ宜シイガ、當然此政府ノ監督權デ以テ、ソレガ抑ヘラレルモノデアルカノ如キ御答辯ガアッタト私ハ記憶シテ居ルノデアリマス、其點ニ付キマシテ中村君ガ例ヲ引イ

テ、是ハ法律ヲ改正セラレナケレバナラヌト云フコトヲ念ヲ押サレタガ、ソレハ監督ノ範圍デ出來ルノダト思フテ居ル、是ハ農林大臣ハ、農林省ハ監督官廳デアルカラ、自分ガ中ヘ入ッテ、反産ノ立場ニ居ラレル人ト、産業組合ノ立場ニ居ル人トノ其中ニ入ッテ斡旋スレバ、何處カ其處ニ結論ガ得ラレル、強ヒテ監督權ヲ使フト云フヤウナ意味合デ答ヘラレタノデヤナイト思ヒマスルケレドモ、其點ヲ少シハッキリ承ッテ置カナイト、今後産業組合ノ白米販賣、是ハ此議會ニ、産業組合側モ申出テ居ル、此白米販賣ニ限ラズ、總テノ米穀販賣ニ付テ、團體ヲ通ジテナラヤル、個々ノ者ニハヤラナイ、團體ヲ通ズル、是ハ商業者ノ團體デアラウガ、其他ノ團體デアラウガ、團體ヲ通ジテナラ宜イト云フ位ノ言葉ヲ申出テ居ルト云フヤウナ噂、話ヲ私ハ承ッテ居ル、其範圍ナラ無論ソレハ宜イト私ハ思ヒマスガ、併シ農林大臣ノ言ハレルヤウナ、白米販賣ト云フヤウナモノガ、若シ其監督權デ抑ヘテヤラレルヤウナコトガ、速記録ニ載テ居リマス、是ハ甚ダ將來ノ運用ノ上ニ困ルコトデアリマスカラ、此點ヲハッキリ一ツ伺ッテ置キタイ

○島田國務大臣 此ノ點ニ付キマシテモ、

先刻他ノ委員ノ御質問ニ對シテ屢、御答ヲ致シマシタガ、之ヲ要約致シマシテ、茲ニ重ネテハッキリ申上ゲテ置キマス、ソレハ私ノ申上ゲタコトハ此第六十七議會ニ提案サレマシタ米穀自治管理法案ノ通過ノ際ニ付帶決議トシテ附ケラレマシタ中ノ第三ノ即チ「産業組合ノ違法脫法行為ノ取締ヲ嚴ニシ官僚化ト營利化ヲ排除シ産業組合本來ノ使命ニ於テ其ノ健全ナル發達ヲ計ルベシ」此趣意ニ於テ産業組合ニ對スルト云フコトヲ申上ゲタ次第アリマス、ソレハ國光君モ御援用ニナッタ通りデアリマシテ、其通りノ意味ノコトヲ申上ゲタノデアリマス

○國光委員 サウシマス結構局所謂決議ナリ、ソレカラ農林大臣方山森君ニ御話ニナリマシタ所謂正當ナル進出ハ飽クマデ助成シテ行クガ、不當ナ進出ハ抑ヘルト云フ意味デ、反産運動ニ處スルコトヲ政府トシテハ考ヘテ居ラレル、斯ウ云フコトニ諒解シテ宜シウゴザイマスカ——ソレナラ私ハ其二點ダケ確メタイト思ッタノデアリマスカラ、私ノ質問ハ終了致シマシタ

○川崎委員長代理 通告順ニ依リマシテ眞鍋君

○眞鍋委員 私ハ極メテ簡單デアリマスカラ暫時御許シテ願ヒマス、米穀自治管理法

ハ米穀統制法ノ補強工作トシテ、必要缺クベカラザルモノダト云フヤウナ御話ガアツタ、如何ニモ統制法デ國庫ノ堪ヘ切レナイコトハ、莫大ナ負擔ヲ年中春負ッテ居ルヤウニ聞イテ居ルコトデアリマスガ、特別會計ノ現狀ヲ見テミマスレバ、二億六千萬圓ニ過ギナイト云フコトデアリマス、而モ其二億六千萬圓ノ中ニハ特別ナル關東ノ大震災ノ爲ニ五百八十萬圓、關西ノ風水害ノ爲ニ六百三十餘萬圓、五分五厘デアルト思ヒマスガ、非常ニ高い時代ノ利子ノ爲ニ六千四百萬圓、斯ウ云フモノガ含マレテ居リマシテ、唯一ツ八年ノ大豐作ト云フ容易ニアリ得ベカラザル事件ノ爲ニ、一千萬石買入シタト云フ所ダケガ、私共ノ純粹ナ國庫ノ統制法ニ依ル損害トシテ容認サルベキモノダト考ヘマス、此一ツノ爲ニ餘リニ農林省ハ莫大ニ豫ラ吹クヤウナ考ノ下ニ本法ヲ立案セラレタノデハナイカ、何カ大臣ハ將來國庫ノ負擔ノ莫大ナルベキコトヲ豫想シテ、提出シタト云フヤウナ御意見モアツタヤウデアリマスガ、ソレハ文字通りノ豫想デアリマス、或ハ一年經ッテ見ルト杞人ノ憂ニ過ギナカッタヤウナ結果ニナルカモ保シ難イ、昨年ノ委員會ニ於テアナタト同ジヤウニ、前ノ農林

大臣ハ本案通過セザレバ國家ハ莫大ナル損害ヲ目前ニ控ヘテ居ルノダト云フヤウナ御演説ノ下ニ、吾々ヲシテ本案ヲ修正ノ上潜ラセタノデアリマス、然ルニ其演説ハ一年後ノ今日ニナッテ見レバ、正シク杞人ノ憂ニ過ギナカッタ、私ハ今ノ農林大臣ノ考ヘラレテ居ラレル通りニ、過剰米ガ出來ルコトヲ喜ビマスガ、アナタノ御希望通りニハ中中自然ハ許サスト思フノデアリマシテ、必シモ是ガ本議會ヲ通過セザレバ國庫ガ莫大ナル負擔ヲ負ハナケレバナラスト云フ、確實ナル證據ニハナリ得ナイト思フノデアリマス、統制法ニ依ル損害ノ御話バカリナサイマスガ、チットハ儲ケタ話ヲナサイマセヌカ、昭和八年ノ大豐作ハ九年ノ不作トナッテ、一千一百萬バカリデアリマスガ、ソレハ當時二十一圓五十錢デアッタ記憶致シマスガ、ソレヲ九二年半位持ッテ居リマス間ニ、二十八圓カラ二十八圓五十錢位トナッテ、約七圓位ノ高値デ何百萬石カ賣ラレテハ居リマセヌカ、昨年カラ今年ニ掛ケテ米穀法ノ存在スル爲ニ、國庫ノ受ケタ損害ハ何程ニナッテ居リマスガ、事務當局カラ御伺フ致シテ宜シウゴザイマス

○荷見政府委員 去年カラ今年ハ、前回モ其結果ハ度々御返事申上ゲタノデアリマシタガ、御話ノヤウニ大豐作ノ後ニ凶作二年ヲ受ケマシテ損失ハ極メテ少ク、若干ノ利益ヲ受ケタノガ昭和九年度ノ計算ニナッテ居リマス、併シ他ハ全部大正十二年ヨリ皆損失ニナッテ居リマス

○眞鍋委員 少クトモ本案ヲ提出シテ御説明ニナッテ居リマス現在ニ於キマシテハ、統制法ニ依ル損害ヲ受ケテ居ラレルト云フヨリモ、寧ロ恩惠ニ浴シテ居ラレルト私ハ斯様ニ斷言致シタイノデアリマス、ソコデ來年ノコトデアリマスガ、農林省ハ専門家デアラレマスルカラ、私ヨリハ御分リニナッテ居ル管デアリマスガ、今年ノ豫想トシテ下半年ノ需給推算ハ、供給ガ四千二百二十八萬石、消費見込ト移出見込ガ三千二百四十七萬石、サウシマス差引、持越高ハ八百八十一萬石バカリニナルヤウデアリマス、而モ今年ノ作柄ハ農家ニ於テハ決シテ安心ヲ致シテ居リマセヌ、政府ノ所有米ガ六百四十萬石、隨テ民間ノ所有米ハ二百四十萬石位ニナルカト思ヒマスガ、端境期ニハ有リガスレヲ生ジテ、是ハ相當窮窟ナ場合ヲ想像サレルノデアリマス、既ニ拂下モ要望サレテ居ルヤウニ承ッテ居リマス、去年ガ九百九十萬石デアッタカト思ヒマスガ、今年ハ八百八十萬石ダト致シマス

ト、去年デスラ國庫ノ負擔ヲ掛ケテ居ナイノ
デアリマスカラ、今年ハ負擔ガアルト云フ前
提ノ下ニ御話ヲナサイマスルコトハ、ドウカ
トス様ニ考ヘテ居リマス、大臣ハ是ガ農村
救済ノ根本對策デハナイ、他ニ名案ガアル
ト云フ意味ノ御説明ニモナッテ居リマス、流
石ニ多年鍛ヘ上ゲラレタ島田農林大臣ノコ
トデアリマスルカラ、是ハキツ御在任中ニ
日覺マシイ御活動ヲナサイマスルコトヲ期
待致シテ居リマス、ダガ島田農林大臣ノ手
腕ヲ信賴スルニツケテ、斯ウ云フ過渡的ナ
間ニ合セノ法律ヲ、此處デ一生懸命ニ審議
致シテ居リマスルト、斯ウ云フモノガ愈、設
備完了致シマシテ、イザ實行ニ著手シヨウ
トスル時ニハ、眞ニ根本的ノ農村對策ノ名案
ガソコヘ生レテ來ル、私ハ此際農村ノ爲ニ
モ、都會ノ爲ニモ、御手腕家デアラセラレ
ルダケニ、間ニ合セモノヲ御作りニナラヌ
デ、眞ニ農村救済ニナル根本問題ノ方ニ熱
心ニ御努力ヲ願ヒマシタ方ガ、寧ロ國民ハ
感謝スルデアラウト云フコトヲ御忠告申上
ゲル、殊ニ東委員長モ農林大臣モ御承知ノ
通りニ、本案ノ提出サレマシタ昨年ハ、二
月二十七日ヨリ三月二十三日マデ慎重審議
スルコト實ニ二十五日間デアリマス、サウ
シテ委員會ヲ開クコト正ニ十八回、ソレ程

慎重審議セラレマシタ國民ノ爲ニハ重大
ナル案件、其案件ヲ肅正選舉後第一回ノ
議會ヲ開キマシタ、而モ委員ノ多數ハ新
シク入ッテ來ラレタ諸君デアリマス、ソ
レガ僅カ三日ヤ四日デ之ヲ鵜呑ニスルヤ
ウナコトガゴザイマスレバ、私ハ其輕率
ヲ戒メ、悔ヲ千載ニ貽サナイヤウニ注意
ガ欲シイト考ヘマス、農林大臣ハ或ル委員
ノ質問ニ對シテ、此短イ會期ニ提出シタノ
ハ宜シクナイデハナイカ、宜シク來ルベキ
次ノ通常議會ヲ待ツベシト主張致シマシタ
ニ對シマシテ、特別議會トシテハ會期短カ
ラズト御返答ニナッテ居リマス、委員ノ問
ハントスル所ハ、決シテ特別議會ノ日數デ
ハゴザイマセヌ、此重大ナル意義ヲ持ツ、
議論紛糾セル自治管理案ヲ、此特別議會ニ
出スト云フコトニナリマス、特別議會ノ
日數デハナイ、論ジテ居ル中心ハ、短イ特
別議會ニ斯様ナ重大ナモノヲ持ッテ來ルノ
ニ日數ガ足りナカッタデハナイカト云フノ
ニ重心ヲ置イテ居ル、アナタノ御答辯ニナ
リマシタ特別議會ノ日數ノ問題ハ、議案ノ
内容ト比較致シマスレバ、答辯ガ成ッテ居
リマセヌ、此點ハ農林大臣ニ御反省ヲ求メ
テ置キマス、而モ東北ヲ初メ冷害、風害、
水害、霜害、旱害、焦頭爛額ノ急ヲ告ゲテ

居リマスノニ、何時發動スルカ分ラナイ本
案ノ如キモノニ没頭サレテ居リマスコト
ハ、此非常時局ノ認識ヲ誤ッテ居ラレルノ
デハナイカ、私ヲシテ言ハシメレバ、瘠セ
衰ヘタル病人ヲ目ノ前ニ置イテ、此病人ノ
肥滿シ過ギタル贅肉ヲ如何ニシテ切取ルカ
ニ付テ論議シテ居ルト同様ナモノデアルト
思フ、天下ノ人心ハ全ク根本的ナ大乗的ナ
救済ヲ望ンデ居リマス、私ハ此點ニ於テ大
臣ト所見ヲ異ニ致シテ居ル、前ノ農林大臣
ハ之ニ答ヘテ治ニ居テ亂ヲ忘レズト申シマ
シタ、併シ私ハ申上ゲタイ、國破レテ山河
アリ、山河ダケアッテモ國ガ破レテハ仕方
ガアリマスマイ、私ハモット非常時局ヲ認
識セラレマシテ、アナタノ手腕ヲ以テスレ
バモット根本的ナ、本質的ナ、第一義的ナ御
仕事ガ爲シ得ラレルモノト考ヘテ居リマス
ルガ、非常時局ノ認識ニ付テ、私ト同一ニ
轉向サレル譯ニハ參リマセヌカ

衷情ヲ披瀝シテ申述ベタ所デアリマス、何
卒其點ヲ以テ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマ
ス、尙ホ今期議會ノ長短、本案ヲ審議スル
時間等ニ付テノ御意見ニ付テモ、謹ンデ御
意見ヲ承リマスガ、既ニ本案ハ此程度ニ審
議セラレマシテ、而シテ又之ヲ提出シテ居
ル次第デアリマスカラ、何卒政府ノ提出致
シマシタ趣意ヲ御諒承ヲ願ヒマシテ、御審
議ヲ進メラレルヤウニ御願シタイト思フノ
デアリマス、尙ホ本案ノ通過ノ上ニ於キマ
シテ、根本ノ問題ニ付テ、政府トシマシテ
慎重考究ヲ致スト云フコトニ付キマシテ、
此事ニ付テハ政府ト致シマシテ出來ルダケ
ノ努力ヲ致ス積リデアリマス、是ダケ御答
辯申上ゲテ置キマス

○眞鍋委員 御氣持ハ能ク私ハ吞込メマ
ス、サウシテ更ニ庶政一新ノ時期ヲ捉ヘマ
シテ、專賣乃至國家管理ノ問題マデモ本委
員會場ニ於テ御披瀝ニナッテ居リマス、自
治案ハ暫定的ノ過渡法ニ過ギナイモノデア
テ、米問題解決ノ一段階ヲ爲シテ居ルノ
デアル、何等カノ形ニ於テ委員會ヲ設ケル
コトヲ考慮スルト云フコトデアリマス、是
ニ由ッテ之ヲ觀マスレバ、次第ニ米穀法ハ
統制強化ノ一路ヲ眞一文字ニ邁進スルモノ

トノ感じヲ懷カシメラレテ参リマシタ、私共ハ斯ウ云フ問題ヲ此委員會場ニ於テ御發表ニナリマシタ農林大臣ガ、昨日カラ今日ニ掛ケテ天下ニ如何ナル反響ヲ捲起シタデアラウカラ、モウ既ニ御承知ニナッテ居ルコトデアラウト存ジマス、サラデダニ戦々競々タル米穀ニ依ッテ生業ヲ致シテ居リマスル者共ノ間ニハ、既ニ愈々專賣、國家管理ガ來タ、生業ハ剝奪サレル、全滅、没落ト云フヤウナビシ身ニ迫ル感じヲ受取ッテ居リマス、鹽テハ生業ヲ奪ハレルモノナラバ此際一舉ニシテ剝奪セラレタ方ガ宜イト云フ意見ヲ持ツニ至ッタ者ガ澤山ニゴザイマス、斯様ナ事カラタカラ今日ニ掛ケテ聞イタ私ノ情報ニ依リマスレバ、嘗テ八千町歩ノ鹽田ガアッタ際六千町歩ニ爲シ四千町歩ニ爲シタ專賣ニ對シテハ國家ガ賠償致シテ居ル筈デアリマス、其賠償ハ後ニ鹽田ノ所有者ノミナラズ從業者ニモ及ンデ居ルト聞イテ居リマス、又煙草ガ專賣ニナリマシタ當時ニモ、既ニ賠償致シマシタ前例ヲ持ッテ居リマス、若シ國家管理ニナリ、專賣ニナリマスレバ、國家ハドノ位ノ賠償金額ヲ出サウト爲サルモノデアルカ、若クハ範圍ハドノ程度マデ及ブモノデアラウカト云フ、サウ云フ杞憂ヲ抱イテ居ル者スラ出デ

参リマシタ、此點ハ何シロ御發表ニナリマシタ以上ハ責任ヲ以テ本案ノ根本的解決ニ向ッテ御努力ヲ希望致シテ已マナイノデアリマス、御話ヲ承ッテ居リマスレバ、本案ヲ通過セシメズンバ、他ニ絶對的ニ方法ハナササウナ御口吻デアリマス、是ガ定マラナケレバ、總テノ農業政策ハ定マラスト言ハレルヤウニモ聞エマス、私ハ此點ハ農林大臣ニモウ一遍參考的ニ御考直シテ願フテ見タイト思フガ、本案ガ通過シナケレバ、他ニ絶對的ニ方法ガナイト云フ御考ハ、私ノ只今申上ゲタヤウナ氣持ト大臣ノ氣持トハ一致シテ居リマセウカ

○島田國務大臣 只今眞鍋君ノ御話ニ付キマシテハ、米ノ問題ニ關スル限り、根本對策ニ至リマスル經過ノ方法ト致シマシテ、本案ヲ採ルノ外ナイト云フコトハ、是ハ繰返シテ申シタ通りデアリマスガ、先ニモ申上ゲマシタヤウニ、此案ノ茲ニ至リマスル徑路ニ於キマシテ、眞鍋君ノ所屬セラレマスル民政黨、私ノ屬シテ居リマスル政友會、此ニ大政黨竝ニ其道ニ關係アリ、又造詣ノアル所ノ人々、サウ云フ間ニ於キマシテ、是ガ政府ノ關與ノ下ニ於キマシテ、段々各黨ニ於テ練上ゲ、攻究シマシタモノヲ持寄ッテ、サウシテ更ニ之ヲ政府トノ間ニ研究ヲ

致シマシテ到達致シタノガ即チ本案デアリマス、其意味ニ於キマシテ、私ハ御承知ノヤウニ、米ノ專門家デハ固ヨリアリマセヌ、アリマセヌガ、自分ガ政黨ノ一員ト致シマシテ、此案ノ成立ニ關與シタ徑路、竝ニ是マデノ米ニ關シテ、以前ニ、傳家ノ寶刀云々トアノ當時ノ仲小路農商務大臣ガ言ヒマシタ米騒動ノ時代カラ、米穀法ヲ經テ遂ニ茲ニ至リマシタ徑路カラ考ヘマスルト、今日ノ米穀事情、又政府ノ事情、サウ云フ所カラ考ヘマシテ、米ニ關スル事柄ト致シマシテハ、本案ヨリ外ニ、之ヲ遲延ヲ致シテ研究ヲ加ヘテモ、是ヨリ別案ヲ得ルノ見込ハナイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタ次第デアリマス、是ハドウゾ眞鍋君ニ於カレマシテモ、能ク其點ヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○眞鍋委員 能ク分リマシタ、ソコデ農林ノ事務當局ニ御同致シマスガ、農林省ノ事務當局ハ、嘗テ行ハレタル粃貯藏ニ於テ、其結果ハ成功シタリト御考デアルカ、失敗シタリト御考デアルカ、此點ヲ御同致シマスガアラウト思ヒマスガ、私共ト致シマシテハ出來ルダケノ努力ハ致シタ積リデアリマス、其效果ガドウデアッタカト云フコトハ、自分デ批判スベキモノデハナイト考ヘ

テ居リマス

○眞鍋委員 成程御自分ノコトデアリマスカラ御褒メニハナリマスマイガ、代ッテ私ガ御褒メ申上ゲマス(笑聲)昭和八年ノ大豐作ヲ見テ九年ニ粃貯藏ヲオヤリニナリマシタ、ソレニハ補助モナサイマシタ、低利資金モ融通サレテ居ル、倉敷料モ拂ッテ居リマス、低利資金ノ利息モ政府ガ拂ッテ居リマセウ、サウシテソレハ成功致シマシタ、農民モ金ハ貰ッタ、値ハ上ッタ、儲カリハシタ、喜バナイ筈ハアリマセヌ、サウシテ翌十年度ハ、今度ハ農林省ガソレ程熱心ニオ獎メニハナラナカッタヤウデアリマスルガ、農民自ラ良イコトデアリマスルカラ相當ヤッテ居リマス、ソレニモ低利資金ヲ融通シ、値上リモシ、儲カリマシタ、是モ亦成功シテ居ル筈デアリマス、サウシテ十一年度、今年モ亦行ッテ居ル譯デアリマス、臺灣、朝鮮ニ於テモ、低資補助ヲシ、倉敷ヲ二月マデ持タセテ三月ニ解放致シマシタ、斯ウシテ三度ビ試ミテ三度ビ成功シテ居ル、内地ニ於テモ外地ニ於テモ之ヲ一種ノ安全瓣トシテ、所謂備荒貯蓄ノ形ニ於テ、是デ進ンデ行カレタナラバ、粃ナルガ故ニ保存ノ仕方モ容易デアルシ、殊ニ臺灣、朝鮮ノ如キハ粃其モノガ商品デアリマスルカラ、大變都

合ガ好イコトト考ヘマスルガ、農林當局ハ農林大臣ノ考ヘラレテ居リマスルコト別ノ立前カラ、他ニ方法ガアルト云フ見込ヲ立テテ居ラレマスカ、之ヲ事務當局ニ伺ヒマス

○荷見政府委員 私共モ御承知ノ通り、此調査會ニ前カラ關與致シ、調査會ニ於キマシテモ幹事ト致シマシテ、且ツ上司ノ指揮ヲ受ケテ全力ヲ盡シテ立案致シタモノデゴザイマスルカラ、大臣ノ御話ニナリマシタ通りニ、只今ニ於テハ此案以上ニ適當ナ案ヲ見出スコトハ困難デアラウト考ヘテ居リマス

○眞鍋委員 是以上申上ゲルコトハ私モ憚リマス、併シハキリ大臣ト局長ノ前ニ一言殘シテ置キマス、農林省ノアナタノ部下ニハ、概一本立デ行カウト云フ相當熱心ナル主張者モアリマス、研究家モアリマス、私ハ此人々ニ對シマシテ、今マデノ行掛リニ捉ハレズニ、モウ少シ眞摯ナ態度ニ於テ御相談ニナツタ上デ、兩者ノ是非善惡ヲ判別セラレマシタナラバ、必ズ御參考ニナルコトガアルト信ジテ居リマス、是ハ議論ニ互リマスルカラ是以上ハ申シマセヌ
次ニ代行機關ノコトデアリマスルガ、是ハ色々他ニ御話ガアリマシタカラ、私ハ重

ネテ申シマセヌガ、此統制組合ノ役人ト云フモノハ、何時御任命ニナツテ何時御解職ニナリマスモノデゴザイマセウカ、發動ト役員トノ關係デアリマスガ、之ヲ一寸御伺致シマス

○荷見政府委員 是ハ政府ノ方デ認可ハ致スコトニナリマスガ、自治的ノ管理デゴザイマスカラ、團體ニ於テ決定スル譯デアリマス

○眞鍋委員 是ハ命令發動ノ都度急ニ御任命ニナツテ、解除ノ都度急ニ御解職ニナルモノデアリマスカ、モウ少シ詳シク伺ヒタイト思ヒマス

○荷見政府委員 左様デハゴザイマセヌノデ、豫メ是等ノ役員其他ヲ整備シテ置ク譯デアリマス、サウ致シマセヌト、最前モ御話ニナリマシタヤウニ、此實行ヲ急速ニ致スコトガ出來マセヌノデ、是ハ豫メ整備致シテ置キマス、ソレ等ノ爲ニモ可ナリ時間ヲ要スル譯デアリマスカラ、早ク此案ガ決ルコトヲ希望致シテ居リマス
○眞鍋委員 私此點ハ素人ダカラ分リマセヌガ、統制命令ガ出ナカッタ時ニハ必要ガナイモノダラウト思ヒマスガ、統制命令ガ出ナクテモ役員ダケハ何年目カニ要ルカ知ラナイガ御用意ニナツテ居ルノデスカ

○荷見政府委員 是ハ豫メ整備致シテ置ク譯デアリマス

○眞鍋委員 聞イテ初メテ分リマシタ、何年目カニ要ルカ分ラナイ統制ノ役員ヲ据置キデ年中御用意ニナルト云フコトデアリマスカラ、能ク吞込メマシタ、ソコデ統制實施後ト雖モ、貯藏不可能ノ分ニ對シマシテハ、政府ガ御買上ゲニナル譯デアリマスガ、設備不完全、其他ノ爲ニ割當貯藏ガ不能ノモノニ對シマシテハ希望ニ依ッテ御買上ゲニナル筈デアリマスガ、朝鮮ハ先ヅ宜イト致シマシテ、臺灣ノ方デモ希望ニ依ッテ御買上ゲニナルコトハ、内地同様デアリマスカ

○荷見政府委員 内地ト同様デゴザイマス

○眞鍋委員 ソコデ拓務大臣ノ御出席ガ願ヘレバ宜イガ、誰カ拓務省カラ御役人ガ見エテ居リマスカ、——序ニモウ一ツ御伺ヲ致シマスガ、第二次統制ノ割當ハ米穀取扱業者モ割當ニナルヤウニナツテ居リマスガ、是ハ米穀生産者ノ團體タル統制組合、又ハ其代行團體、ソレニ米穀取扱業者ノ團體、之ニ割當ニナリマスガ、其歩合ガドウ云フ風ニナルカ分リマセヌガ、此米穀取扱業者ノ受ケマスル割當ト云フモノハ、餘所ノモノヲ米穀取扱業者ガ貯藏致スモノデアリマスカ、若クハ商品トシテ自分ノ所有シテ居

ルモノヲ貯藏スベク命ゼラレルノデアリマスカ、其點ヲ御伺シタイト思ヒマス
○荷見政府委員 是ハ商人ガ持ッテ居ルモノニ付テ命ズル譯デアリマス

○眞鍋委員 農林大臣ハ屢、質問應答ニ於テ少クトモ今日マデ別ニ高米價政策ヲヤル爲ニ、無理ヲシテハ居ナイ、ソレデ今度ノ案モ別ニ高米價政策ノ爲デハナイト云フヤウナ御説明ヲ承ッタノデアリマスガ、米穀法ト雖モ統制法ト雖モ、實施以來結果カラ見マス、少シモ低米價政策デナイバカリデナシニ、却テ高米價政策ニナツテシマッテ居リマス、唯一ツ例外ト致シマシテ、三土サング大藏大臣デ、高橋サング農林大臣ヲサレテ居リマシタ時分ニ、五十萬石ヅ、續イテ二回政府米ヲ御拂下ゲニナリマシタ時ニ、可ナリ例外ガアルヤウデアリマス、ケレドモ公定價格ヲ定メルヤウニナリマシタカラ、九年ガ三十圓五十錢、十年ガ三十一圓五十錢、十一年ガ三十三圓二十錢ト云フヤウニ、皆様ニ關係ノナイ第三者ノ私共カラ見マス、結果ハ高米價ニ陥ッテシマッテ居ルヤウデアリマス、サウシテ政府ハ時々拂下ゲヤラレマスルケレドモ、ソレモ米價ノ低落ヲ見ナイ範圍デ御拂下ゲニナルノデ、私共ハ此點ハ高米價政策ニナツテ居ル

ヤウナ感じヲ持ッテ居リマスルガ、私共ノ感
ジハ間違ッテ居リマスカ

○島田國務大臣 統制法竝ニ只今提案ニ
ナッテ居リマスル法案ノ趣意トスル所ハ、御
承知ノヤウニ米價ノ安定、最高最低、餘リ
値開キノ多カラザルコトヲ主眼ト致シテ居
リマシテ、サウシテ其中心トスル所ハ生産
費、斯ウ云フコトニナッテ居リマスノデ、生
産費ヲ餘リニ下ッテ、生産者ガ非常ニ困ルト
云フ事情ヲ除キマス同様に、高米價ノ爲
ニ消費者ガ非常ニ困ル其事情モ避ケル、斯
ウ云フ趣意デ一貫ヲ致シテ居リマシテ、其
實際ノ成績ニ付テハ、是ハ先程三宅君ノ質
問ノ御意見中ニ述ベラレタヤウナ成績デア
リマシテ、其意味ニ考ヘテ居リマシテ、高
米價政策ヲ執ッテ居ルト云フコトニハ考ヘ
テ居リマセヌ

○川崎委員長代理 眞鍋君ニ一寸申上ゲマ
スガ、拓務大臣ハ今豫算分科會デ主管事務
ニ付テ手ガ放セナイサウデアリマス

○眞鍋委員 高米價政策ヲ私共ノ耳ニ致シ
マシタノハ餘所カラデハゴザイマセヌ、農林
省ノ内部カラデゴザイマス、農林省ノ役人
デ此米穀自治管理法ヲ通過サセル爲ニ、之
ヲ實行スレバ思フ儘ニ高價ニ賣レルノダト
御説明ニナリマシテ、色々御奔走ニナッテ居

ルヤウデアリマス、例ヘバ佐賀縣長崎縣、
サウ云フ所ノ縣廳ノ役人ナドモ農會、産業
組合ノ役員總會デ言明サレテ居リマス、モッ
ト明確ナコトヲ申上ゲレバ、門司ノ農林省
ノ出張所長モ九州ヲ廻ッテ右様ノ説明ヲ加
ヘラレテ居リマス、斯様ナ出先役人ノ言説
ニ依ッテ迷ハサレル者モ多々アルノデゴザ
イマスカラ、農林省ノ内部ニ於キマシテモ、
言動ヲ慎マレルヤウニナサイマセヌト、大
臣ノ御意見ト齟齬ヲ生ジテ來ルヤウニナリ
マスルカラ、其點ハ御注意ヲ申上ゲテ置キ
マス——ドナタカ見エテ居リマスカ

○川崎委員長代理 モウ一遍申上ゲマス
ガ、分科會ノ方デ今審議ガ進メラレテ居ル
ノデ、大臣ノミナラズ、他ノ政府委員モ暫
ク手ガ放セナイサウデアリマス

○眞鍋委員 アトハ拓務大臣ニ對スル外地
米ノ統制ニ付テ承ッテ見タイト思ヒマスガ、
只今拓務大臣ガ見エマセヌノデ……

○川崎委員長代理 眞鍋君ニ申上ゲマス
ガ、農林關係ノ方ノアナタノ御質問ハ大體
ソレデ宜シイノデゴザイマスカ

○眞鍋委員 宜シウゴザイマス

○川崎委員長代理 サウスルト拓務關係デ
スネ

○眞鍋委員 サウデス

○川崎委員長代理 ソレデハソレヲ御留保
ニナッテ、次ノ方ニ願ヒマス——内藤君

○内藤委員 私ハ模範的ニ質問ヲ致シタイ
ト思ヒマス、私ノ考ヘテ居リマスコトハ殆
ド上田君ニ代表シテ戴イタヤウニ思ヘマス
ノデ、其速記録其儘ヲ援用致シマシテ、同
ジコトヲ繰返シマセヌ、唯技術上ノコトデ
一二御同致シテ置キタイト思ヒマス、此法
案ヲ見マシタ所ガ統制ニ應ゼザル人ニ對ス
ル制裁規定ガアリマセヌ、是ハドウ云フヤ
ウニナルノデセウカ

○荷見政府委員 統制ニ應ゼザル人ニ對ス
ル制裁ハアリマセヌ、ソレハ自治的ニ行フ
積リデアリマス

○内藤委員 ソレデ目的ガ達成セラレルノ
デセウカ

○荷見政府委員 ソレハ自治的ノ働キニ
依ッテ目的ヲ達スルモノト考ヘテ居リマス

○内藤委員 私ハ先程上田君ノ言ハレタコ
トト同ジコトヲ尋ネル譯デアリマシテ、皆
様大分御草臥ノヤウデアリマスカラ、ソレ
ヲ其儘援用致シマシテ、次ノ御方ニ御譲リ
致シマス、之ヲ模範的ノ質問ダト私ハ考ヘ
マス(拍手)

〔川崎委員長代理退席、委員長著席〕
○胎中委員 先程中村君ノ御發言中ニ昭和

八年ニ米ヲ拂下ゲタ、其時分ニ不正ナコト
ガアッタト云フヤウニ私ハ聽取ッタ、デ昭和
八年ト言ヒマス、私ノ記憶デハ齋藤内閣
デ後藤文夫氏ガ農林大臣デアッタト思フガ、
ソレハ誰デモ宜シイ、ソレハ現在茲ニハソ
レヲ辯明スルコトノ出來ナイ立場ニナッテ
居ル、若シサウ云フコトガアリト致シマス
レバ、的確ナル事實ヲ以テ私ハ發言シテ貫
ヒタイト思フ、サウデアリマセヌトヤハリ
オ五議員トシテノ權威ノ上カラモ是ハ餘程
考ヘナケレバナライ、デ私ガ聞キマシタ
コトガ誤デアレバ兎モ角デアリマスガ、若
シ誤デナイトスルナラバ、出來ルコトナラ
中村君ノ自發的ノ御取消ヲ願ヒタイ、又サ
ウデナイトシマセバ、私ハ是ダケヲ議事
録ニ殘シテ置イテ、サウシテ今後議員ノ發
言ニハオ五ニ注意スベキモノデアルト云フ
コトヲハッキリ致シテ置キマス

○中村委員 一寸少シ筋違ヒニナッテ居ル
ヤウデスカラ、此機會ニ説明シテ置キタイ
ト思ヒマス、昭和八年ニ不正ナ處分ガ行ハ
レテ居ルト云フコトヲ私ハ申シタノデハア
リマセヌ、昭和八年ノ豐作ノ時ニ買上ゲタ
當時、政府ノ持米ハ一千百萬石、現在政府
ノ持米ハ六百萬石ニナッテ居リマス、其
間非常ニ米ガ處分サレテ居ルノデアリマス

ガ、其處分ニ對シテ世間デ兎角ノ疑惑ノ念ヲ持ッテ噂ラシテ居ル者ガアル、吾々ハ東北地方ノ凶作其他農村ノ窮狀ヲ救フ爲ニ、ソレガ處分サレテ居ルコトデアレバ、何等異存ハナイノデアデ、寧ロソレハ望マシイノデアアル、ソコデ私ハ買上米ノ處分ハ最高價格ニ達シタ時ニ行フコトニナッテ居ルノガ原則ト思フノデアリマス、最高價格ニ達セズシテ處分スルノハ例外的處分デアリマス、隨テ當局ニハ其例外的處分ラシタ場合ニハ、イツ／＼ドレダケノ量ヲ如何ナル理由デ處分シタト云フ明確ナル記錄ガ殘ッテ居ル筈デアリマスカラ、世間ノ其疑惑ヲ解ク爲ニ、其明確ナ表ヲ御示シニナルナリ、或ハ説明ガ出來ルナラバ、御答辯ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ意味ノ註文デアッタノデアリマス

○島田國務大臣 其事ニ付キマシテハ先刻私ヨリ申上ゲタ通りデアリマスガ、最高値ヲ突破シタ場合ニ於テ處分スル、是ハ當然デアリマスガ、其間ニ於テ買換ヲスルコトノ規定ニ依リマシタル場合ガアリマス、私が就任後ニ於キマシテモヤッタコトガアリマス、是ハヤハリ法規ノ許ス範圍内ニ於テヤッタコトデアリマス、サウ云フコトニ付テハ値段ノ關係カラ言ヒマスト、最高ニナッ

テ居ラヌ場合デモヤリマス、是ハ御話ノヤウニ記錄モアリマスシ、其場合ニハソレゾレ委員會ニ掛ケマシテ慎重ナル態度ヲ以テヤッテ居リマシテ、此間ニハサウ云フコトハアリマセヌ、是ハ其都度ノ事柄ニ付テハ中村君ガ當局ニ就テ御聞キ下サッテモ、極メテ明瞭ニナッテ居ルノデス、其外ハ災害地ニ對シテ特別ナ處分ヲスルト云フ關係ニ於キマシテ段々ニ米ガ減ッテ行ッタト云フ事情デアリマス、或ハ買換ノ目的ヲ以テ一旦賣リマシテ、サウシテ米穀市場ノ狀況ニ依ッテ賣拂ッテ、買入ヲ中止シタコトガアリマス、政府ノ持米ガ段々減ッテ行ッタノデス、此經路ハ極メテ明ニナッテ居リマス、是ハ御心配ゴザイマセヌ

○中村委員 結構デス、ソレデスネ、私ハ多分其明確ナル記錄ガナケレバナラヌ筈ダト思ヒマスカラ、私が言掛リヲ言フノデモナケレバ、心カラ疑ヲ持ッテ居ル譯デモ全然ナイ、農林大臣ノ言ハレルコトハ信ジタイシ、又信ズル一人デアリマスガ、世間ニサウ言フ者ガアリマス、殊ニ斯ウ云フ法案ガ上程サレマシテ贊否兩論卷ニ色々漲ッテ居リマスルト、色々ト巷間傳フル所ノ説ガ傳ハルモノデアリマスガ、私ハサウ云フ疑惑ヲ一掃スル爲ニ此機會ニ當局ニ明確ナ

ル記錄ガアル筈デアッテ、今モ大臣ガアルト仰シヤッタノデアリマスカラ、其記錄ヲハッキリト所謂持米ノ收支決算ヲハッキリシテ貰ヒタイ、斯ウ云フコトデアリマス

○東委員長 一寸御諮リ致シマスガ、各位ノ連日ノ御勉勵ニ依リマシテ、通告致シマシタル委員諸君ノ質問ハ大體ニ於テ終了致シマシタ、明日ハ豫算關係黨議ノ決定ニ付キマシテ大體休會ノコトニナルドラウト考ヘマス、十六日午前九時開會ヲ致シマス、此間ニ討論ヲ用ヒテ態度ヲ決定スルコトニナルト思ヒマス、左様御承知ヲ願ヒマス、尙ホ質問ハ大體ニ於テ終了致シマシタガ、質疑ノ打切リデハアリマセヌ、故ニ十六日ノ午前中開會致シマスカラ、其機會ニ於テ若シ諸君ノ方ニ於テ簡單ナ質疑ガアルナラバ更ニ適當ナ時期ガ得ラレルト考ヘテ居リマス、之ニテ大體ノ質問ハ終了シタト云フコトヲ宣告致シマス

○服部委員 質疑ノ通告ハ致シテアリマスカラ、十六日ノ午前中ニ御許シ願ヒタイト思ヒマス

○東委員長 承知致シマシタ、ソレデ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○東委員長 ソレデハ本日ハ是デ散會致シ

マス

午後六時五十一分散會

昭和十一年五月十四日印刷

昭和十一年五月十五日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社